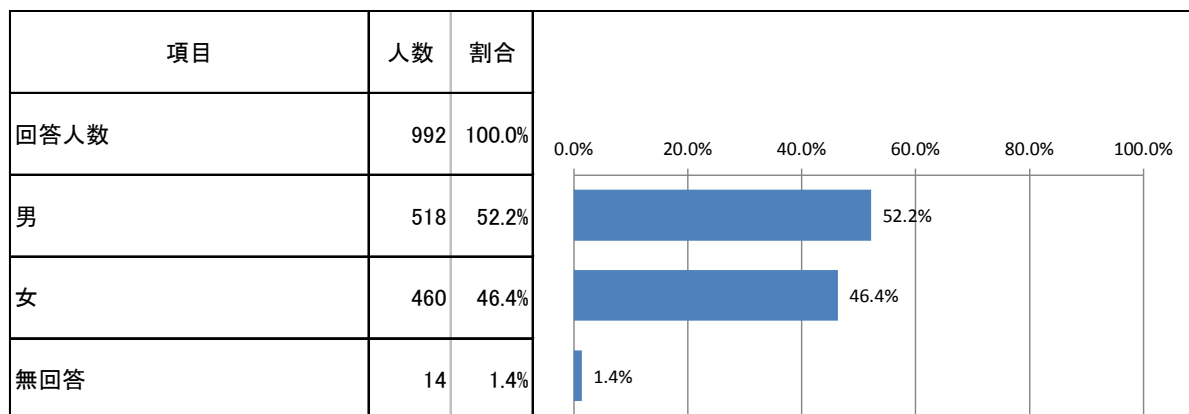


第5章 高齡者

問1 あなたの性別や世帯構成などについてお聞きします。

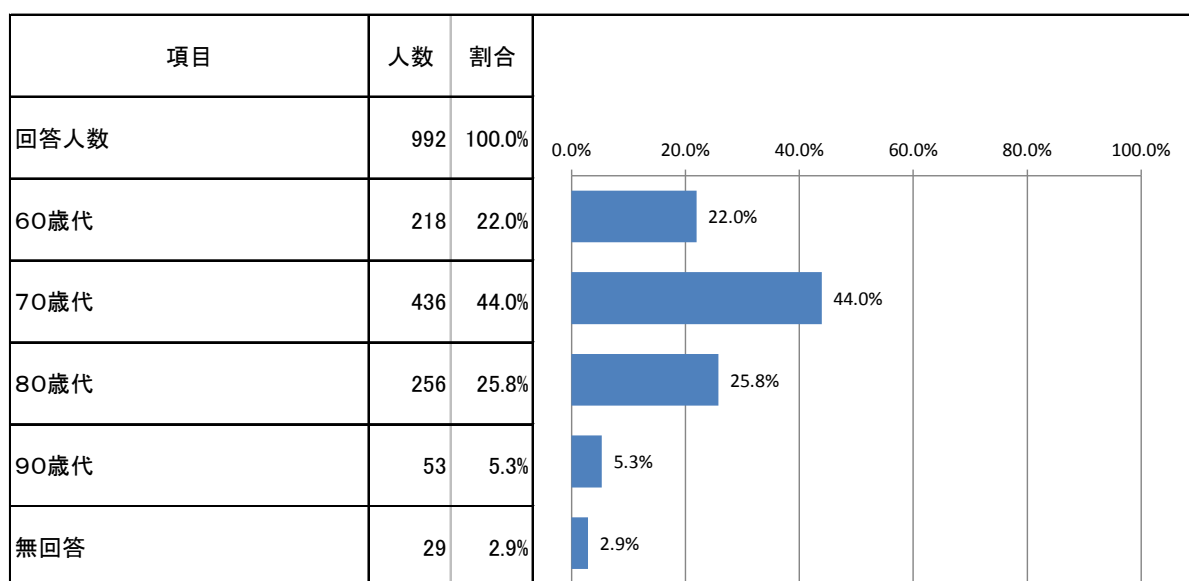
(1)① 対象（封書の宛名）の方の性別

性別については、「男」が52.2%、「女」が46.4%となっている。



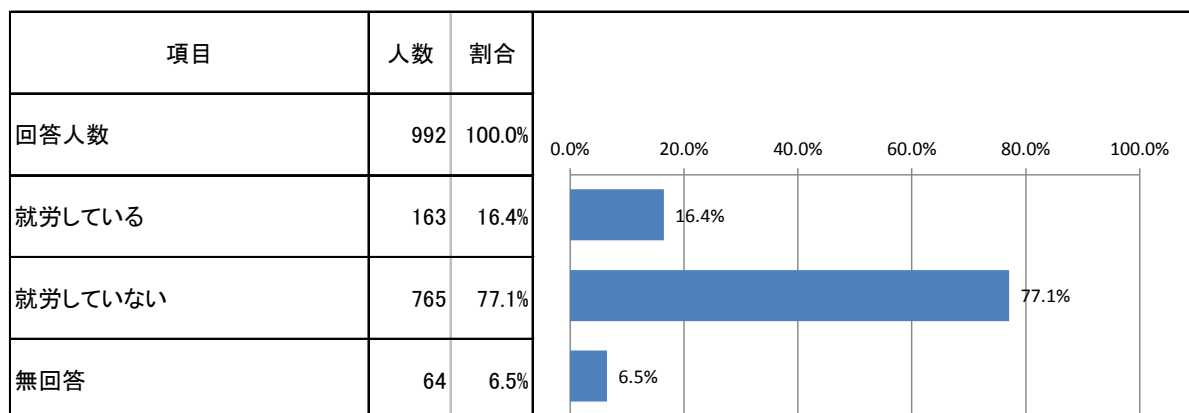
(1)② 対象（封書の宛名）の方の年齢

年齢については、「70歳代」が44.0%と最も多く、次いで「80歳代」が25.8%、「60歳代」が22.0%となっている。



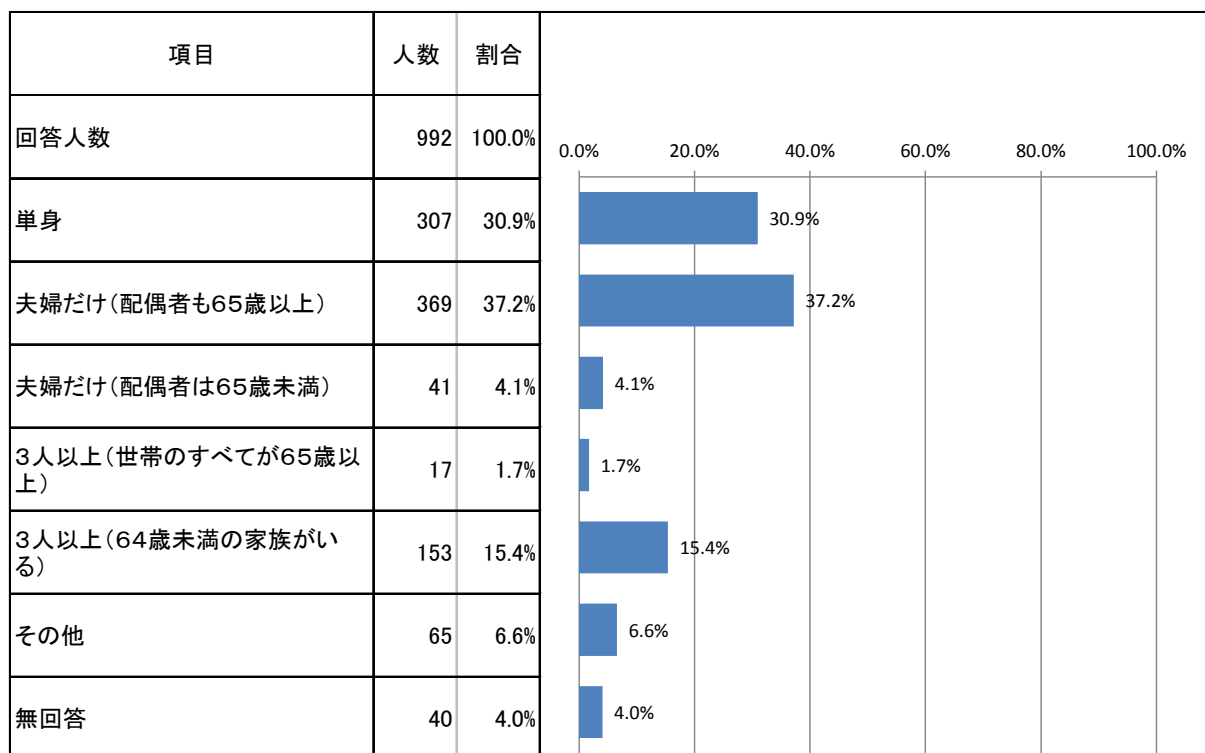
(2) 対象（封書の宛名）の方の就労状況

就労状況については、「就労している」が 16.4%、「就労していない」が 77.1%となっている。



(3) 世帯構成

世帯構成については、「夫婦だけ（配偶者も65歳以上）」が 37.2%と最も多く、次いで「単身」が 30.9%、「3人以上（64歳未満の家族がいる）」が 15.4%となっている。

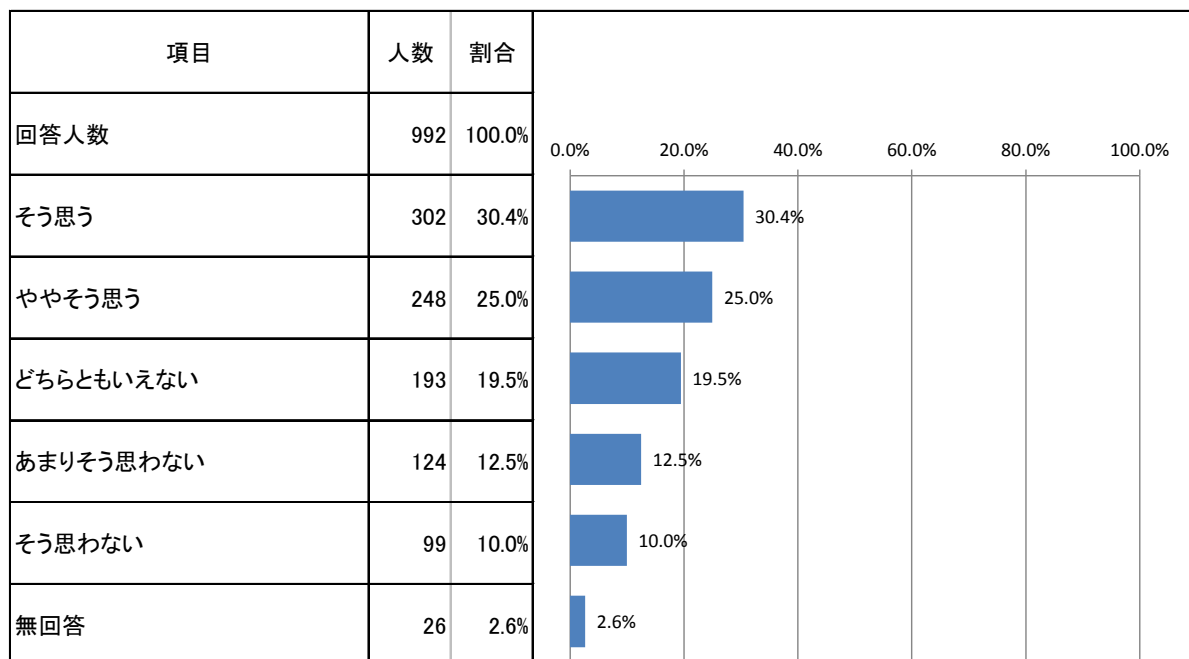


問2 あなたのお住まいについてお聞きします。(小学校区)

区分	人数	割合	区分	人数	割合
本名小学校	3	0.3%	花野小学校	7	0.7%
宮小学校	3	0.3%	西伊敷小学校	9	0.9%
牟礼岡小学校	3	0.3%	伊敷台小学校	4	0.4%
南方小学校	3	0.3%	玉江小学校	12	1.2%
花尾小学校	2	0.2%	小山田小学校	1	0.1%
郡山小学校	3	0.3%	犬迫小学校	2	0.2%
川上小学校	1	0.1%	皆与志小学校	1	0.1%
吉野小学校	283	28.5%	東桜島小学校	25	2.5%
吉野東小学校	3	0.3%	改新小学校	8	0.8%
大明丘小学校	1	0.1%	高免小学校	4	0.4%
坂元小学校	11	1.1%	黒神小学校	9	0.9%
坂元台小学校	11	1.1%	桜洲小学校	88	8.9%
清水小学校	4	0.4%	桜峰小学校	86	8.7%
大龍小学校	10	1.0%	松元小学校	3	0.3%
名山小学校	2	0.2%	春山小学校	3	0.3%
山下小学校	6	0.6%	石谷小学校	1	0.1%
松原小学校	5	0.5%	谷山小学校	12	1.2%
城南小学校	5	0.5%	西谷山小学校	6	0.6%
草牟田小学校	13	1.3%	東谷山小学校	13	1.3%
原良小学校	9	0.9%	清和小学校	8	0.8%
明和小学校	17	1.7%	和田小学校	6	0.6%
武岡小学校	7	0.7%	錦江台小学校	11	1.1%
武岡台小学校	1	0.1%	福平小学校	9	0.9%
西田小学校	10	1.0%	平川小学校	1	0.1%
武小学校	8	0.8%	中山小学校	7	0.7%
田上小学校	7	0.7%	桜丘西小学校	4	0.4%
西陵小学校	10	1.0%	桜丘東小学校	7	0.7%
広木小学校	10	1.0%	星峯西小学校	3	0.3%
中洲小学校	4	0.4%	星峯東小学校	3	0.3%
荒田小学校	4	0.4%	宮川小学校	3	0.3%
八幡小学校	7	0.7%	皇徳寺小学校	2	0.2%
中郡小学校	5	0.5%	瀬々串小学校	3	0.3%
紫原小学校	12	1.2%	中名小学校	4	0.4%
西紫原小学校	7	0.7%	喜入小学校	7	0.7%
鴨池小学校	9	0.9%	前之浜小学校	1	0.1%
南小学校	3	0.3%	分らない	59	5.9%
宇宿小学校	6	0.6%	無回答	48	4.8%
向陽小学校	1	0.1%	合 計	992	100.0%
伊敷小	3	0.3%			

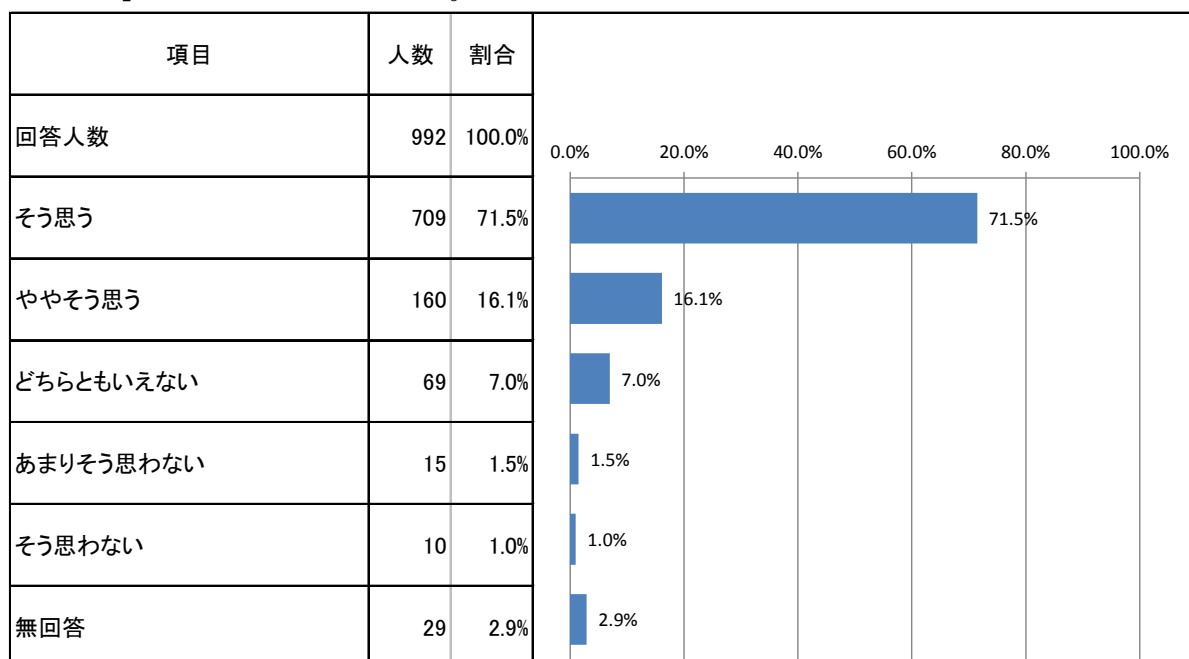
問3 あなたは、地域の住人が一緒になって、地域の課題に取り組んでいると思いますか。(ひとつに○)

地域住民が一緒になって、地域課題に取り組んでいると思うことについては、「そう思う」が30.4%と最も多く、次いで「ややそう思う」が25.0%、「どちらともいえない」が19.5%となっている。



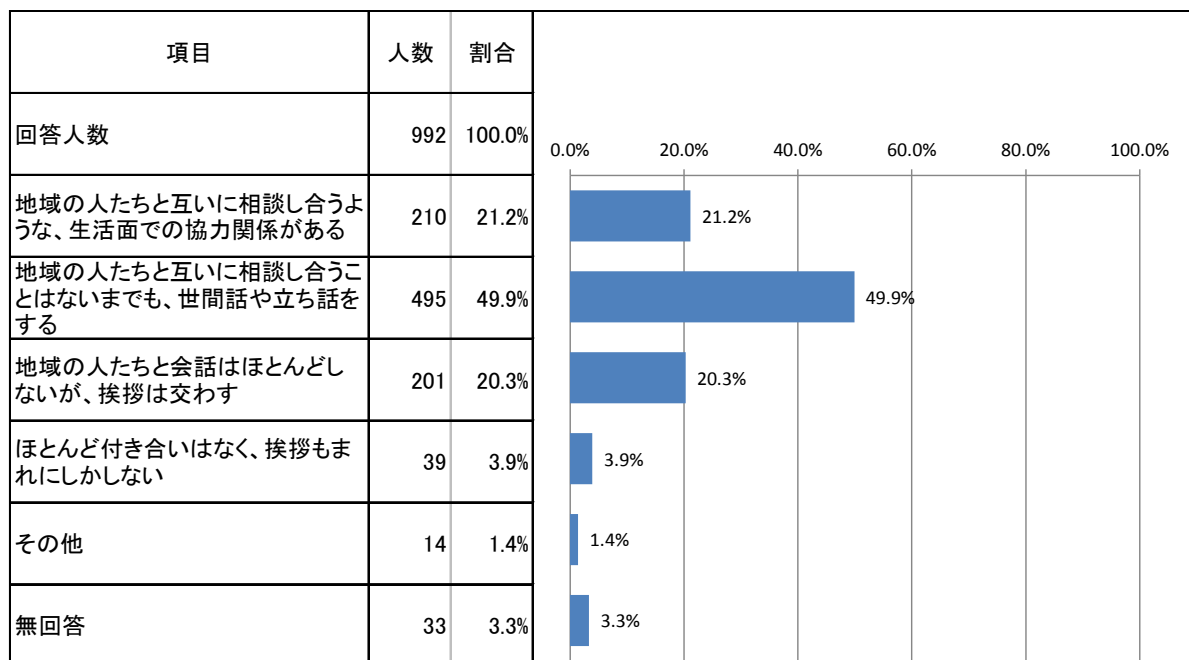
問4 あなたは、地域の住人が一緒になって、地域の課題に取り組むことは重要だと思いますか。(ひとつに○)

地域住民が一緒になって、地域課題に取り組むことは重要だと思うことについては、「そう思う」が71.5%と最も多く、次いで「ややそう思う」が16.1%、「どちらともいえない」が7.0%となっている。



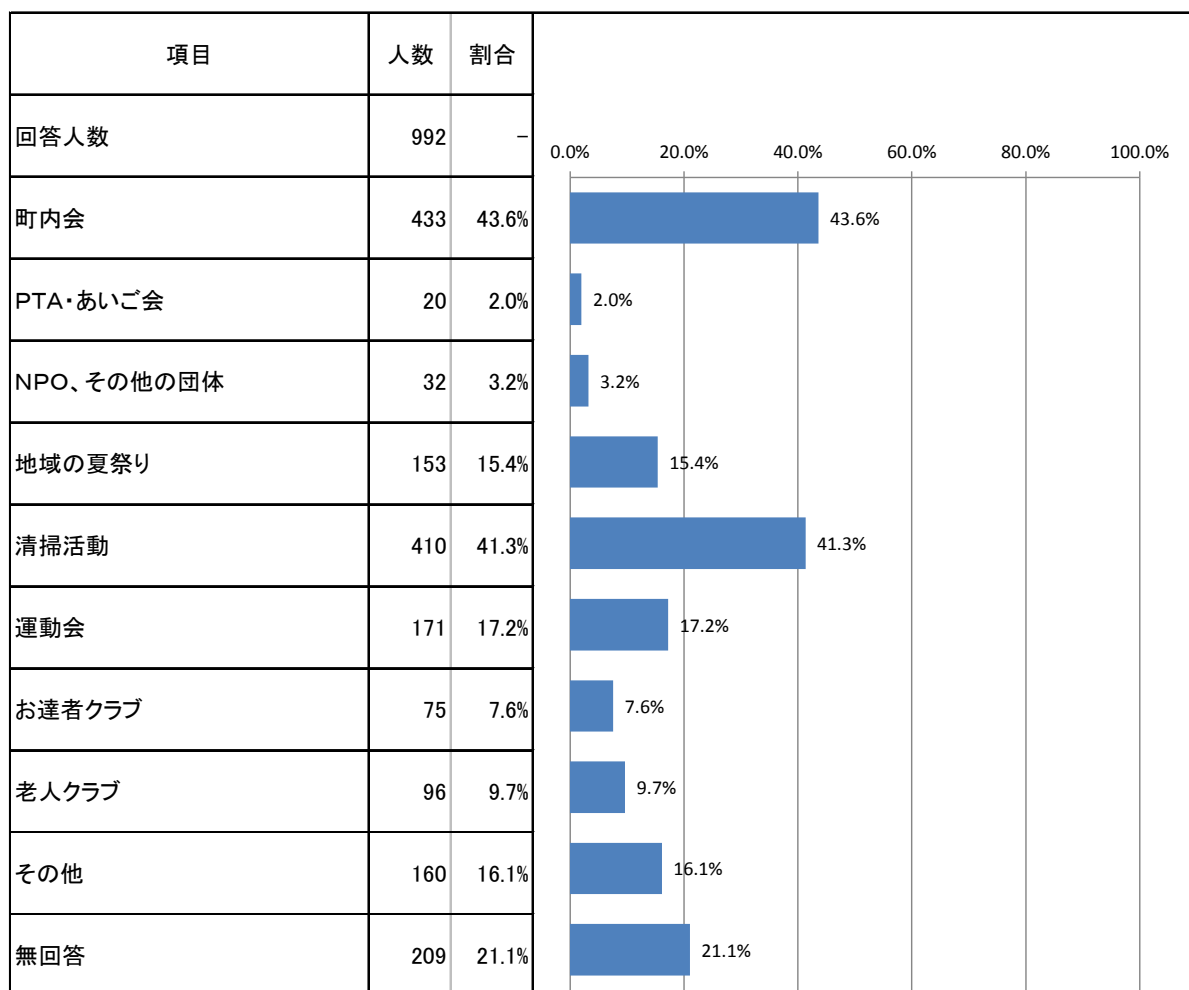
問5 あなたは、地域の人たちとコミュニケーションをとっていますか。
(ひとつに〇)

地域の人たちとのコミュニケーションについては、「地域の人たちと互いに相談し合うことはないまでも、世間話や立ち話をする」が 49.9%と最も多く、次いで「地域の人たちと互いに相談し合うような、生活面での協力関係がある」が 21.2%、「地域の人たちと会話はほとんどしないが、挨拶は交わす」が 20.3%となっている。



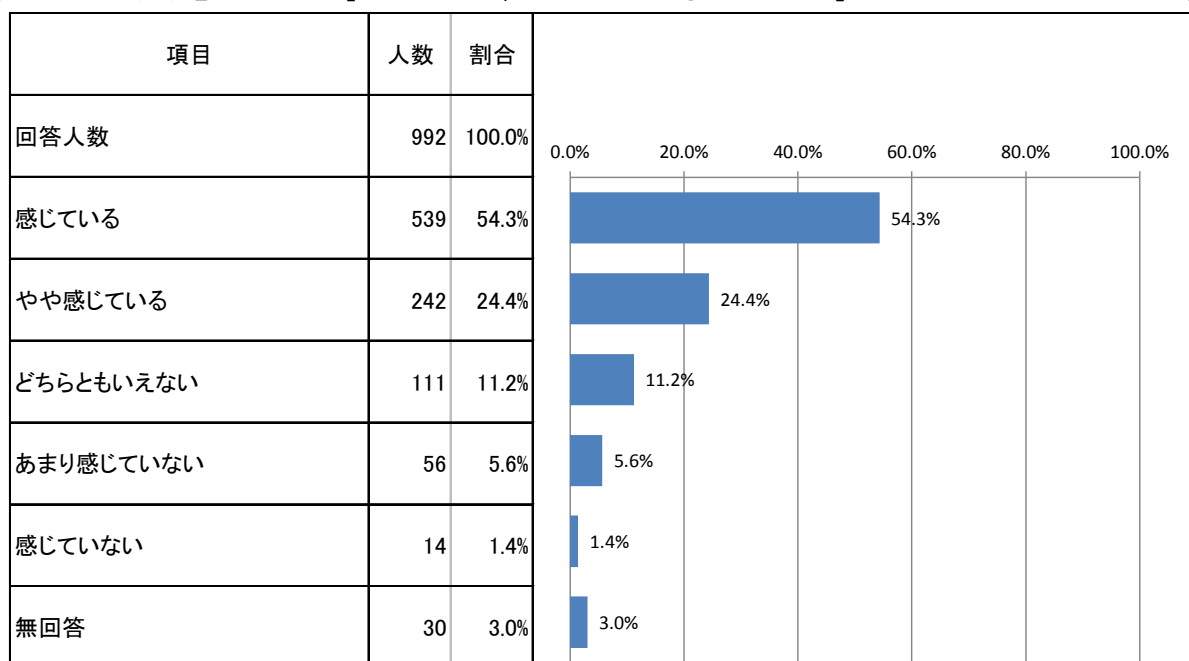
問6 あなたは、地域活動に参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

地域活動への参加については、「町内会」が43.6%と最も多く、次いで「清掃活動」が41.3%、「運動会」が17.2%となっている。



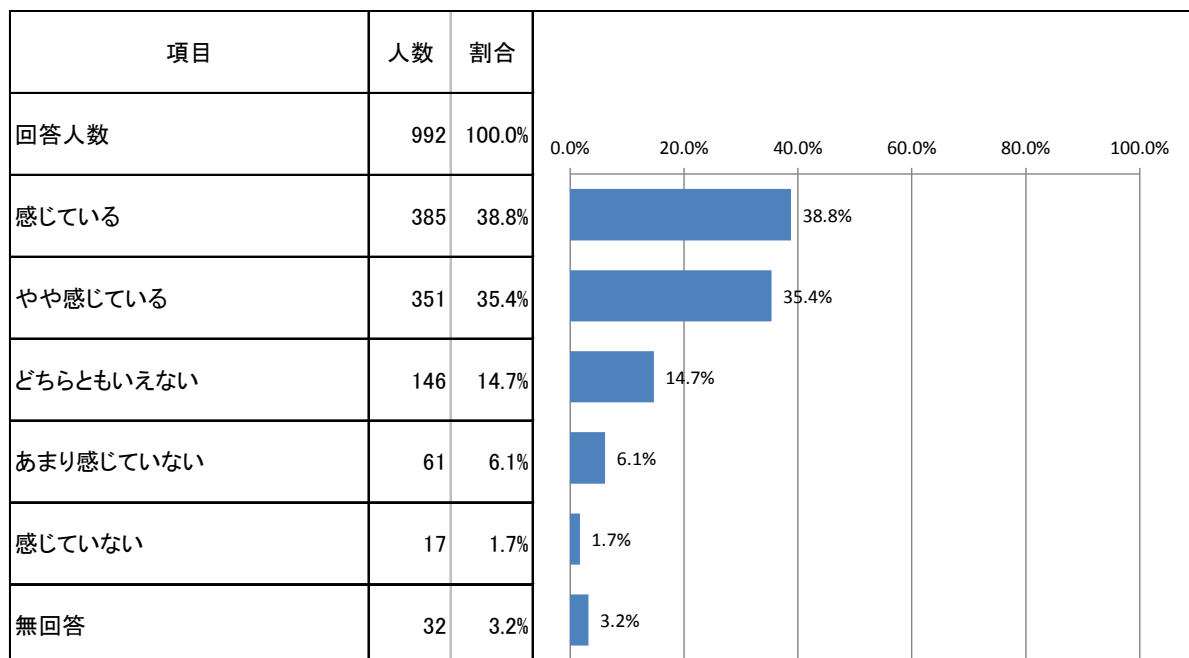
問7 あなたは、地域の暮らしに愛着を感じていますか。(ひとつに○)

地域の暮らしへの愛着度については、「感じている」が 54.3%と最も多く、次いで「やや感じている」が 24.4%、「どちらともいえない」が 11.2%となっている。



問8 あなたは、鹿児島市の暮らしに安心安全を感じていますか。(ひとつに○)

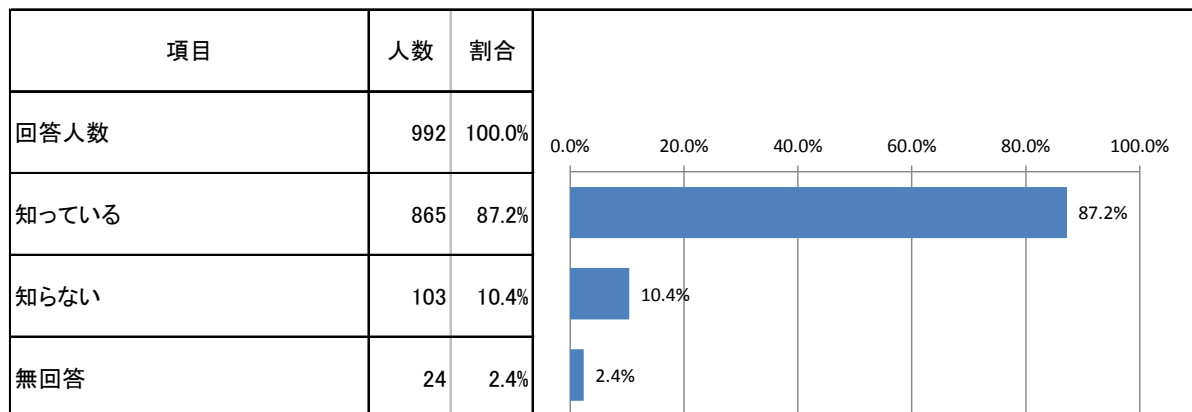
鹿児島市の暮らしに安心安全を感じているかについては、「感じている」が 38.8%と最も多く、次いで「やや感じている」が 35.4%、「どちらともいえない」が 14.7%となっている。



【高齢者】

問9 あなたは、ここ数年、鹿児島市内で発生した交通事故のうち、半数以上が高齢者であることを知っていますか。(ひとつに○)

ここ数年、鹿児島市内で発生した交通事故死亡者の半数以上が高齢者であることの認知度については、「知っている」が87.2%、「知らない」が10.4%となっている。



【属性別特徴】

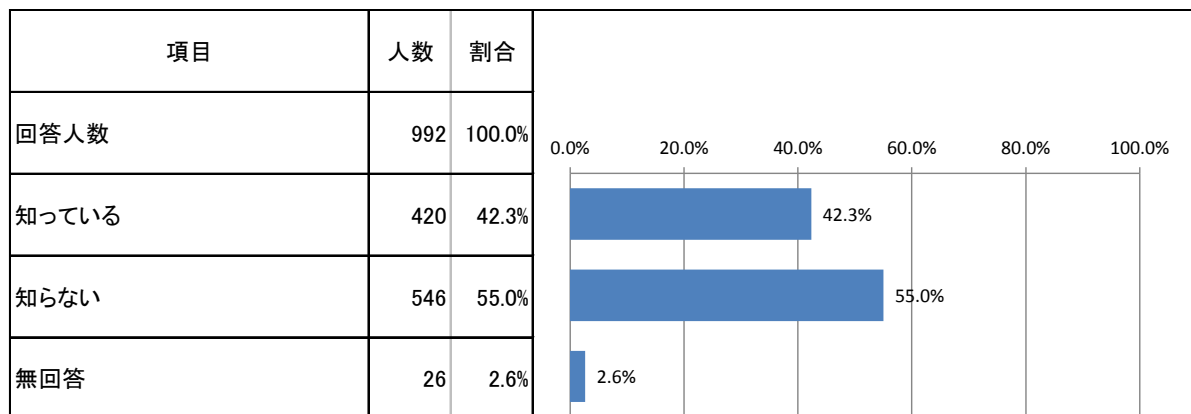
性別・年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っている	865	87.2%	456	88.0%	400	87.0%	9	64.3%	384	87.9%	461	87.6%	20	69.0%
知らない	103	10.4%	48	9.3%	54	11.7%	1	7.1%	43	9.8%	56	10.6%	4	13.8%
無回答	24	2.4%	14	2.7%	6	1.3%	4	28.6%	10	2.3%	9	1.7%	5	17.2%

【高齢者】

問 10 あなたは、平成24年中、鹿児島市内で発生した交通死亡事故のうち、夜間歩行中に事故にあった方の全員が夜光反射材を着用していなかったことを知っていますか。(ひとつに○)

平成24年中、鹿児島市内で発生した夜間歩行中の交通事故死亡者全員が夜光反射材を不着用であることの認知度については、「知っている」が42.3%、「知らない」が55.0%となっている。



【属性別特徴】

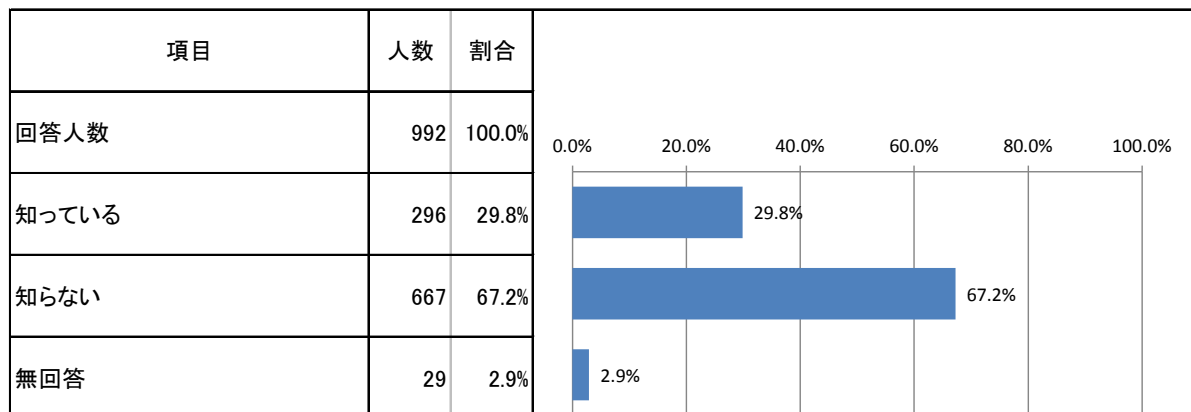
性別・年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っている	420	42.3%	229	44.2%	186	40.4%	5	35.7%	184	42.1%	227	43.2%	9	31.0%
知らない	546	55.0%	275	53.1%	266	57.8%	5	35.7%	242	55.4%	288	54.8%	16	55.2%
無回答	26	2.6%	14	2.7%	8	1.7%	4	28.6%	11	2.5%	11	2.1%	4	13.8%

【高齢者】

問 11 あなたは、平成24年中、鹿児島県内で発生した交通死亡事故のうち、歩行中に事故にあった方の半数以上が自宅から500m以内の距離で起こっていることを知っていますか。(ひとつに○)

平成24年中、鹿児島県内で発生した歩行中の交通死亡事故の半数以上が自宅から500m以内の距離で起こっていることの認知度については、「知っている」が29.8%、「知らない」が67.2%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

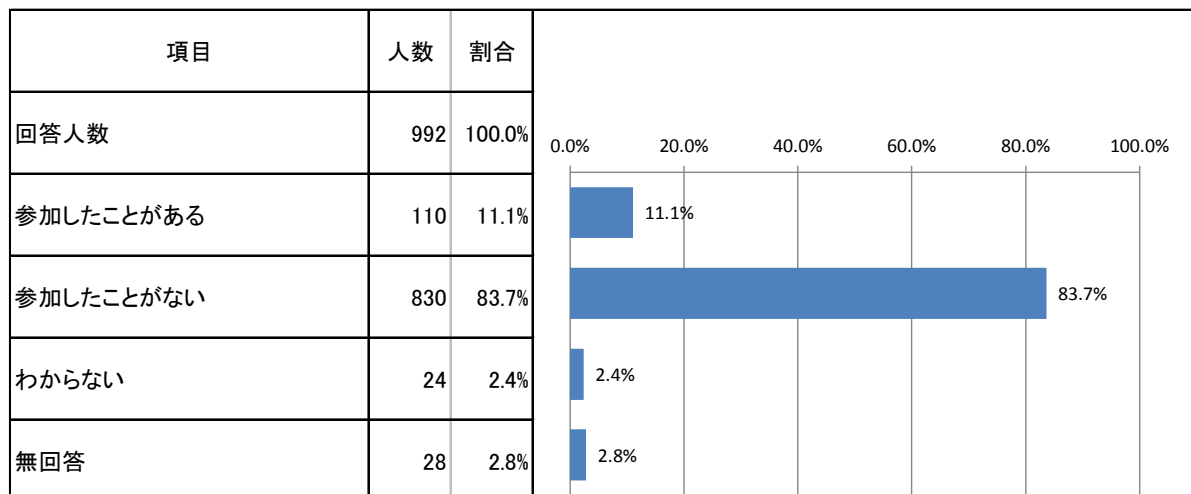
年齢別では、75歳以上の「知っている」が32.3%で、65歳～74歳の27.0%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っている	296	29.8%	159	30.7%	134	29.1%	3	21.4%	118	27.0%	170	32.3%	8	27.6%
知らない	667	67.2%	343	66.2%	317	68.9%	7	50.0%	307	70.3%	344	65.4%	16	55.2%
無回答	29	2.9%	16	3.1%	9	2.0%	4	28.6%	12	2.7%	12	2.3%	5	17.2%

【高齢者】

問 12 あなたは、この1年間（平成24年10月から平成25年9月まで）に歩行者対象の交通安全教室（講習会などを含む）に参加したことがありますか。（ひとつに○）

1年間の歩行者対象の交通安全教室（講習会などを含む）参加状況については、「参加したことがない」が83.7%と最も多く、次いで「参加したことがある」が11.1%、「わからない」が2.4%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「参加したことがある」が14.1%で、女の7.6%に比べてやや高くなっている。

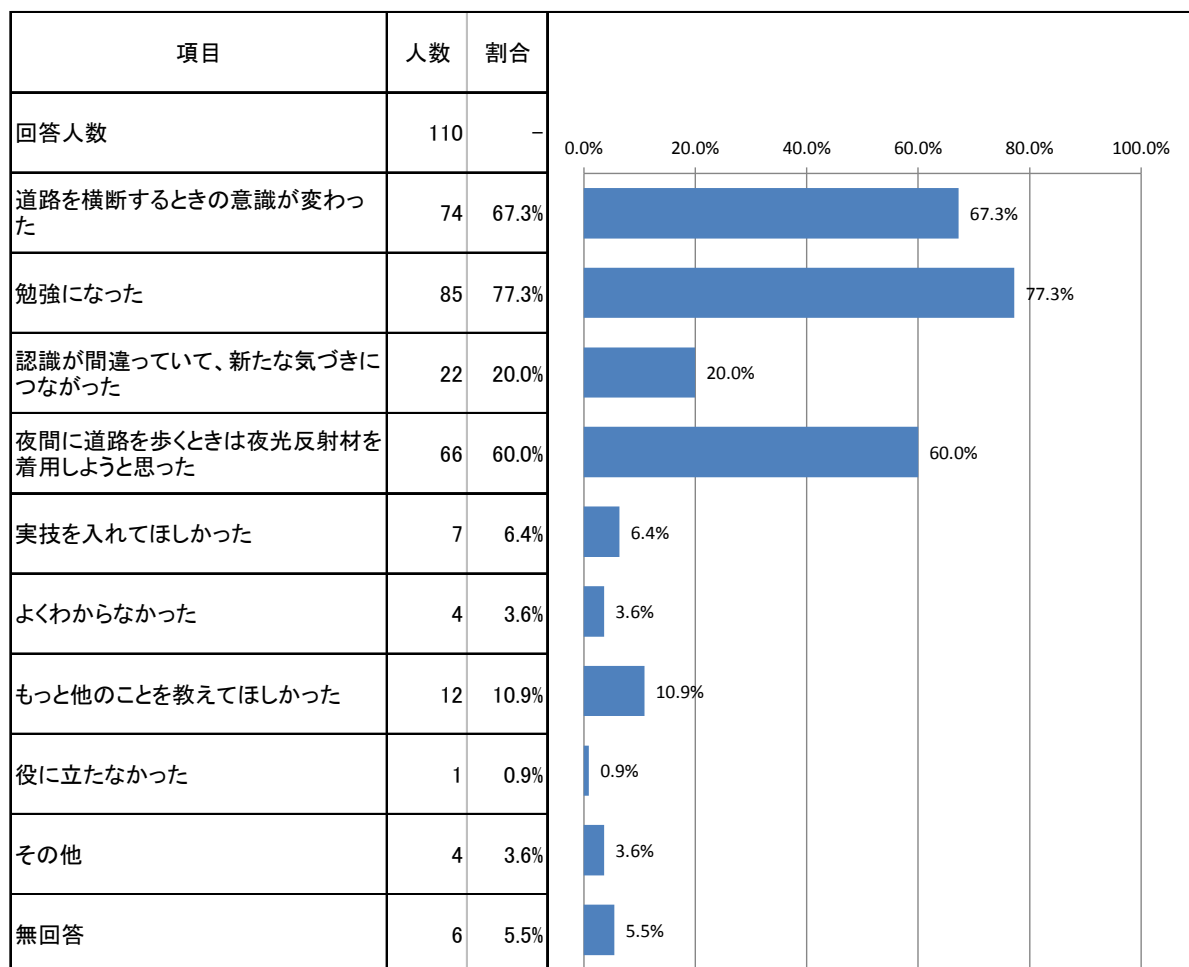
年齢別では、75歳以上の「参加したことがある」が14.4%で、65歳～74歳の7.3%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
参加したことがある	110	11.1%	73	14.1%	35	7.6%	2	14.3%	32	7.3%	76	14.4%	2	6.9%
参加したことがない	830	83.7%	425	82.0%	397	86.3%	8	57.1%	387	88.6%	421	80.0%	22	75.9%
わからない	24	2.4%	6	1.2%	18	3.9%	0	0.0%	7	1.6%	16	3.0%	1	3.4%
無回答	28	2.8%	14	2.7%	10	2.2%	4	28.6%	11	2.5%	13	2.5%	4	13.8%

※問 12 で『①参加したことがある』とご回答された方にお聞きします。

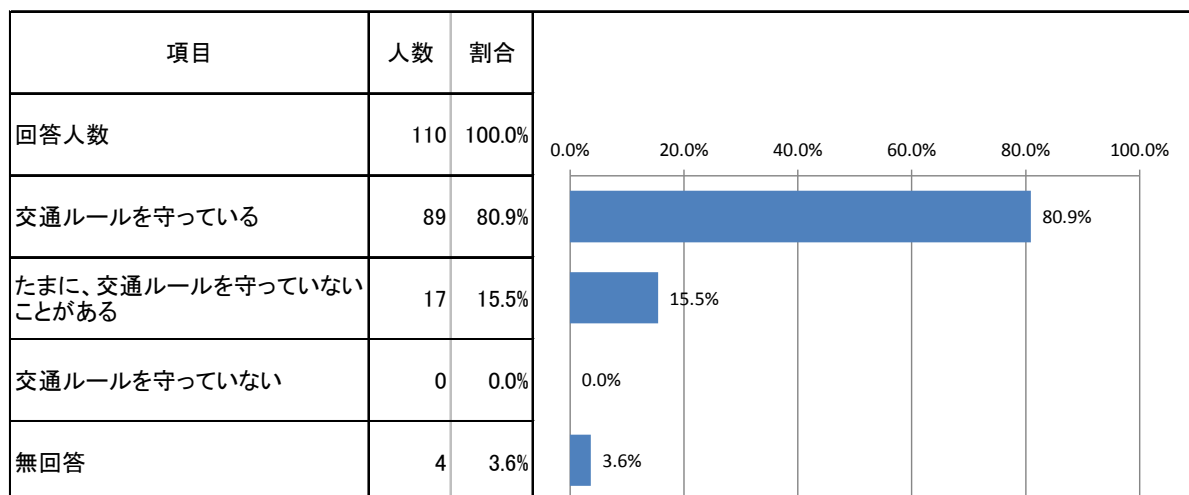
問 12-1 歩行者対象の交通安全教室（講習会などを含む）に参加したあなたの感想はどうでしたか。（あてはまるものすべてに○）

交通安全教室（講習会などを含む）に参加した後の感想については、「勉強になった」が 77.3%と最も多く、次いで「道路を横断するときの意識が変わった」が 67.3%、「夜間に道路を歩くときは夜光反射材を着用しようと思った」が 60.0%となっている。



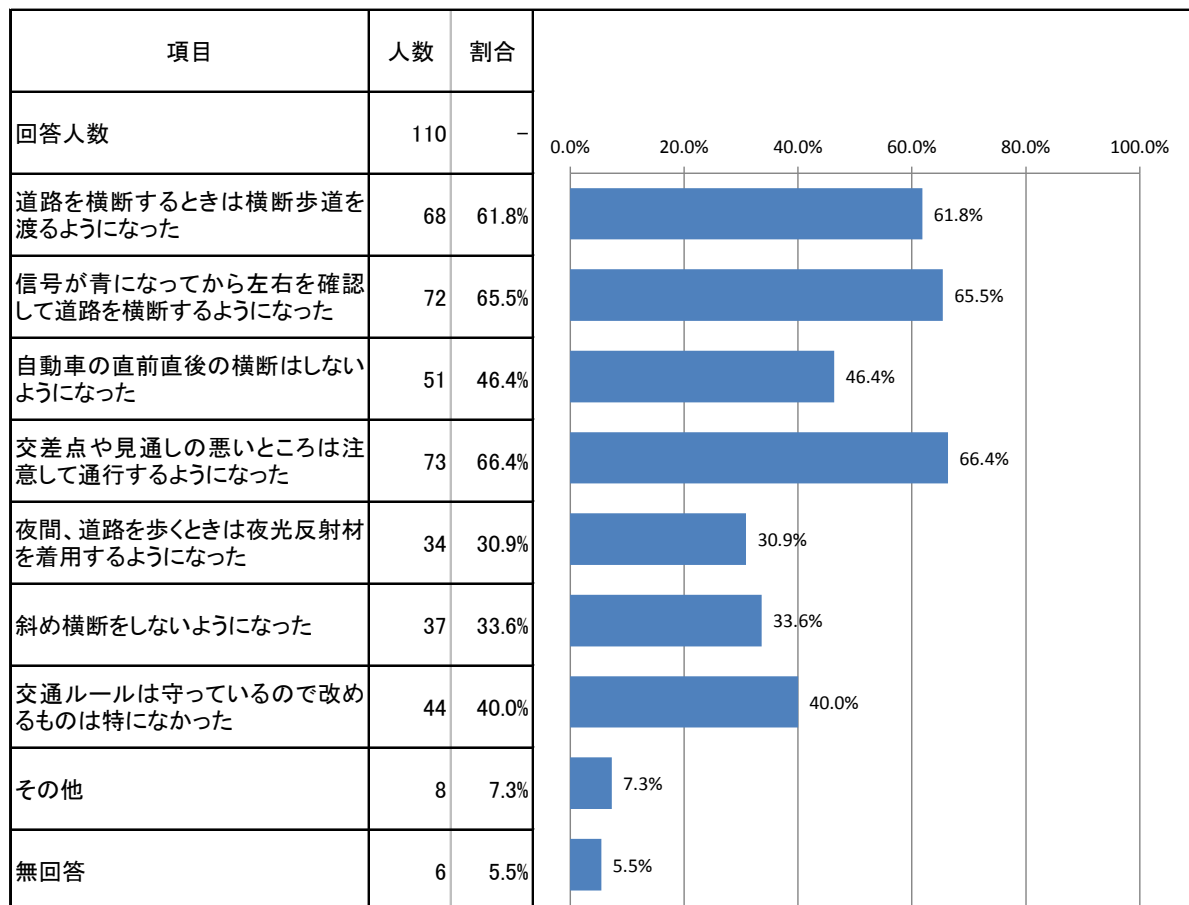
問 12-2 あなたは、歩行者対象の交通安全教室（講習会などを含む）で学んだことを意識して交通ルールを守っていますか（ひとつに○）

交通安全教室（講習会などを含む）に参加した後の交通ルールの遵守については、「交通ルールを守っている」が 80.9%と最も多く、次いで「たまに交通ルールを守っていないことがある」が 15.5%となっている。



問 12-3 あなたは、歩行者対象の交通安全教室(講習会などを含む)に参加した後、行動の変化はありますか。(あてはまるものすべてに○)

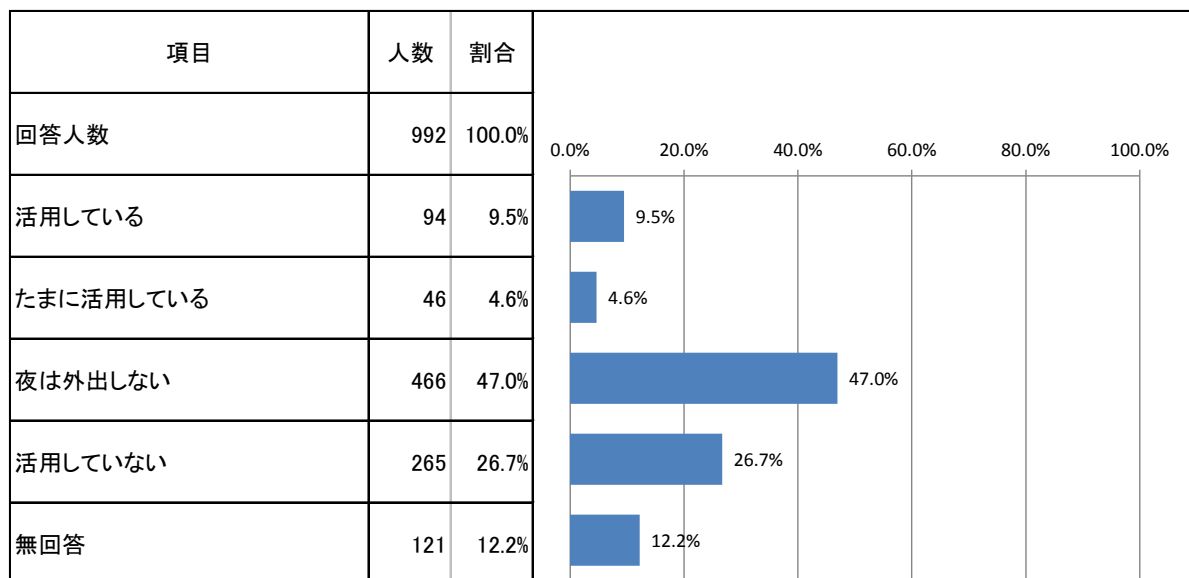
交通安全教室(講習会などを含む)に参加した後の行動の変化については、「交差点や見通しの悪いところは注意して通行するようになった」が66.4%と最も多く、次いで「信号が青になってから左右を確認して道路を横断するようになった」が65.5%、「道路を横断するときは横断歩道を渡るようになった」が61.8%となっている。



【高齢者】

問 13 あなたは、夜間や薄暗いときの散歩などに、夜光反射材がついたものを活用していますか。(ひとつに○)

夜間や薄暗いときの夜光反射材の活用状況については、「夜は外出しない」が 47.0%と最も多く、次いで「活用していない」が 26.7%、「活用している」が 9.5%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「活用していない」が 32.2%で、女の 20.9%に比べて高くなっている。

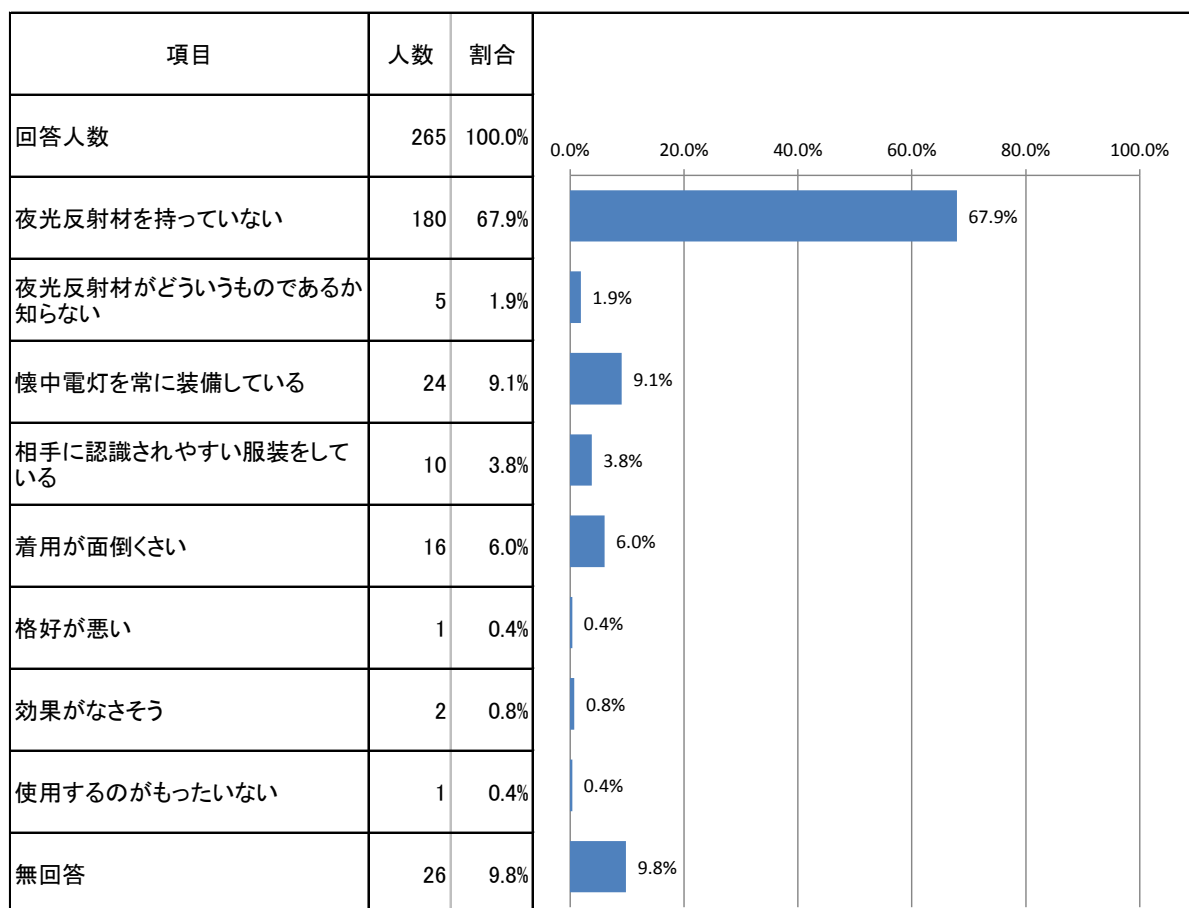
年齢別では、65歳～74歳の「活用していない」が 33.0%で、75歳以上の 21.7%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
活用している	94	9.5%	59	11.4%	35	7.6%	0	0.0%	42	9.6%	52	9.9%	0	0.0%
たまに活用している	46	4.6%	34	6.6%	12	2.6%	0	0.0%	32	7.3%	13	2.5%	1	3.4%
夜は外出しない	466	47.0%	209	40.3%	253	55.0%	4	28.6%	174	39.8%	282	53.6%	10	34.5%
活用していない	265	26.7%	167	32.2%	96	20.9%	2	14.3%	144	33.0%	114	21.7%	7	24.1%
無回答	121	12.2%	49	9.5%	64	13.9%	8	57.1%	45	10.3%	65	12.4%	11	37.9%

※問 13 で『④活用していない』とご回答された方にお聞きします。

問 13-1 夜光反射材を活用していない理由は何ですか。(ひとつに〇)

夜光反射材を活用していない理由については、「夜光反射材を持っていない」が 67.9%と最も多く、次いで「懐中電灯を常に装備している」が 9.1%、「着用が面倒くさい」が 6.0%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

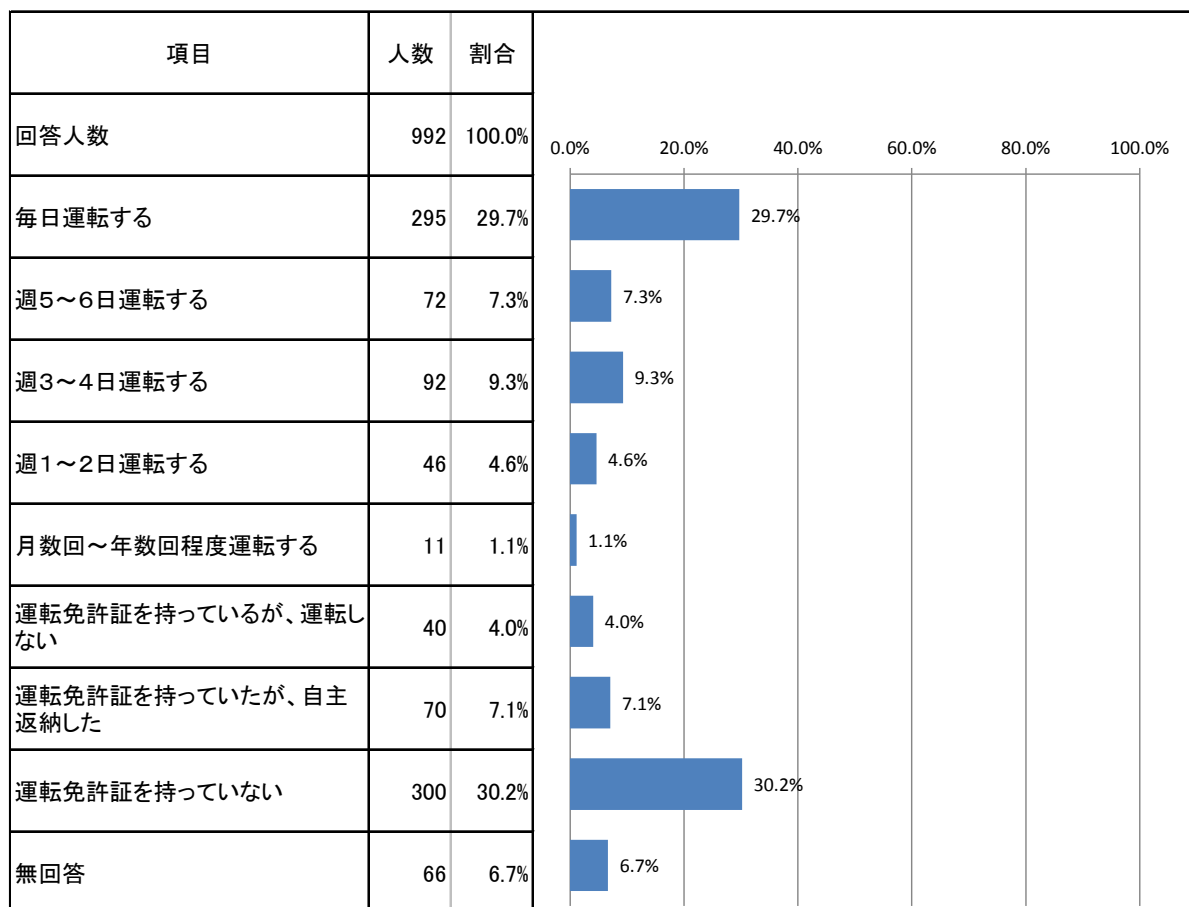
性別では、男の「夜光反射材を持っていない」が 70.7%で、女の 62.5%に比べてやや高くなっている。

年齢別では、65歳～74歳の「夜光反射材を持っていない」が 73.6%で、75歳以上の 61.4%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	265	100.0%	167	100.0%	96	100.0%	2	100.0%	144	100.0%	114	100.0%	7	100.0%
夜光反射材を持っていない	180	67.9%	118	70.7%	60	62.5%	2	100.0%	106	73.6%	70	61.4%	4	57.1%
夜光反射材がどういうものであるか知らない	5	1.9%	2	1.2%	3	3.1%	0	0.0%	1	0.7%	4	3.5%	0	0.0%
懐中電灯を常に装備している	24	9.1%	17	10.2%	7	7.3%	0	0.0%	13	9.0%	11	9.6%	0	0.0%
相手に認識されやすい服装をしている	10	3.8%	8	4.8%	2	2.1%	0	0.0%	6	4.2%	4	3.5%	0	0.0%
着用が面倒くさい	16	6.0%	8	4.8%	8	8.3%	0	0.0%	7	4.9%	9	7.9%	0	0.0%
格好が悪い	1	0.4%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
効果がなさそう	2	0.8%	1	0.6%	1	1.0%	0	0.0%	1	0.7%	1	0.9%	0	0.0%
使用するのをもったいない	1	0.4%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%
無回答	26	9.8%	12	7.2%	14	14.6%	0	0.0%	9	6.3%	15	13.2%	2	28.6%

問 14 あなたは、自動車を運転しますか。(近いものひとつに○)

自動車の運転頻度については、「運転免許証を持っていない」が 30.2%と最も多く、次いで「毎日運転する」が 29.7%、「週 3～4 日運転する」が 9.3%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男の「毎日運転する」が 43.2%で、女の 14.1%に比べて高くなっている。

年齢別では、65歳～74歳の「毎日運転する」が 42.6%で、75歳以上の 19.4%に比べて高くなっている。

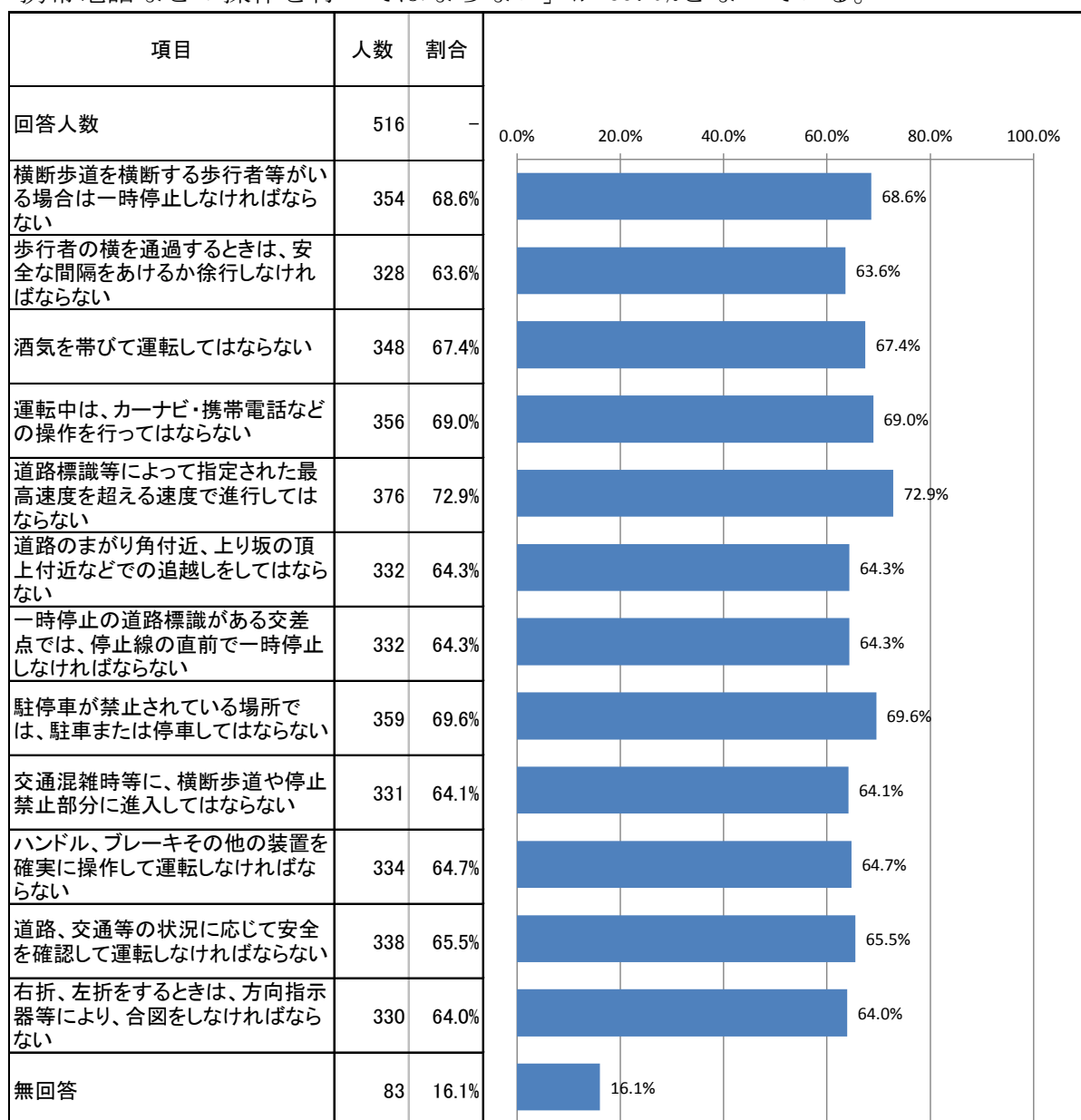
項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
毎日運転する	295	29.7%	224	43.2%	65	14.1%	6	42.9%	186	42.6%	102	19.4%	7	24.1%
週5～6日運転する	72	7.3%	52	10.0%	20	4.3%	0	0.0%	44	10.1%	28	5.3%	0	0.0%
週3～4日運転する	92	9.3%	70	13.5%	22	4.8%	0	0.0%	44	10.1%	46	8.7%	2	6.9%
週1～2日運転する	46	4.6%	35	6.8%	9	2.0%	2	14.3%	24	5.5%	20	3.8%	2	6.9%
月数回～年数回程度運転する	11	1.1%	5	1.0%	6	1.3%	0	0.0%	8	1.8%	3	0.6%	0	0.0%
運転免許証を持っているが、運転しない	40	4.0%	21	4.1%	19	4.1%	0	0.0%	24	5.5%	15	2.9%	1	3.4%
運転免許証を持っていたが、自主返納した	70	7.1%	37	7.1%	32	7.0%	1	7.1%	14	3.2%	56	10.6%	0	0.0%
運転免許証を持っていない	300	30.2%	49	9.5%	250	54.3%	1	7.1%	78	17.8%	213	40.5%	9	31.0%
無回答	66	6.7%	25	4.8%	37	8.0%	4	28.6%	15	3.4%	43	8.2%	8	27.6%

※問 14 で『①毎日運転する』～『⑤月数回～年数回程度運転する』のいずれかにご回答された方にお聞きします。

問 14-1 あなたは、次の交通ルールを知っていますか。また、その交通ルールを守って運転していますか。(あてはまるものすべてに○)

(知っている)

交通ルールの認識については、「道路標識等によって指定された最高速度を超える速度で進行してはならない」が 72.9%と最も多く、次いで「駐停車が禁止されている場所では、駐車または停車してはならない」が 69.6%、「運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行ってはならない」が 69.0%となっている。



【高齢者】

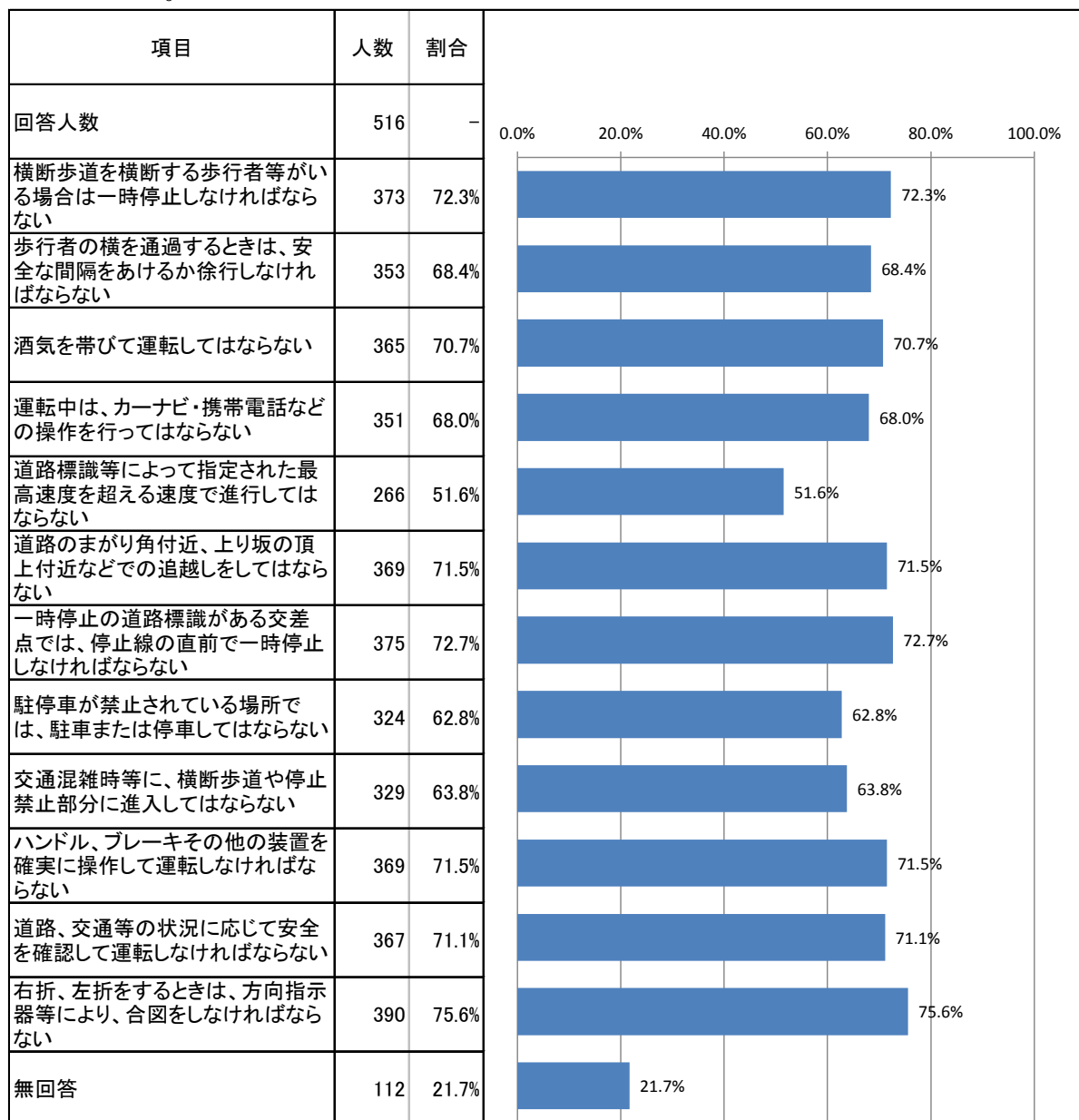
【属性別特徴】

性別では、すべての項目において男の割合が女の割合より高くなっている。
年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	516	-	386	-	122	-	8	-	306	-	199	-	11	-
横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止しなければならない	354	68.6%	278	72.0%	73	59.8%	3	37.5%	211	69.0%	137	68.8%	6	54.5%
歩行者の横を通過するときは、安全な間隔をあげるか徐行しなければならない	328	63.6%	260	67.4%	66	54.1%	2	25.0%	197	64.4%	126	63.3%	5	45.5%
酒気を帯びて運転してはならない	348	67.4%	267	69.2%	77	63.1%	4	50.0%	207	67.6%	134	67.3%	7	63.6%
運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行ってはならない	356	69.0%	281	72.8%	72	59.0%	3	37.5%	211	69.0%	138	69.3%	7	63.6%
道路標識等によって指定された最高速度を超える速度で進行してはならない	376	72.9%	294	76.2%	78	63.9%	4	50.0%	221	72.2%	147	73.9%	8	72.7%
道路のまがり角付近、上り坂の頂上付近などで追越しをしてはならない	332	64.3%	260	67.4%	69	56.6%	3	37.5%	195	63.7%	131	65.8%	6	54.5%
一時停止の道路標識がある交差点では、停止線の直前で一時停止しなければならない	332	64.3%	261	67.6%	68	55.7%	3	37.5%	195	63.7%	131	65.8%	6	54.5%
駐停車が禁止されている場所では、駐車または停車してはならない	359	69.6%	284	73.6%	72	59.0%	3	37.5%	214	69.9%	139	69.8%	6	54.5%
交通混雑時等に、横断歩道や停止禁止部分に進入してはならない	331	64.1%	259	67.1%	69	56.6%	3	37.5%	197	64.4%	127	63.8%	7	63.6%
ハンドル、ブレーキその他の装置を確実に操作して運転しなければならない	334	64.7%	263	68.1%	69	56.6%	2	25.0%	196	64.1%	132	66.3%	6	54.5%
道路、交通等の状況に応じて安全を確認して運転しなければならない	338	65.5%	268	69.4%	68	55.7%	2	25.0%	202	66.0%	130	65.3%	6	54.5%
右折、左折をするときは、方向指示器等により、合図をしなければならない	330	64.0%	259	67.1%	68	55.7%	3	37.5%	198	64.7%	126	63.3%	6	54.5%
無回答	83	16.1%	54	14.0%	25	20.5%	4	50.0%	43	14.1%	37	18.6%	3	27.3%

(守っている)

交通ルールの遵守については、「右折、左折をするときは、方向指示器等により、合図をしなければならない」が 75.6%と最も多く、次いで「一時停止の道路標識がある交差点では、停止線の直前で一時停止しなければならない」が 72.7%、「横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止しなければならない」が 72.3%となっている。



【属性別特徴】

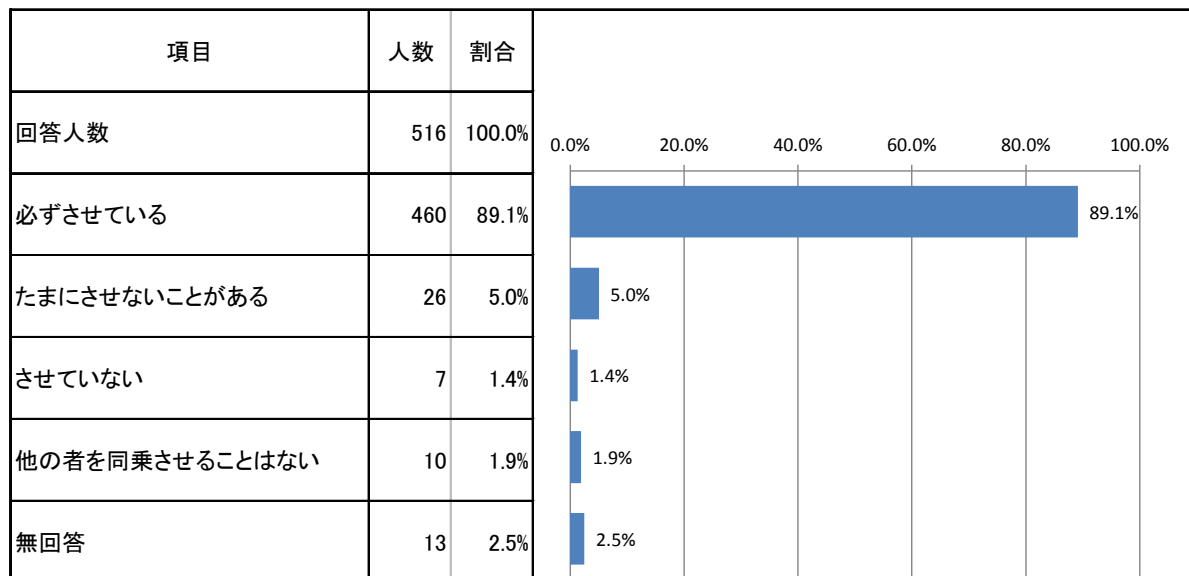
性別では、ほとんどの項目において女の割合が男の割合より高くなっている。
年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	516	-	386	-	122	-	8	-	306	-	199	-	11	-
横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止しなければならない	373	72.3%	272	70.5%	96	78.7%	5	62.5%	219	71.6%	145	72.9%	9	81.8%
歩行者の横を通過するときは、安全な間隔をあげるか徐行しなければならない	353	68.4%	258	66.8%	90	73.8%	5	62.5%	205	67.0%	139	69.8%	9	81.8%
酒気を帯びて運転してはならない	365	70.7%	275	71.2%	86	70.5%	4	50.0%	215	70.3%	142	71.4%	8	72.7%
運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行ってはならない	351	68.0%	255	66.1%	91	74.6%	5	62.5%	210	68.6%	133	66.8%	8	72.7%
道路標識等によって指定された最高速度を超える速度で進行してはならない	266	51.6%	197	51.0%	65	53.3%	4	50.0%	152	49.7%	108	54.3%	6	54.5%
道路のまがり角付近、上り坂の頂上付近などで追越しをしてはならない	369	71.5%	274	71.0%	90	73.8%	5	62.5%	218	71.2%	142	71.4%	9	81.8%
一時停止の道路標識がある交差点では、停止線の直前で一時停止しなければならない	375	72.7%	277	71.8%	93	76.2%	5	62.5%	222	72.5%	144	72.4%	9	81.8%
駐停車が禁止されている場所では、駐車または停車してはならない	324	62.8%	234	60.6%	85	69.7%	5	62.5%	186	60.8%	129	64.8%	9	81.8%
交通混雑時等に、横断歩道や停止禁止部分に進入してはならない	329	63.8%	242	62.7%	82	67.2%	5	62.5%	194	63.4%	127	63.8%	8	72.7%
ハンドル、ブレーキその他の装置を確実に操作して運転しなければならない	369	71.5%	271	70.2%	93	76.2%	5	62.5%	221	72.2%	140	70.4%	8	72.7%
道路、交通等の状況に応じて安全を確認して運転しなければならない	367	71.1%	269	69.7%	93	76.2%	5	62.5%	218	71.2%	141	70.9%	8	72.7%
右折、左折をするときは、方向指示器等により、合図をしなければならない	390	75.6%	287	74.4%	98	80.3%	5	62.5%	231	75.5%	150	75.4%	9	81.8%
無回答	112	21.7%	88	22.8%	21	17.2%	3	37.5%	66	21.6%	44	22.1%	2	18.2%

【高齢者】

問 14-2 あなたは、自動車を運転するとき同乗者にシートベルトを着用させていますか。(ひとつに○)

同乗者のシートベルトの着用状況については、「必ずさせている」が 89.1%と最も多く、次いで「たまにさせないことがある」が 5.0%、「他の者を同乗させることはない」が 1.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

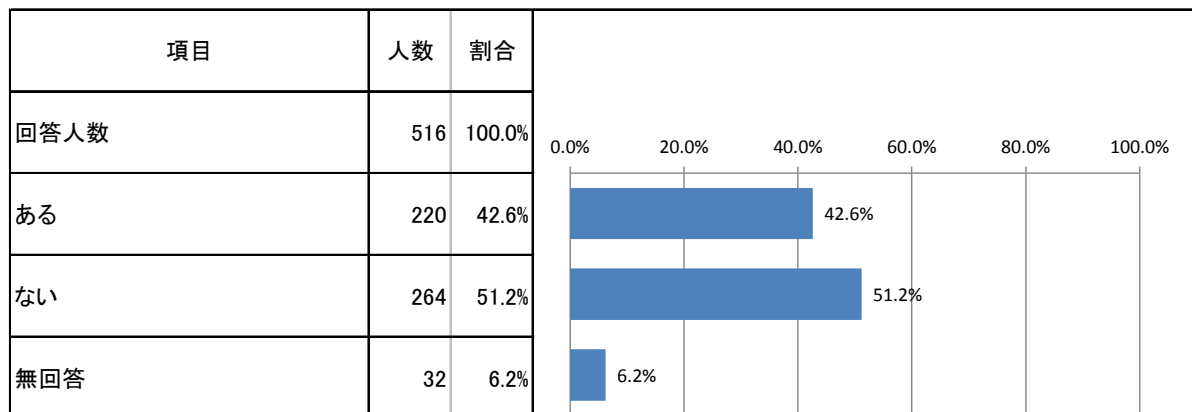
年齢別では、65歳～74歳の「必ずさせている」が 91.5%で、75歳以上の 86.4%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	516	100.0%	386	100.0%	122	100.0%	8	100.0%	306	100.0%	199	100.0%	11	100.0%
必ずさせている	460	89.1%	341	88.3%	112	91.8%	7	87.5%	280	91.5%	172	86.4%	8	72.7%
たまにさせないことがある	26	5.0%	23	6.0%	3	2.5%	0	0.0%	10	3.3%	14	7.0%	2	18.2%
させていない	7	1.4%	5	1.3%	2	1.6%	0	0.0%	3	1.0%	4	2.0%	0	0.0%
他の者を同乗させることはない	10	1.9%	10	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	6	2.0%	4	2.0%	0	0.0%
無回答	13	2.5%	7	1.8%	5	4.1%	1	12.5%	7	2.3%	5	2.5%	1	9.1%

【高齢者】

問 14-3 あなたは、体の衰え（視力、反応など）が運転に影響してきたと感じたことがありますか。（ひとつに○）

体の衰えによる運転への影響については、「ある」が 42.6%、「ない」が 51.2%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「ある」が 45.3%で、女の 36.1%に比べてやや高くなっている。

年齢別では、75歳以上の「ある」が 51.3%で、65歳～74歳の 37.6%に比べて高くなっている。

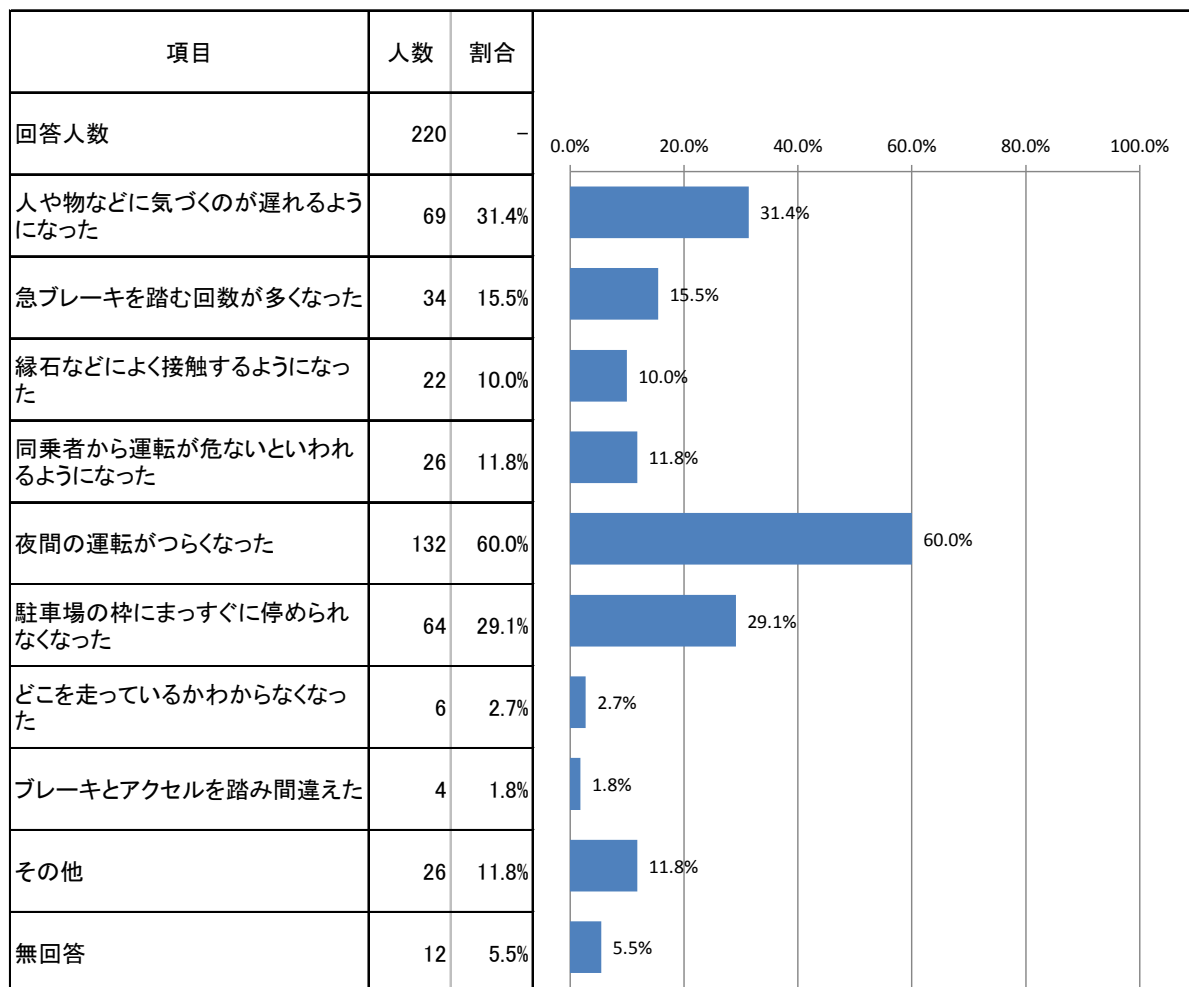
項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	516	100.0%	386	100.0%	122	100.0%	8	100.0%	306	100.0%	199	100.0%	11	100.0%
ある	220	42.6%	175	45.3%	44	36.1%	1	12.5%	115	37.6%	102	51.3%	3	27.3%
ない	264	51.2%	192	49.7%	69	56.6%	3	37.5%	176	57.5%	82	41.2%	6	54.5%
無回答	32	6.2%	19	4.9%	9	7.4%	4	50.0%	15	4.9%	15	7.5%	2	18.2%

※問 14-3 で『①ある』とご回答された方にお聞きします。

問 14-4 どんなときに感じましたか。(あてはまるものすべてに○)

体の衰えによる運転への影響については、「夜間の運転がづらくなった」が 60.0%と最も多く、次いで「人や物などに気づくのが遅れるようになった」が 31.4%、「駐車場の枠にまっすぐに止められなくなった」が 29.1%となっている。

「その他」の具体的な内容としては「雨天の日の運転がづらくなった」、「長距離運転を敬遠するようになった」等が挙げられた。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男の「人や物などに気づくのが遅れるようになった」が 36.6%で、女の 11.4%に比べて高くなっている。

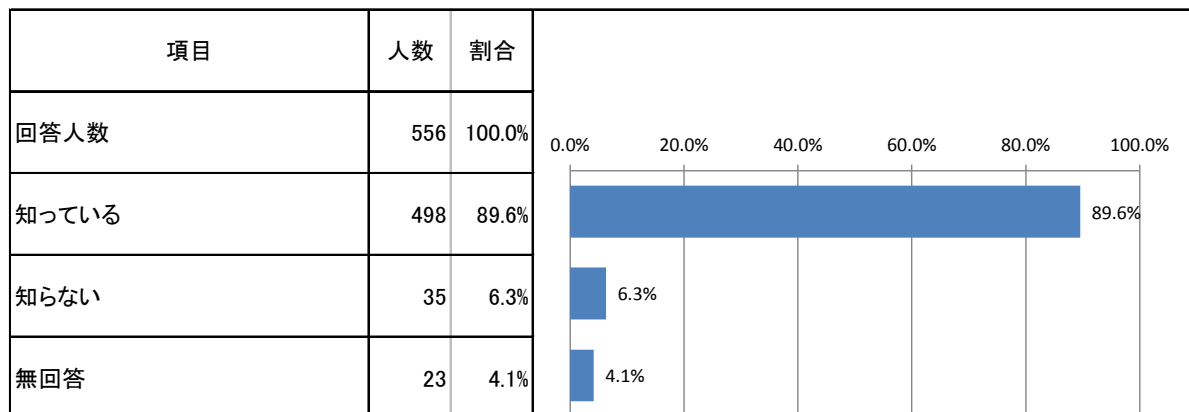
年齢別では、75歳以上の「夜間の運転がづらくなった」が 64.7%で、65歳～74歳の 55.7%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	220	-	175	-	44	-	1	-	115	-	102	-	3	-
人や物などに気づくのが遅れるようになった	69	31.4%	64	36.6%	5	11.4%	0	0.0%	35	30.4%	34	33.3%	0	0.0%
急ブレーキを踏む回数が多くなった	34	15.5%	27	15.4%	7	15.9%	0	0.0%	15	13.0%	19	18.6%	0	0.0%
縁石などによく接触するようになった	22	10.0%	18	10.3%	4	9.1%	0	0.0%	14	12.2%	8	7.8%	0	0.0%
同乗者から運転が危ないといわれるようになった	26	11.8%	20	11.4%	6	13.6%	0	0.0%	19	16.5%	7	6.9%	0	0.0%
夜間の運転がづらくなった	132	60.0%	100	57.1%	32	72.7%	0	0.0%	64	55.7%	66	64.7%	2	66.7%
駐車場の枠にまっすぐに止められなくなった	64	29.1%	52	29.7%	12	27.3%	0	0.0%	33	28.7%	31	30.4%	0	0.0%
どこを走っているかわからなくなった	6	2.7%	4	2.3%	2	4.5%	0	0.0%	2	1.7%	4	3.9%	0	0.0%
ブレーキとアクセルを踏み間違えた	4	1.8%	3	1.7%	1	2.3%	0	0.0%	2	1.7%	2	2.0%	0	0.0%
その他	26	11.8%	18	10.3%	7	15.9%	1	100.0%	15	13.0%	10	9.8%	1	33.3%
無回答	12	5.5%	10	5.7%	2	4.5%	0	0.0%	7	6.1%	5	4.9%	0	0.0%

【高齢者】

問 15 あなたは、「高齢者運転免許自主返納支援制度」を知っていますか。
(ひとつに○)

「高齢者運転免許自主返納支援制度」の認知度については、「知っている」が89.6%、「知らない」が6.3%となっている。



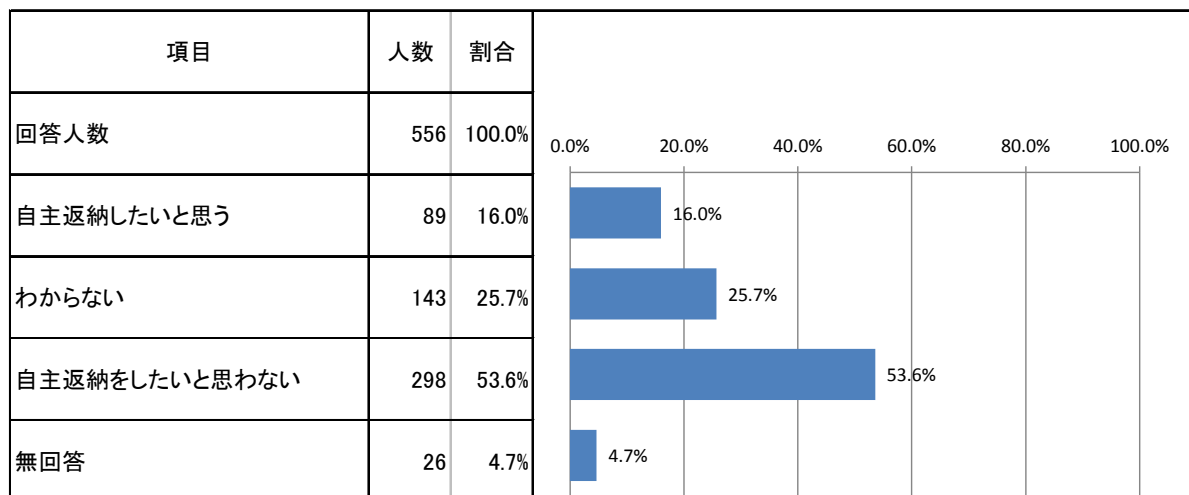
【属性別特徴】

性別・年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	556	100.0%	407	100.0%	141	100.0%	8	100.0%	330	100.0%	214	100.0%	12	100.0%
知っている	498	89.6%	365	89.7%	127	90.1%	6	75.0%	300	90.9%	188	87.9%	10	83.3%
知らない	35	6.3%	26	6.4%	8	5.7%	1	12.5%	20	6.1%	14	6.5%	1	8.3%
無回答	23	4.1%	16	3.9%	6	4.3%	1	12.5%	10	3.0%	12	5.6%	1	8.3%

問 16 あなたは、運転免許の自主返納をしたいと思いますか。(ひとつに○)

運転免許の自主返納については、「自主返納をしたいと思わない」が 53.6%と最も多く、次いで「わからない」が 25.7%、「自主返納したいと思う」が 16.0%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「自主返納をしたいと思わない」が 60.0%で、女の 36.9%に比べて高くなっている。

年齢別では、75歳以上の「自主返納したいと思う」が 21.0%で、65歳～74歳の 12.7%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	556	100.0%	407	100.0%	141	100.0%	8	100.0%	330	100.0%	214	100.0%	12	100.0%
自主返納したいと思う	89	16.0%	52	12.8%	35	24.8%	2	25.0%	42	12.7%	45	21.0%	2	16.7%
わからない	143	25.7%	96	23.6%	45	31.9%	2	25.0%	104	31.5%	35	16.4%	4	33.3%
自主返納をしたいと思わない	298	53.6%	244	60.0%	52	36.9%	2	25.0%	173	52.4%	120	56.1%	5	41.7%
無回答	26	4.7%	15	3.7%	9	6.4%	2	25.0%	11	3.3%	14	6.5%	1	8.3%

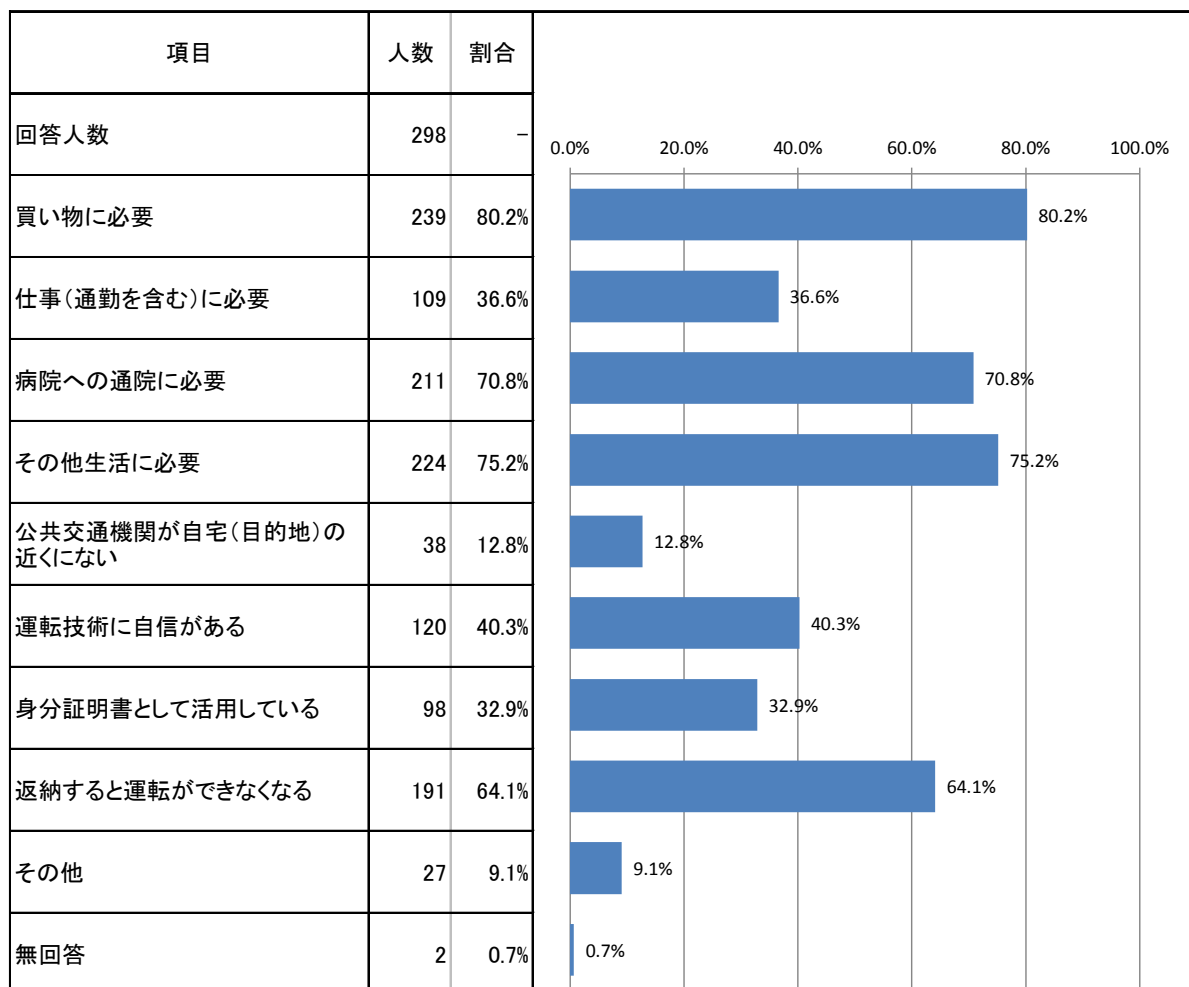
※問 16 で『③自主返納をしたいと思わない』とご回答された方にお聞きします。

問 16-1 運転免許の自主返納をしたいと思わない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

運転免許を自主返納しない理由については、「買い物に必要」が 80.2%と最も多く、次いで「その他生活に必要」が 75.2%、「病院への通院に必要」が 70.8%となっている。

「その他」の具体的な内容としては「急用の時に困る」、「返納した場合の代替交通の費用負担」等が挙げられた。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男の「病院への通院に必要」が 73.4%で、女の 57.7%に比べて高くなっている。

年齢別では、75歳以上の「病院への通院に必要」が 82.5%で、65歳～74歳の 63.0%に比べて高くなっている。

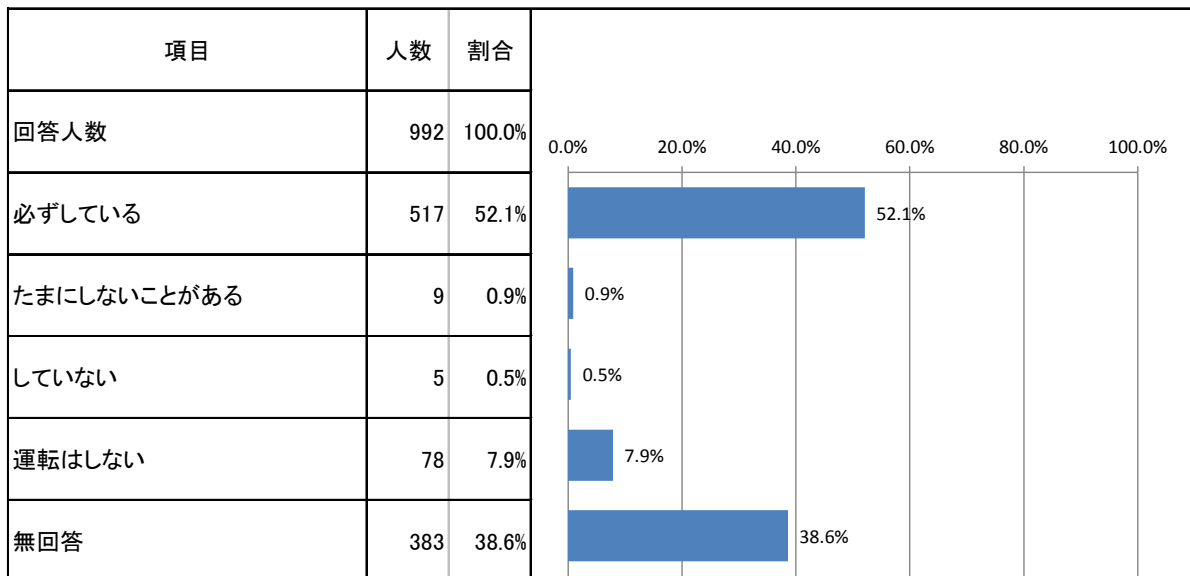
項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	298	-	244	-	52	-	2	-	173	-	120	-	5	-
買い物に必要	239	80.2%	196	80.3%	41	78.8%	2	100.0%	134	77.5%	101	84.2%	4	80.0%
仕事(通勤を含む)に必要	109	36.6%	94	38.5%	15	28.8%	0	0.0%	74	42.8%	34	28.3%	1	20.0%
病院への通院に必要	211	70.8%	179	73.4%	30	57.7%	2	100.0%	109	63.0%	99	82.5%	3	60.0%
その他生活に必要	224	75.2%	187	76.6%	35	67.3%	2	100.0%	132	76.3%	89	74.2%	3	60.0%
公共交通機関が自宅(目的地)の近くにない	38	12.8%	31	12.7%	7	13.5%	0	0.0%	21	12.1%	16	13.3%	1	20.0%
運転技術に自信がある	120	40.3%	103	42.2%	15	28.8%	2	100.0%	72	41.6%	45	37.5%	3	60.0%
身分証明書として活用している	98	32.9%	70	28.7%	27	51.9%	1	50.0%	66	38.2%	31	25.8%	1	20.0%
返納すると運転ができなくなる	191	64.1%	161	66.0%	29	55.8%	1	50.0%	118	68.2%	70	58.3%	3	60.0%
その他	27	9.1%	18	7.4%	9	17.3%	0	0.0%	16	9.2%	10	8.3%	1	20.0%
無回答	2	0.7%	1	0.4%	1	1.9%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%

【高齢者】

問 17 あなたは、自動車の運転席、助手席、後部座席に乗車しているときにシートベルトを着用していますか。(ひとつに○)

(運転席)

運転席に乗車中のシートベルトの着用状況については、「必ずしている」が52.1%と最も多く、次いで「運転はしない」が7.9%、「たまにしないことがある」が0.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「必ずしている」が74.1%で、女の27.6%に比べてかなり高くなっている。

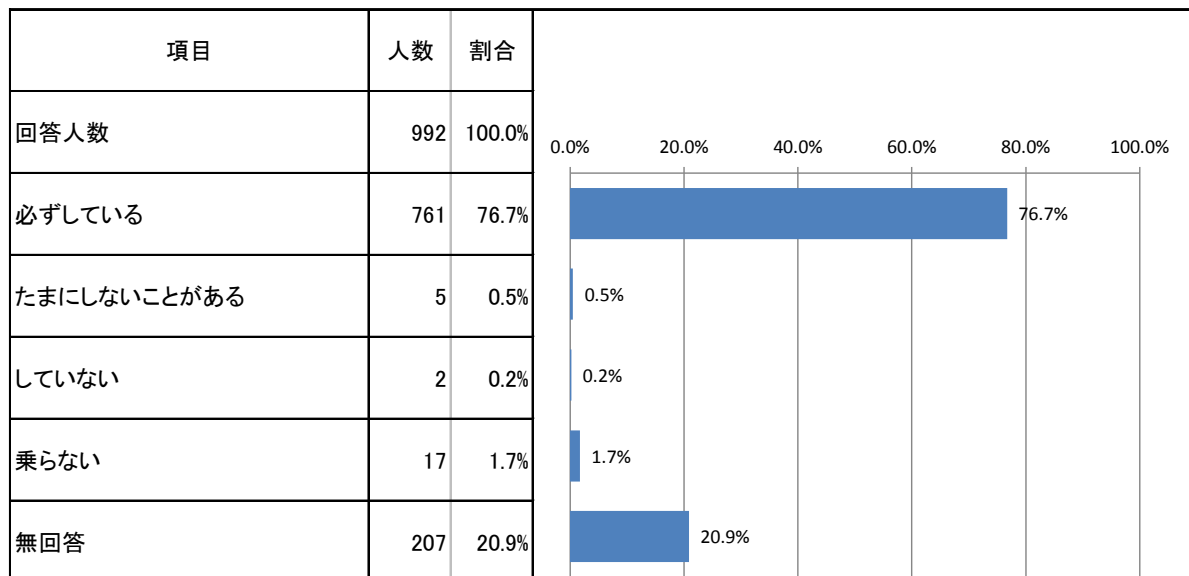
年齢別では、65歳～74歳の「必ずしている」が70.0%で、75歳以上の38.0%に比べてかなり高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
必ずしている	517	52.1%	384	74.1%	127	27.6%	6	42.9%	306	70.0%	200	38.0%	11	37.9%
たまにしないことがある	9	0.9%	7	1.4%	2	0.4%	0	0.0%	5	1.1%	4	0.8%	0	0.0%
していない	5	0.5%	2	0.4%	3	0.7%	0	0.0%	3	0.7%	2	0.4%	0	0.0%
運転はしない	78	7.9%	22	4.2%	56	12.2%	0	0.0%	30	6.9%	48	9.1%	0	0.0%
無回答	383	38.6%	103	19.9%	272	59.1%	8	57.1%	93	21.3%	272	51.7%	18	62.1%

【高齢者】

(助手席)

助手席に乗車中のシートベルトの着用状況については、「必ずしている」が76.7%と最も多く、次いで「乗らない」が1.7%、「たまにしないことがある」が0.5%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「必ずしている」が83.4%で、女の70.0%に比べて高くなっている。

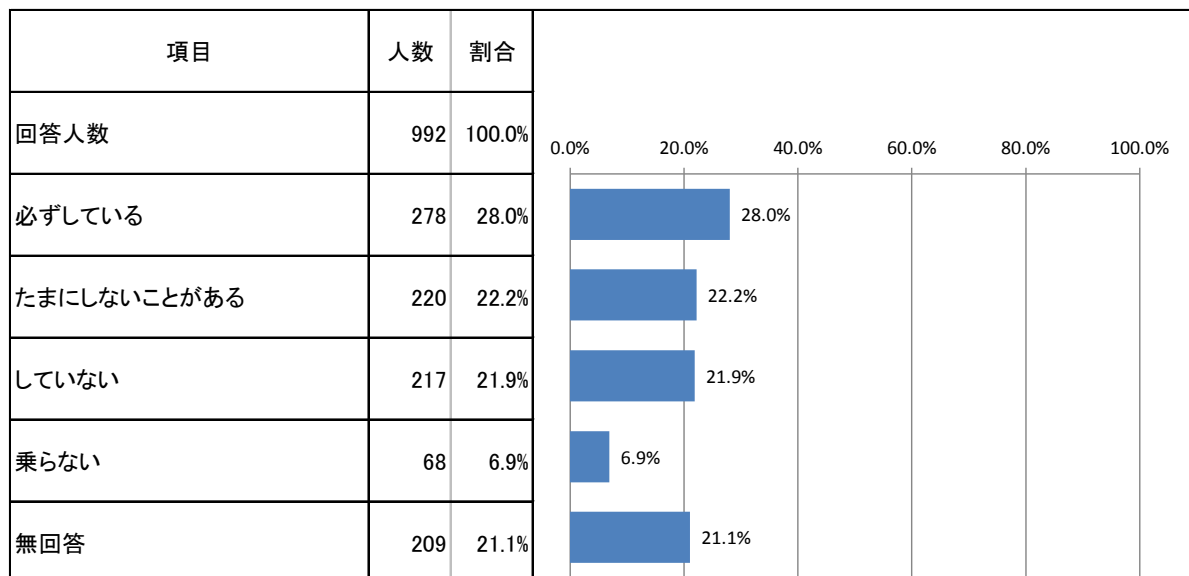
年齢別では、65歳～74歳の「必ずしている」が89.7%で、75歳以上の66.9%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
必ずしている	761	76.7%	432	83.4%	322	70.0%	7	50.0%	392	89.7%	352	66.9%	17	58.6%
たまにしないことがある	5	0.5%	3	0.6%	2	0.4%	0	0.0%	3	0.7%	2	0.4%	0	0.0%
していない	2	0.2%	1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%
乗らない	17	1.7%	10	1.9%	7	1.5%	0	0.0%	6	1.4%	11	2.1%	0	0.0%
無回答	207	20.9%	72	13.9%	128	27.8%	7	50.0%	35	8.0%	160	30.4%	12	41.4%

【高齢者】

(後部座席)

後部座席に乗車中のシートベルトの着用状況については、「必ずしている」が28.0%と最も多く、次いで「たまにしないことがある」が22.2%、「していない」が21.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「必ずしている」が31.7%で、女の24.3%に比べてやや高くなっている。

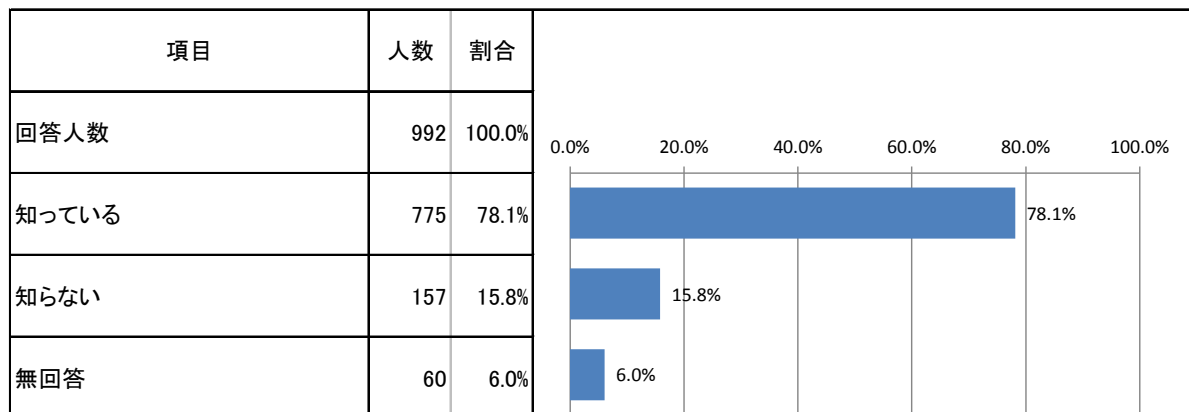
年齢別では、65歳～74歳の「していない」が29.1%で、75歳以上の16.3%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
必ずしている	278	28.0%	164	31.7%	112	24.3%	2	14.3%	113	25.9%	158	30.0%	7	24.1%
たまにしないことがある	220	22.2%	115	22.2%	103	22.4%	2	14.3%	113	25.9%	103	19.6%	4	13.8%
していない	217	21.9%	113	21.8%	103	22.4%	1	7.1%	127	29.1%	86	16.3%	4	13.8%
乗らない	68	6.9%	48	9.3%	19	4.1%	1	7.1%	34	7.8%	32	6.1%	2	6.9%
無回答	209	21.1%	78	15.1%	123	26.7%	8	57.1%	50	11.4%	147	27.9%	12	41.4%

【高齢者】

問 18 あなたは、後部座席のシートベルト着用が義務化されたことを知っていますか。(ひとつに○)

後部座席のシートベルト着用義務化の認識度については、「知っている」が78.1%、「知らない」が15.8%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

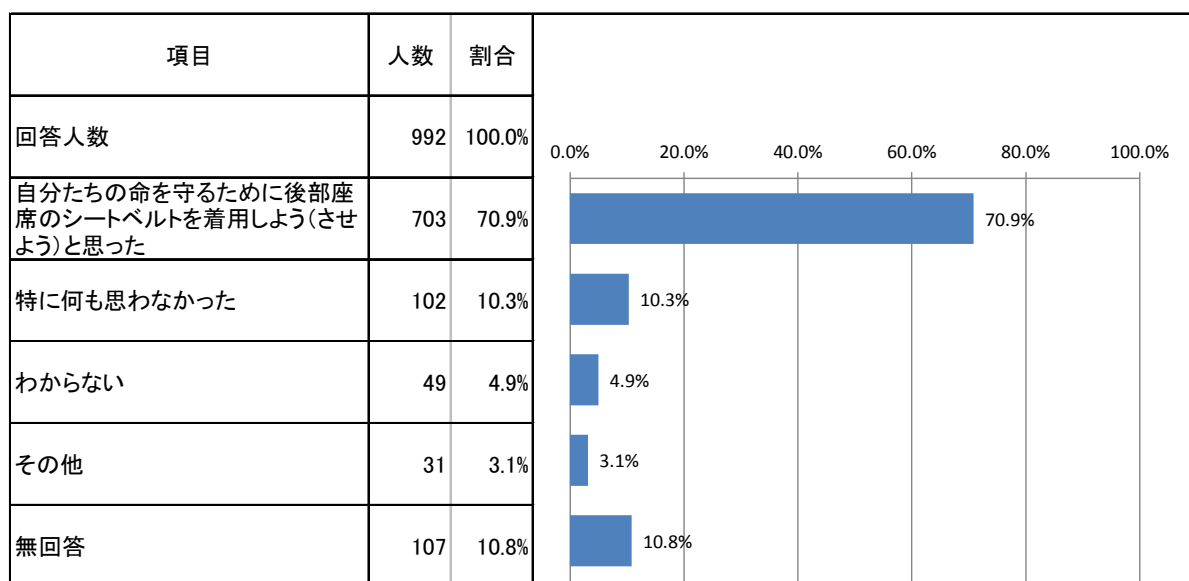
年齢別では、65歳～74歳の「知っている」が81.5%で、75歳以上の75.7%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別						
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%	
知っている	775	78.1%	417	80.5%	348	75.7%	10	71.4%	356	81.5%	398	75.7%	21	72.4%	
知らない	157	15.8%	78	15.1%	79	17.2%	0	0.0%	65	14.9%	89	16.9%	3	10.3%	
無回答	60	6.0%	23	4.4%	33	7.2%	4	28.6%	16	3.7%	39	7.4%	5	17.2%	

問 19 鹿児島県の一般道におけるシートベルトの着用率は運転者が98.3%、助手席者が94.0%、後部座席者が30.1%で、後部座席者の着用率が運転者・助手席者に比べて著しく低い状況ですが、あなたはこのことについてどう思いますか。(ひとつに○)

後部座席者のシートベルト着用率が著しく低いことについては、「自分たちの命を守るために後部座席のシートベルトを着用しよう(させよう)と思った」が70.9%と最も多く、次いで「特に何も思わなかった」が10.3%、「わからない」が4.9%となっている。

「その他」の具体的な内容としては、「圧迫感があり苦しい」等が挙げられた。



【属性別特徴】

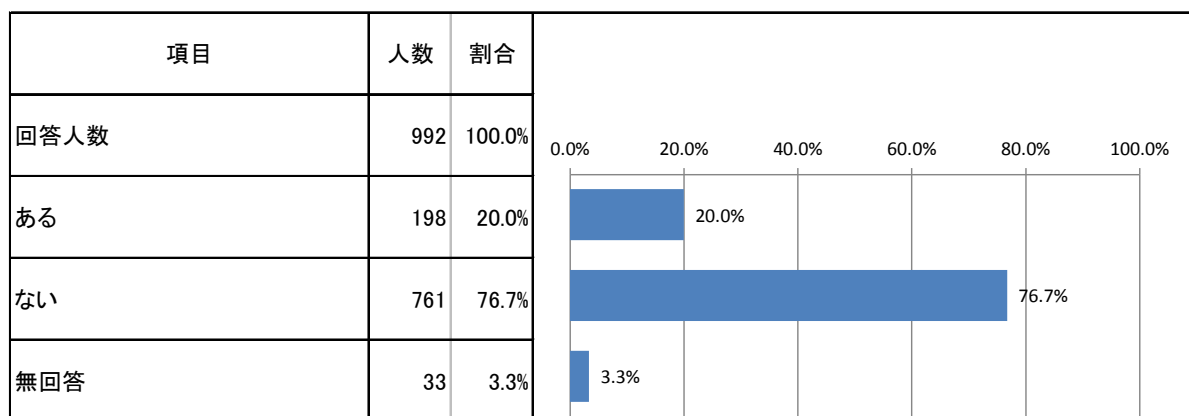
性別では、男の「自分たちの命を守るために後部座席のシートベルトを着用しよう(させよう)と思った」が74.7%で、女の66.7%に比べてやや高くなっている。
年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
自分たちの命を守るために後部座席のシートベルトを着用しよう(させよう)と思った	703	70.9%	387	74.7%	307	66.7%	9	64.3%	323	73.9%	363	69.0%	17	58.6%
特に何も思わなかった	102	10.3%	57	11.0%	45	9.8%	0	0.0%	51	11.7%	50	9.5%	1	3.4%
わからない	49	4.9%	20	3.9%	28	6.1%	1	7.1%	13	3.0%	34	6.5%	2	6.9%
その他	31	3.1%	18	3.5%	13	2.8%	0	0.0%	19	4.3%	11	2.1%	1	3.4%
無回答	107	10.8%	36	6.9%	67	14.6%	4	28.6%	31	7.1%	68	12.9%	8	27.6%

【高齢者】

問 20 この1年間（平成24年10月から平成25年9月まで）に転んだことがありますか。（ひとつに○）

1年間の転倒経験については、「ある」が20.0%、「ない」が76.7%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女の「ある」が24.8%で、男の15.8%に比べてやや高くなっている。

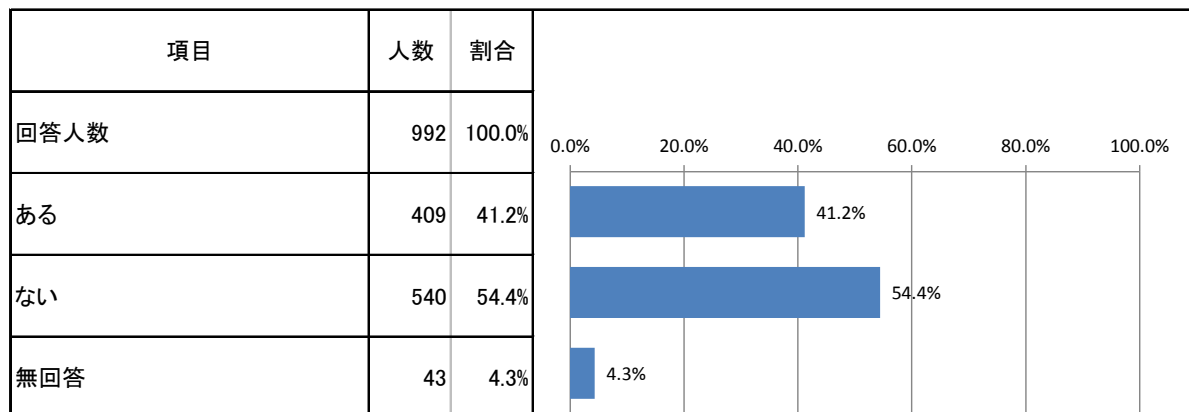
年齢別では、75歳以上の「ある」が27.0%で、65歳～74歳の11.9%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
ある	198	20.0%	82	15.8%	114	24.8%	2	14.3%	52	11.9%	142	27.0%	4	13.8%
ない	761	76.7%	424	81.9%	331	72.0%	6	42.9%	378	86.5%	366	69.6%	17	58.6%
無回答	33	3.3%	12	2.3%	15	3.3%	6	42.9%	7	1.6%	18	3.4%	8	27.6%

【高齢者】

問 21 この1年間（平成24年10月から平成25年9月まで）に転びそうになりヒヤリとしたことがありますか。（ひとつに○）

1年間に転倒しそうになりヒヤリとした経験については、「ある」が41.2%、「ない」が54.4%となっている。



【属性別特徴】

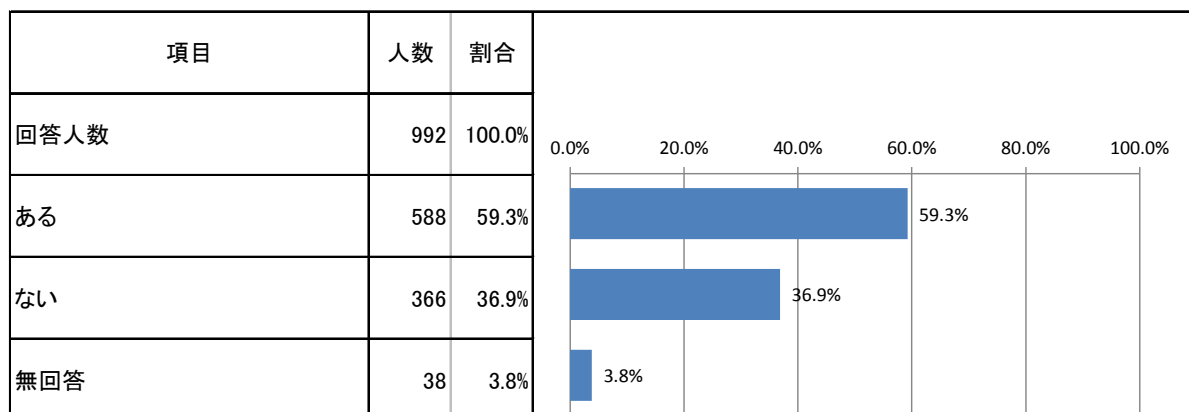
性別では、女の「ある」が50.0%で、男の34.2%に比べて高くなっている。

年齢別では、75歳以上の「ある」が48.7%で、65歳～74歳の33.0%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
ある	409	41.2%	177	34.2%	230	50.0%	2	14.3%	144	33.0%	256	48.7%	9	31.0%
ない	540	54.4%	325	62.7%	208	45.2%	7	50.0%	282	64.5%	244	46.4%	14	48.3%
無回答	43	4.3%	16	3.1%	22	4.8%	5	35.7%	11	2.5%	26	4.9%	6	20.7%

問 22 転ぶことに対する不安はありますか。(ひとつに○)

転倒に対する不安については、「ある」が59.3%、「ない」が36.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女の「ある」が75.2%で、男の45.4%に比べて高くなっている。

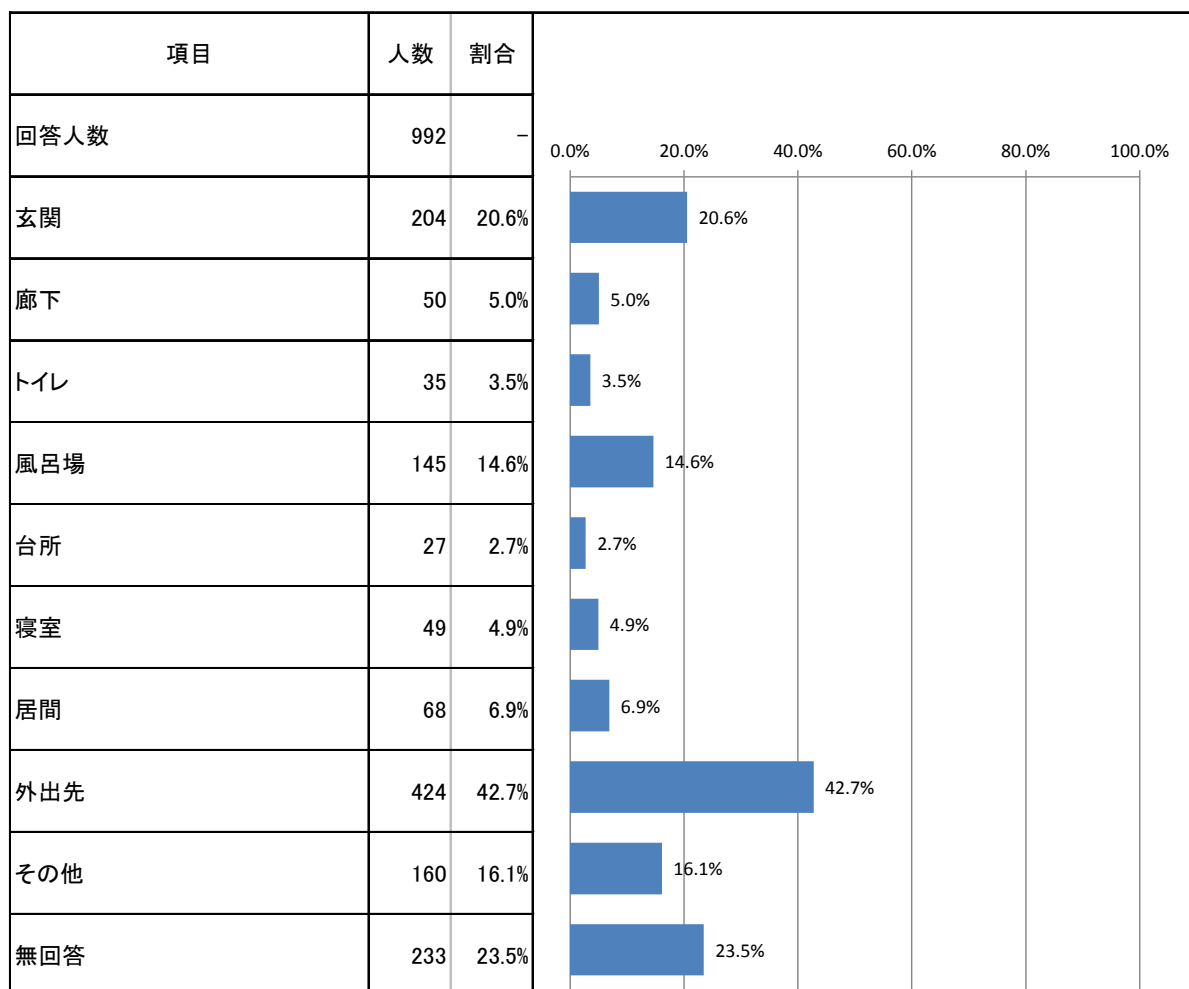
年齢別では、75歳以上の「ある」が69.4%で、65歳～74歳の47.6%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
ある	588	59.3%	235	45.4%	346	75.2%	7	50.0%	208	47.6%	365	69.4%	15	51.7%
ない	366	36.9%	264	51.0%	99	21.5%	3	21.4%	218	49.9%	139	26.4%	9	31.0%
無回答	38	3.8%	19	3.7%	15	3.3%	4	28.6%	11	2.5%	22	4.2%	5	17.2%

問 23 転びやすい場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

転びやすい場所については、「外出先」が 42.7%と最も多く、次いで「玄関」が 20.6%、「風呂場」が 14.6%となっている。

「その他」の具体的な内容としては、「階段」、「庭」、「縁石・段差」等が挙げられた。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、女の「外出先」が50.4%で、男の36.3%に比べて高くなっている。

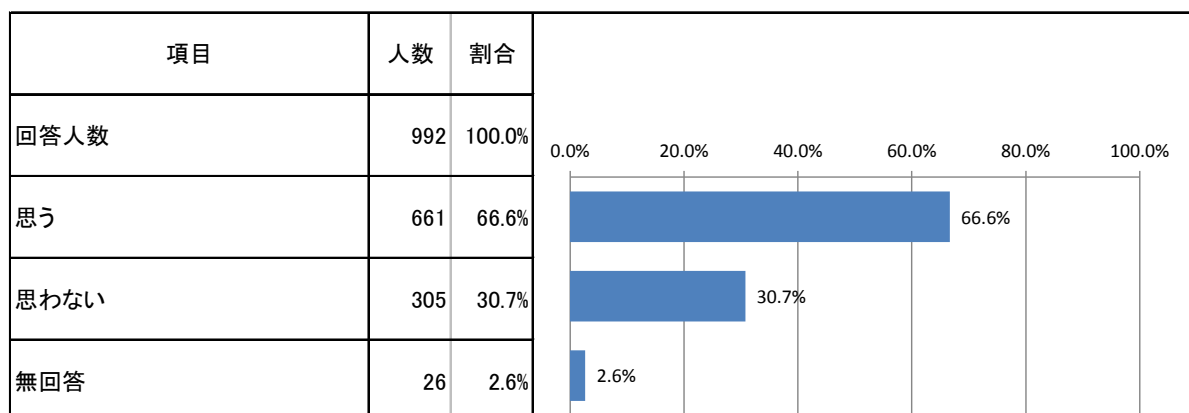
年齢別では、すべての項目において75歳以上の割合が、65歳～74歳の割合に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	-	518	-	460	-	14	-	437	-	526	-	29	-
玄関	204	20.6%	101	19.5%	100	21.7%	3	21.4%	73	16.7%	124	23.6%	7	24.1%
廊下	50	5.0%	23	4.4%	26	5.7%	1	7.1%	13	3.0%	36	6.8%	1	3.4%
トイレ	35	3.5%	15	2.9%	20	4.3%	0	0.0%	5	1.1%	28	5.3%	2	6.9%
風呂場	145	14.6%	70	13.5%	74	16.1%	1	7.1%	53	12.1%	90	17.1%	2	6.9%
台所	27	2.7%	8	1.5%	19	4.1%	0	0.0%	9	2.1%	16	3.0%	2	6.9%
寝室	49	4.9%	18	3.5%	31	6.7%	0	0.0%	10	2.3%	38	7.2%	1	3.4%
居間	68	6.9%	26	5.0%	42	9.1%	0	0.0%	20	4.6%	45	8.6%	3	10.3%
外出先	424	42.7%	188	36.3%	232	50.4%	4	28.6%	182	41.6%	235	44.7%	7	24.1%
その他	160	16.1%	87	16.8%	72	15.7%	1	7.1%	78	17.8%	77	14.6%	5	17.2%
無回答	233	23.5%	150	29.0%	77	16.7%	6	42.9%	129	29.5%	93	17.7%	11	37.9%

【高齢者】

問 24 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。(ひとつに○)

歩く速度が遅くなってきたと思うかについては、「思う」が 66.6%、「思わない」が 30.7%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女の「思う」が 72.2%で、男の 62.5%に比べてやや高くなっている。

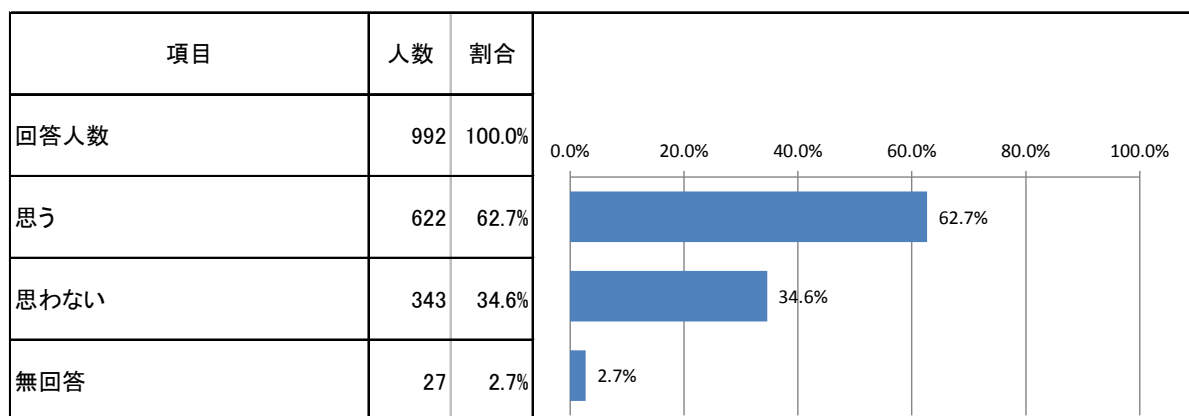
年齢別では、75歳以上の「思う」が 79.8%で、65歳～74歳の 51.3%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
思う	661	66.6%	324	62.5%	332	72.2%	5	35.7%	224	51.3%	420	79.8%	17	58.6%
思わない	305	30.7%	182	35.1%	118	25.7%	5	35.7%	206	47.1%	92	17.5%	7	24.1%
無回答	26	2.6%	12	2.3%	10	2.2%	4	28.6%	7	1.6%	14	2.7%	5	17.2%

【高齢者】

問 25 以前に比べて歩幅がせまくなってきたと思いますか。(ひとつに○)

歩幅がせまくなってきたと思うかについては、「思う」が 62.7%、「思わない」が 34.6% となっている。



【属性別特徴】

性別では、女の「思う」が 69.6%で、男の 56.9%に比べてやや高くなっている。

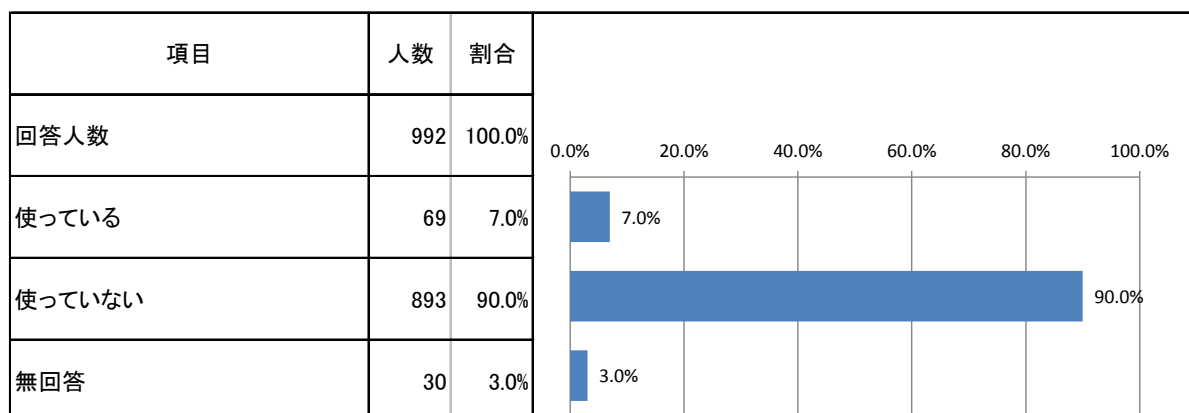
年齢別では、75歳以上の「思う」が 77.0%で、65歳～74歳の 46.0%に比べてかなり高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
思う	622	62.7%	295	56.9%	320	69.6%	7	50.0%	201	46.0%	405	77.0%	16	55.2%
思わない	343	34.6%	212	40.9%	127	27.6%	4	28.6%	228	52.2%	107	20.3%	8	27.6%
無回答	27	2.7%	11	2.1%	13	2.8%	3	21.4%	8	1.8%	14	2.7%	5	17.2%

【高齢者】

問 26 手押し車を使っていますか。(ひとつに○)

手押し車の使用については、「使っている」が 7.0%、「使っていない」が 90.0%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女の「使っている」が 12.2%で、男の 2.5%に比べてやや高くなっている。

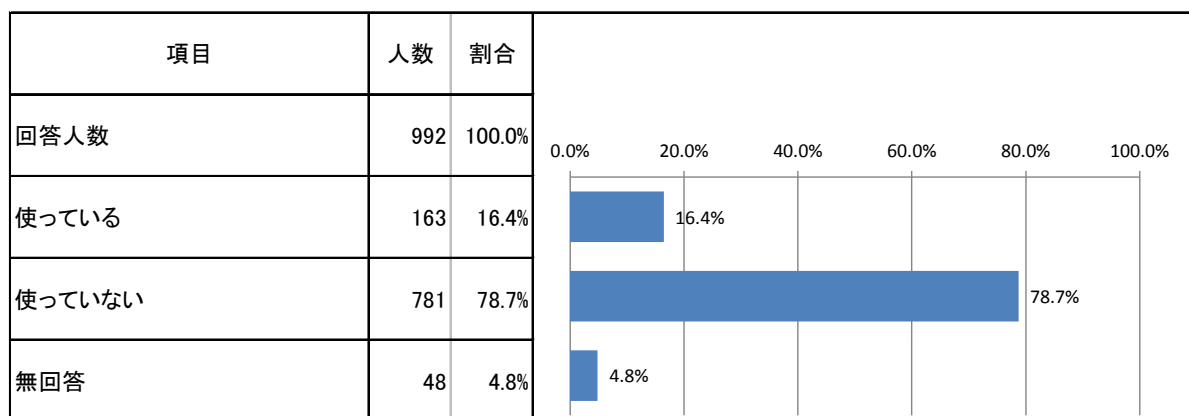
年齢別では、75歳以上の「使っている」が 12.2%で、65歳～74歳の 0.9%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
使っている	69	7.0%	13	2.5%	56	12.2%	0	0.0%	4	0.9%	64	12.2%	1	3.4%
使っていない	893	90.0%	493	95.2%	389	84.6%	11	78.6%	427	97.7%	442	84.0%	24	82.8%
無回答	30	3.0%	12	2.3%	15	3.3%	3	21.4%	6	1.4%	20	3.8%	4	13.8%

【高齢者】

問 27 杖を使っていますか。(ひとつに○)

杖の使用については、「使っている」が 16.4%、「使っていない」が 78.7%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女の「使っている」が 22.4%で、男の 11.6%に比べて高くなっている。

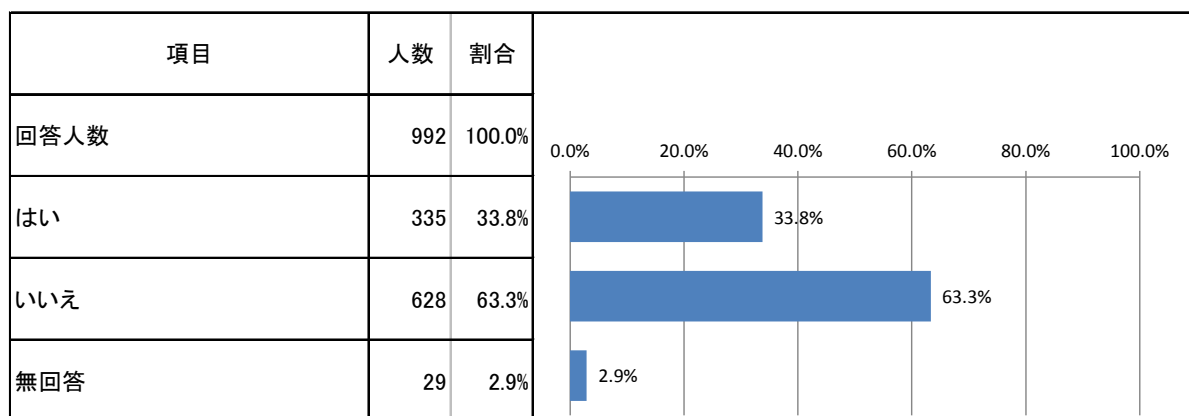
年齢別では、75歳以上の「使っている」が 25.9%で、65歳～74歳の 4.8%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
使っている	163	16.4%	60	11.6%	103	22.4%	0	0.0%	21	4.8%	136	25.9%	6	20.7%
使っていない	781	78.7%	434	83.8%	336	73.0%	11	78.6%	404	92.4%	360	68.4%	17	58.6%
無回答	48	4.8%	24	4.6%	21	4.6%	3	21.4%	12	2.7%	30	5.7%	6	20.7%

【高齢者】

問 28 半年前に比べて固いものが食べづらくなりましたか。(ひとつに○)

固いものが食べづらくなったかについては、「はい」が 33.8%、「いいえ」が 63.3% となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

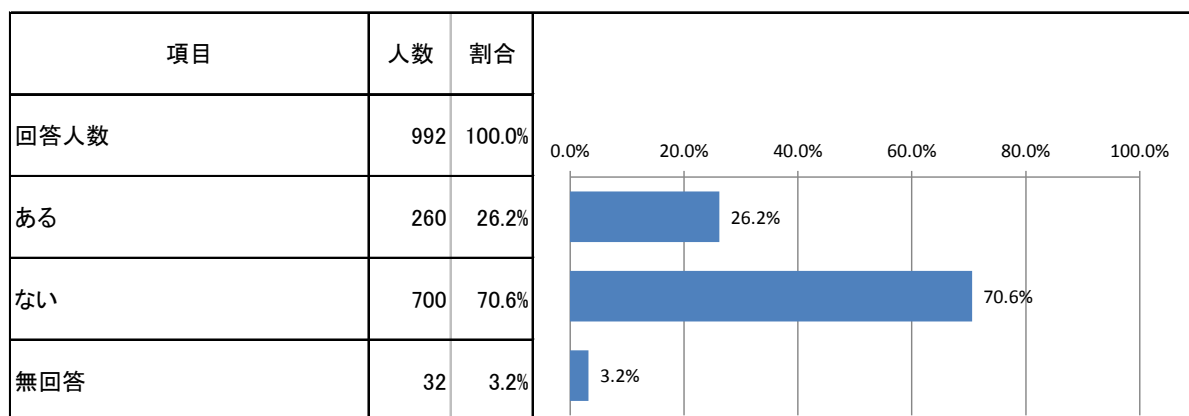
年齢別では、75歳以上の「はい」が 42.0%で、65歳～74歳の 24.3%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
はい	335	33.8%	170	32.8%	163	35.4%	2	14.3%	106	24.3%	221	42.0%	8	27.6%
いいえ	628	63.3%	333	64.3%	286	62.2%	9	64.3%	326	74.6%	288	54.8%	14	48.3%
無回答	29	2.9%	15	2.9%	11	2.4%	3	21.4%	5	1.1%	17	3.2%	7	24.1%

【高齢者】

問 29 お茶や汁物等でむせることがありますか。(ひとつに○)

お茶や汁物等でむせることがあるかについては、「ある」が26.2%、「ない」が70.6%となっている。



【属性別特徴】

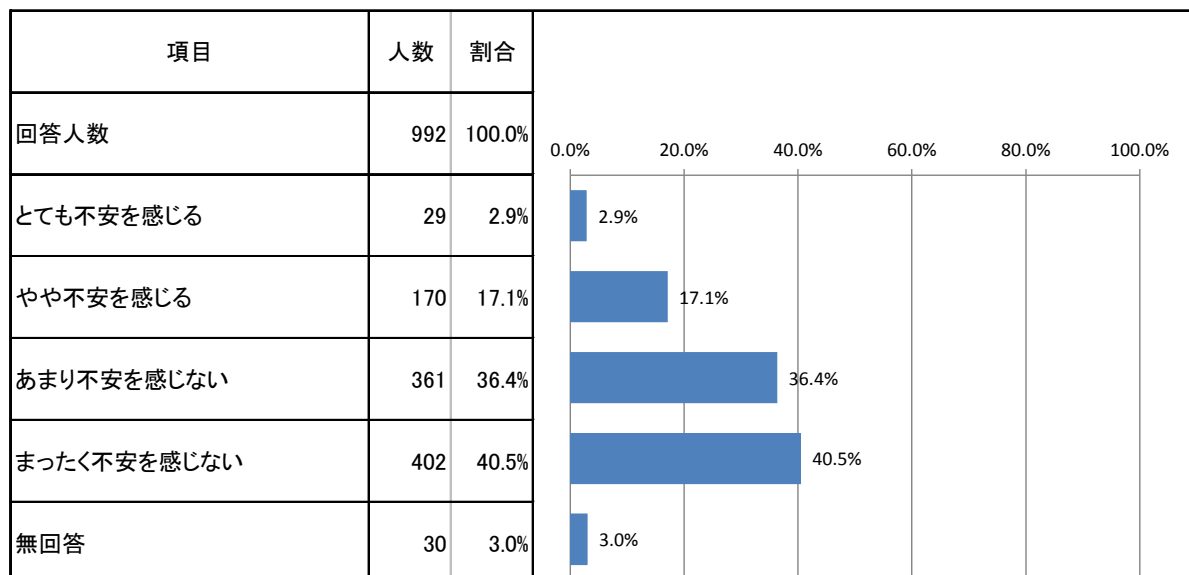
性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、75歳以上の「ある」が32.7%で、65歳～74歳の19.2%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
ある	260	26.2%	130	25.1%	127	27.6%	3	21.4%	84	19.2%	172	32.7%	4	13.8%
ない	700	70.6%	370	71.4%	322	70.0%	8	57.1%	347	79.4%	336	63.9%	17	58.6%
無回答	32	3.2%	18	3.5%	11	2.4%	3	21.4%	6	1.4%	18	3.4%	8	27.6%

問 30 飲み込みに対する不安はありますか。(ひとつに○)

飲み込みに対する不安があるかについては「まったく不安を感じない」が 40.5%と最も多く、次いで「あまり不安を感じない」が 36.4%、「やや不安を感じる」が 17.1%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「まったく不安を感じない」が 45.8%で、女の 34.3%に比べて高くなっている。

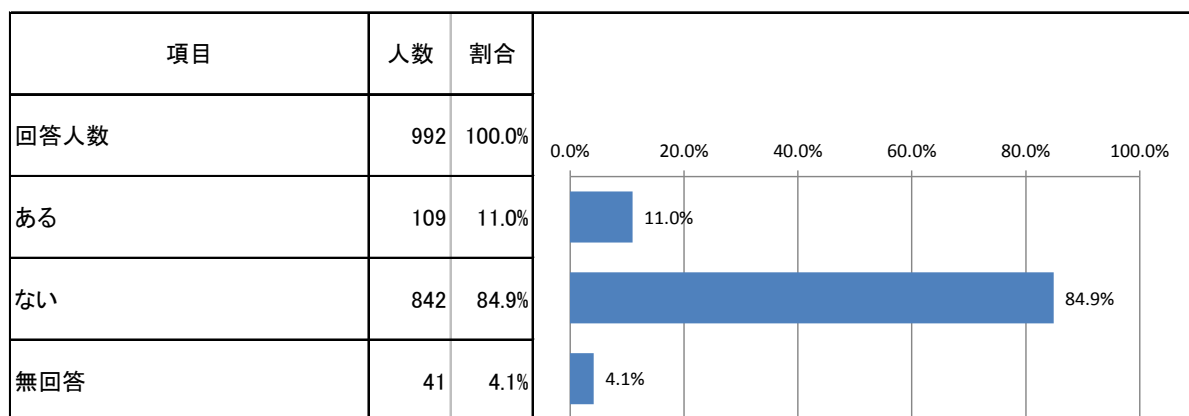
年齢別では、75歳以上の「やや不安を感じる」が 23.4%で、65歳～74歳の 9.6%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
とても不安を感じる	29	2.9%	12	2.3%	17	3.7%	0	0.0%	9	2.1%	20	3.8%	0	0.0%
やや不安を感じる	170	17.1%	73	14.1%	95	20.7%	2	14.3%	42	9.6%	123	23.4%	5	17.2%
あまり不安を感じない	361	36.4%	179	34.6%	180	39.1%	2	14.3%	152	34.8%	203	38.6%	6	20.7%
まったく不安を感じない	402	40.5%	237	45.8%	158	34.3%	7	50.0%	228	52.2%	163	31.0%	11	37.9%
無回答	30	3.0%	17	3.3%	10	2.2%	3	21.4%	6	1.4%	17	3.2%	7	24.1%

【高齢者】

問 31 食物をのどにつまらせたことがありますか。(ひとつに○)

食物をのどにつまらせたことがあるかについては、「ある」が 11.0%、「ない」が 84.9% となっている。



【属性別特徴】

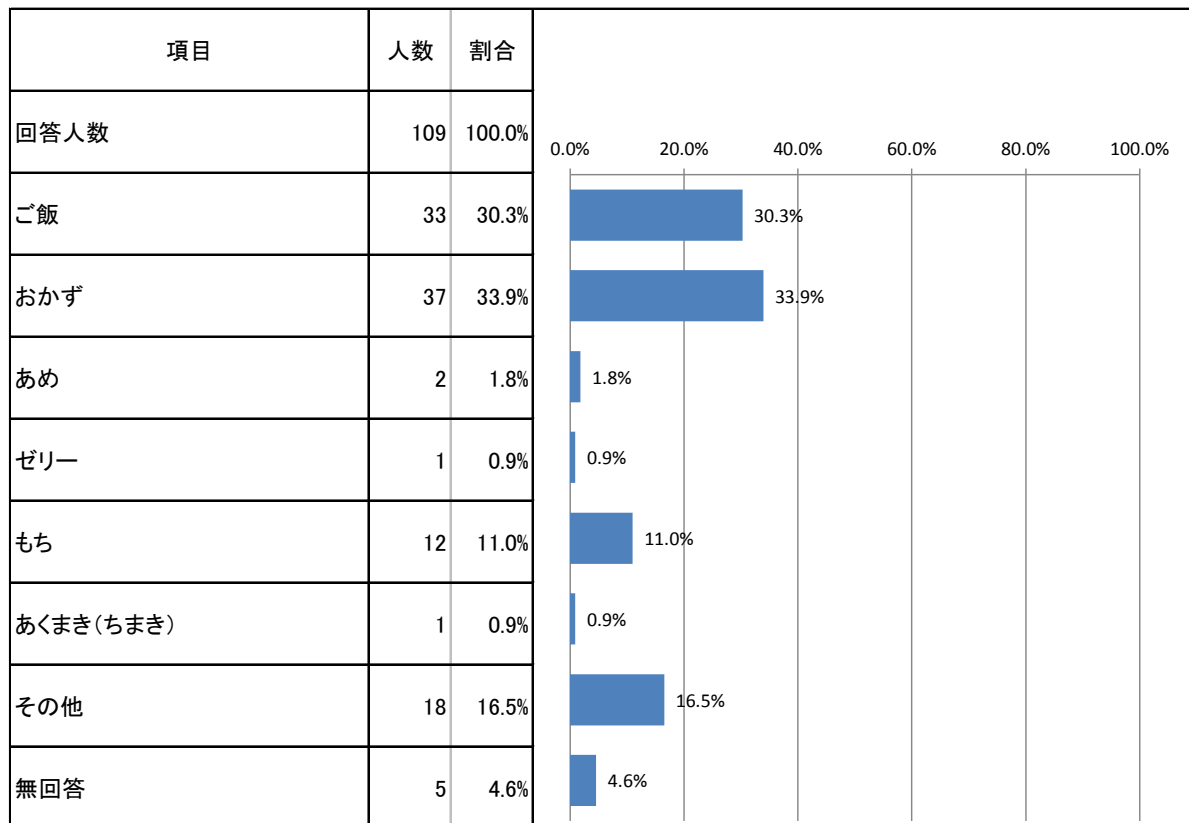
性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、75歳以上の「ある」が 13.7%で、65歳～74歳の 8.2%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
ある	109	11.0%	53	10.2%	55	12.0%	1	7.1%	36	8.2%	72	13.7%	1	3.4%
ない	842	84.9%	442	85.3%	390	84.8%	10	71.4%	392	89.7%	428	81.4%	22	75.9%
無回答	41	4.1%	23	4.4%	15	3.3%	3	21.4%	9	2.1%	26	4.9%	6	20.7%

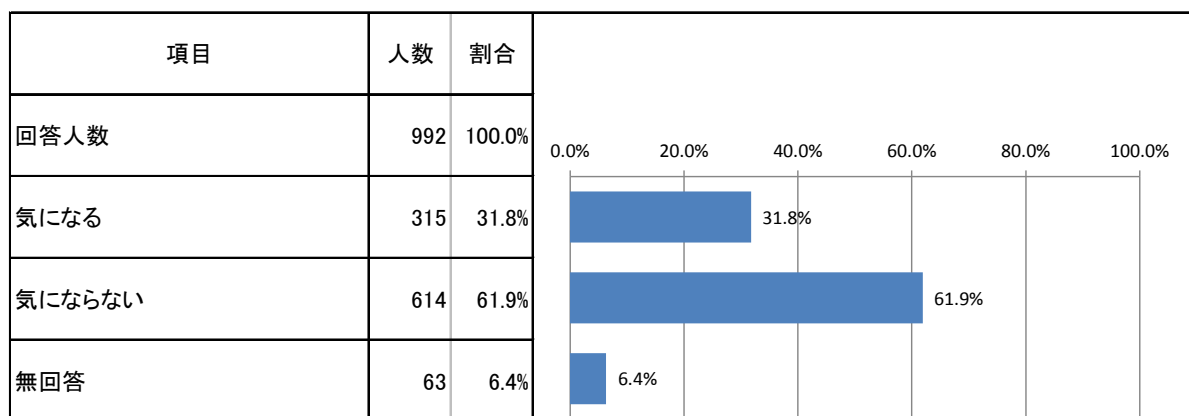
問 32 問 31 で『① ある』とご回答された方にお聞きします。
 のどにつまらせた物は何ですか。(ひとつに○)

のどにつまらせた物については、「おかず」が 33.9%と最も多く、次いで「ご飯」が 30.3%、「もち」が 11.0%となっている。



問 33 口の渇きが気になりますか。(ひとつに○)

口の渇きが気になるかについては、「気になる」が 31.8%、「気にならない」が 61.9% となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「気にならない」が 64.9%で、女の 59.3%に比べてやや高くなっている。

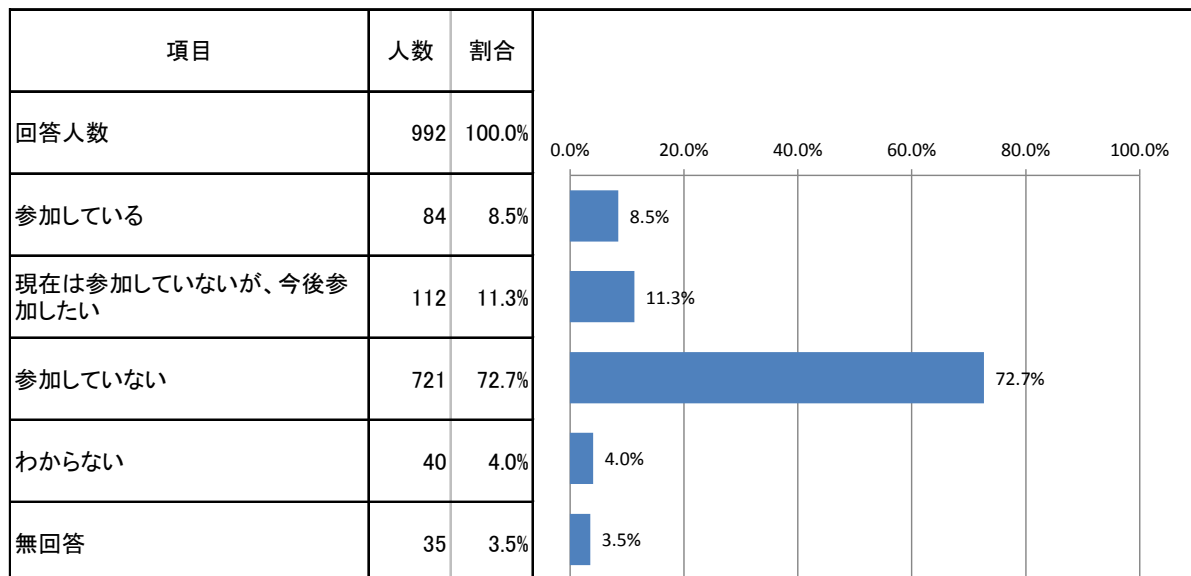
年齢別では、75歳以上の「気になる」が 37.1%で、65歳～74歳の 26.5%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
気になる	315	31.8%	156	30.1%	155	33.7%	4	28.6%	116	26.5%	195	37.1%	4	13.8%
気にならない	614	61.9%	336	64.9%	273	59.3%	5	35.7%	310	70.9%	288	54.8%	16	55.2%
無回答	63	6.4%	26	5.0%	32	7.0%	5	35.7%	11	2.5%	43	8.2%	9	31.0%

【高齢者】

問 34 介護予防のための教室等に参加していますか。(ひとつに○)

介護予防のための教室等の参加については、「参加していない」が 72.7%と最も多く、次いで「現在は参加していないが、今後参加したい」が 11.3%、「参加している」が 8.5%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「参加していない」が 80.7%で、女の 64.6%に比べて高くなっている。

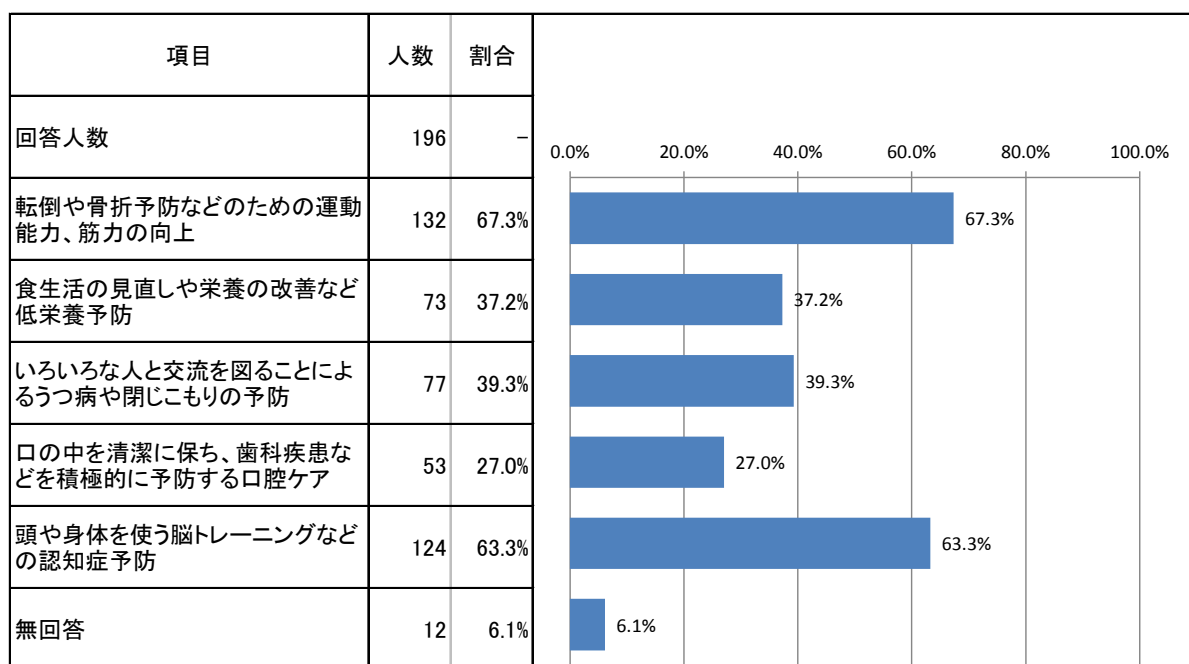
年齢別では、65歳～74歳の「参加していない」が 78.0%で、75歳以上の 69.0%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
参加している	84	8.5%	29	5.6%	53	11.5%	2	14.3%	26	5.9%	57	10.8%	1	3.4%
現在は参加していないが、今後参加したい	112	11.3%	43	8.3%	67	14.6%	2	14.3%	48	11.0%	61	11.6%	3	10.3%
参加していない	721	72.7%	418	80.7%	297	64.6%	6	42.9%	341	78.0%	363	69.0%	17	58.6%
わからない	40	4.0%	15	2.9%	24	5.2%	1	7.1%	14	3.2%	24	4.6%	2	6.9%
無回答	35	3.5%	13	2.5%	19	4.1%	3	21.4%	8	1.8%	21	4.0%	6	20.7%

※問 34 で『①参加している』『②現在は参加していないが、今後参加したい』とご回答された方にお聞きします。

問 35 次あげる介護予防事業のうち、参加している（参加したいと思う）ものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

参加している（参加したいと思う）介護予防事業については、「転倒や骨折予防などのための運動能力、筋力の向上」が 67.3%と最も多く、次いで「頭や身体を使う脳トレーニングなどの認知症予防」が 63.3%、「いろいろな人と交流を図ることによるうつ病や閉じこもりの予防」が 39.3%となっている。

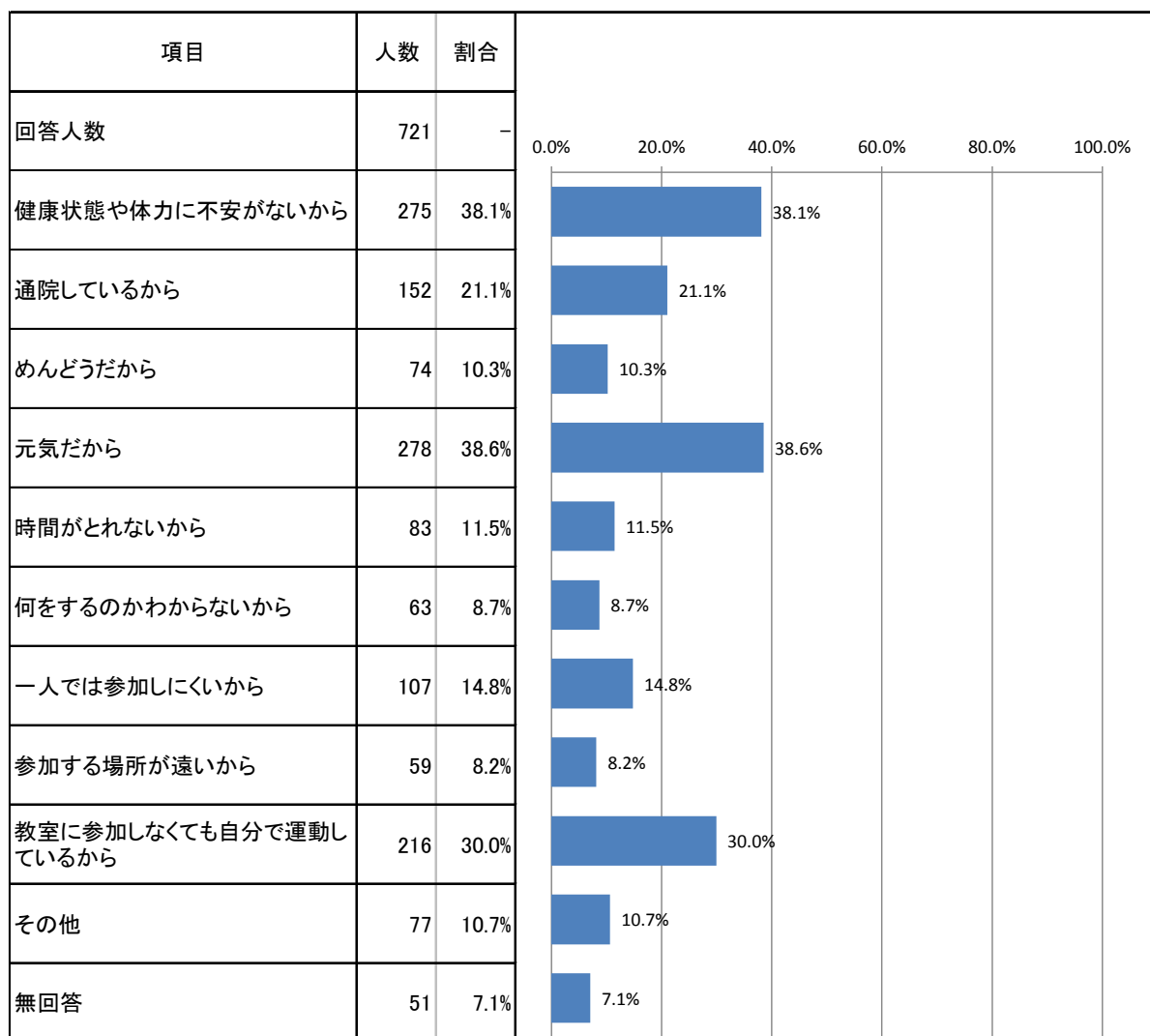


※問 34 で『③参加していない』とご回答された方にお聞きします。

問 36 介護予防教室に参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

介護予防教室に参加していない理由については、「元気だから」が 38.6%と最も多く、次いで「健康状態や体力に不安がないから」が 38.1%、「教室に参加しなくても自分で運動しているから」が 30.0%となっている。

「その他」の具体的な内容としては、「療養中」等が挙げられた。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男の「健康状態や体力に不安がないから」が 46.2%で、女の 27.3%に比べて高くなっている

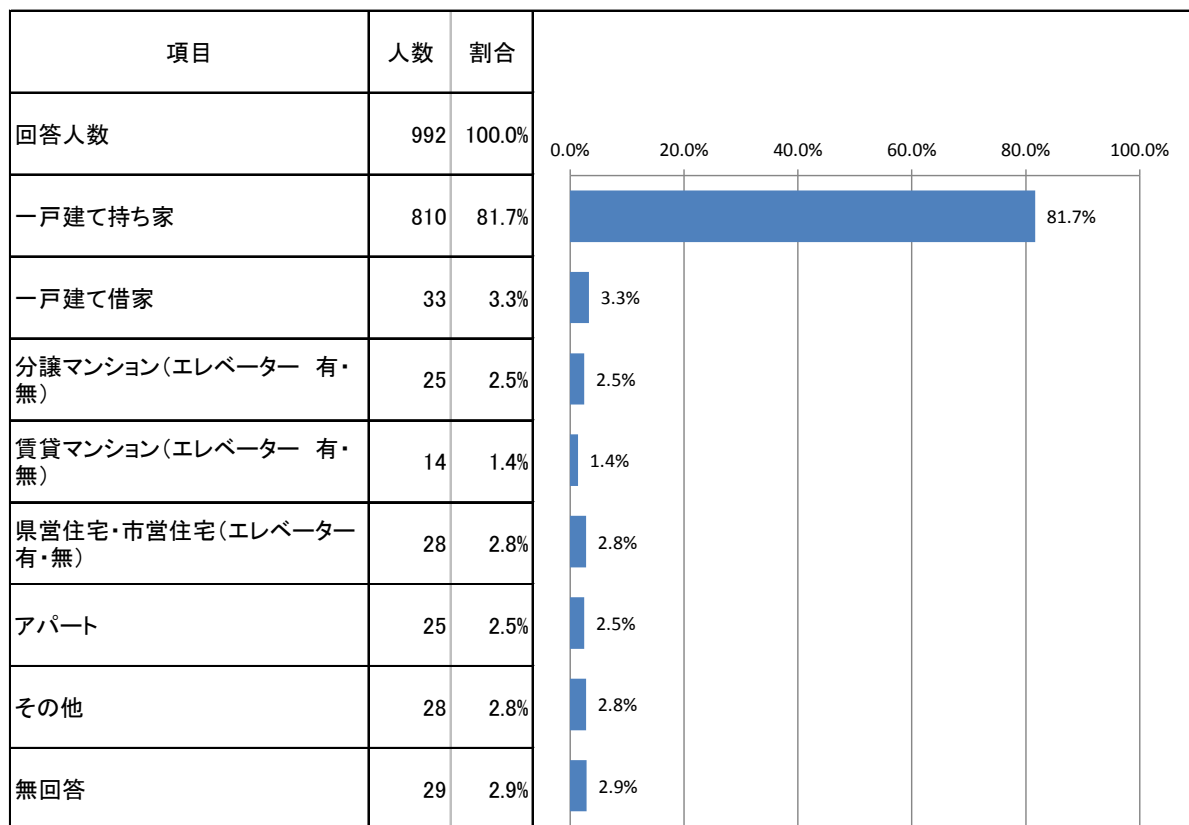
年齢別では、65歳～74歳の「健康状態や体力に不安がないから」が 46.0%で、75歳以上の 30.3%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	721	-	418	-	297	-	6	-	341	-	363	-	17	-
健康状態や体力に不安がないから	275	38.1%	193	46.2%	81	27.3%	1	16.7%	157	46.0%	110	30.3%	8	47.1%
通院しているから	152	21.1%	83	19.9%	69	23.2%	0	0.0%	50	14.7%	102	28.1%	0	0.0%
めんどうだから	74	10.3%	44	10.5%	30	10.1%	0	0.0%	41	12.0%	32	8.8%	1	5.9%
元気だから	278	38.6%	189	45.2%	86	29.0%	3	50.0%	161	47.2%	110	30.3%	7	41.2%
時間がとれないから	83	11.5%	48	11.5%	35	11.8%	0	0.0%	56	16.4%	24	6.6%	3	17.6%
何をするのかわからないから	63	8.7%	30	7.2%	33	11.1%	0	0.0%	30	8.8%	33	9.1%	0	0.0%
一人では参加しにくいから	107	14.8%	47	11.2%	60	20.2%	0	0.0%	49	14.4%	55	15.2%	3	17.6%
参加する場所が遠いから	59	8.2%	27	6.5%	31	10.4%	1	16.7%	29	8.5%	29	8.0%	1	5.9%
教室に参加しなくても自分で運動しているから	216	30.0%	140	33.5%	73	24.6%	3	50.0%	111	32.6%	102	28.1%	3	17.6%
その他	77	10.7%	35	8.4%	41	13.8%	1	16.7%	28	8.2%	46	12.7%	3	17.6%
無回答	51	7.1%	32	7.7%	19	6.4%	0	0.0%	19	5.6%	32	8.8%	0	0.0%

問37 現在の住まいは次のうちどれですか。（ひとつに〇）

現在の住まいについては、「一戸建て持ち家」が 81.7%と最も多く、次いで「一戸建て借家」が 3.3%、「県営住宅・市営住宅（エレベーター 有・無）」が 2.8%となっている。

「その他」の具体的な内容としては、「有料老人ホーム」、「グループホーム」、「サービス付き高齢者住宅」等が挙げられた。



【高齢者】

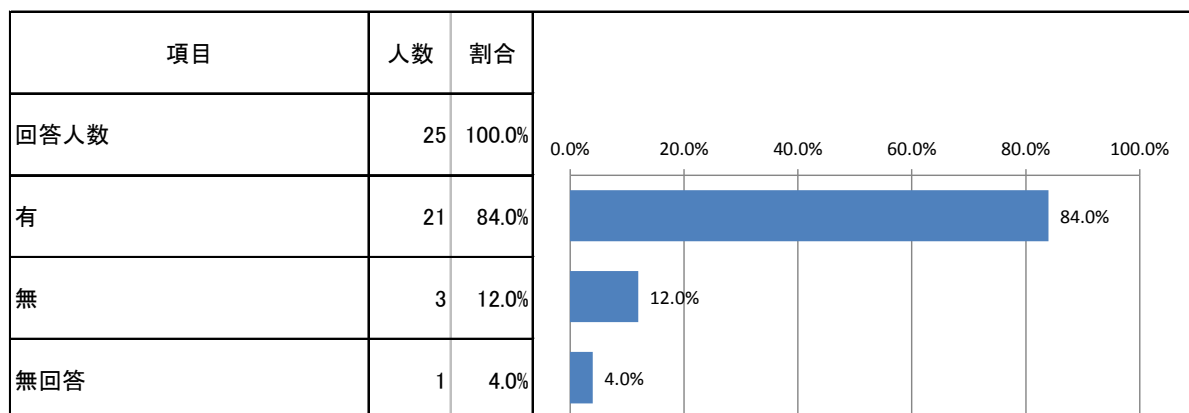
【属性別特徴】

性別・年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
一戸建て持ち家	810	81.7%	436	84.2%	365	79.3%	9	64.3%	368	84.2%	424	80.6%	18	62.1%
一戸建て借家	33	3.3%	16	3.1%	17	3.7%	0	0.0%	13	3.0%	19	3.6%	1	3.4%
分譲マンション(エレベーター有・無)	25	2.5%	12	2.3%	13	2.8%	0	0.0%	10	2.3%	15	2.9%	0	0.0%
賃貸マンション(エレベーター有・無)	14	1.4%	7	1.4%	7	1.5%	0	0.0%	6	1.4%	7	1.3%	1	3.4%
県営住宅・市営住宅(エレベーター有・無)	28	2.8%	13	2.5%	14	3.0%	1	7.1%	14	3.2%	12	2.3%	2	6.9%
アパート	25	2.5%	10	1.9%	15	3.3%	0	0.0%	14	3.2%	9	1.7%	2	6.9%
その他	28	2.8%	9	1.7%	19	4.1%	0	0.0%	7	1.6%	21	4.0%	0	0.0%
無回答	29	2.9%	15	2.9%	10	2.2%	4	28.6%	5	1.1%	19	3.6%	5	17.2%

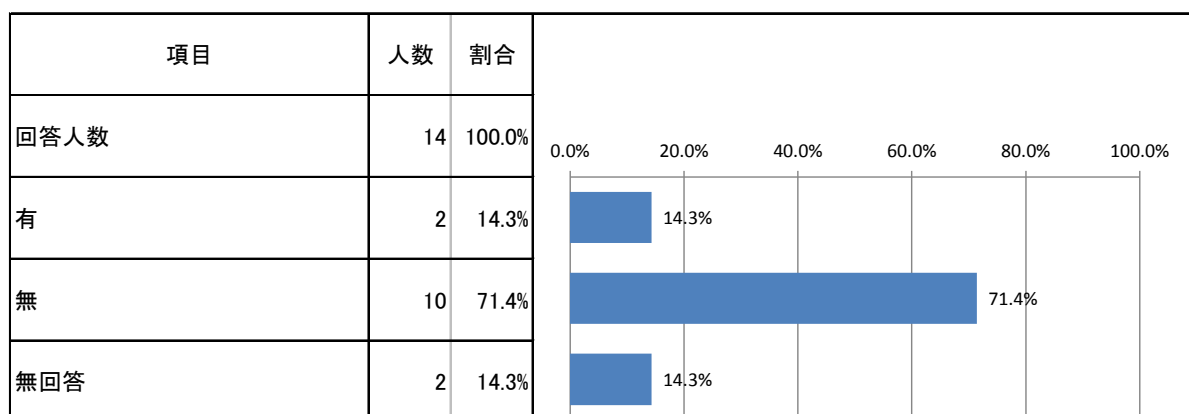
(分譲マンションエレベータ)

分譲マンションエレベータの有無については、「有」が 84.0%、「無」が 12.0%となっている。



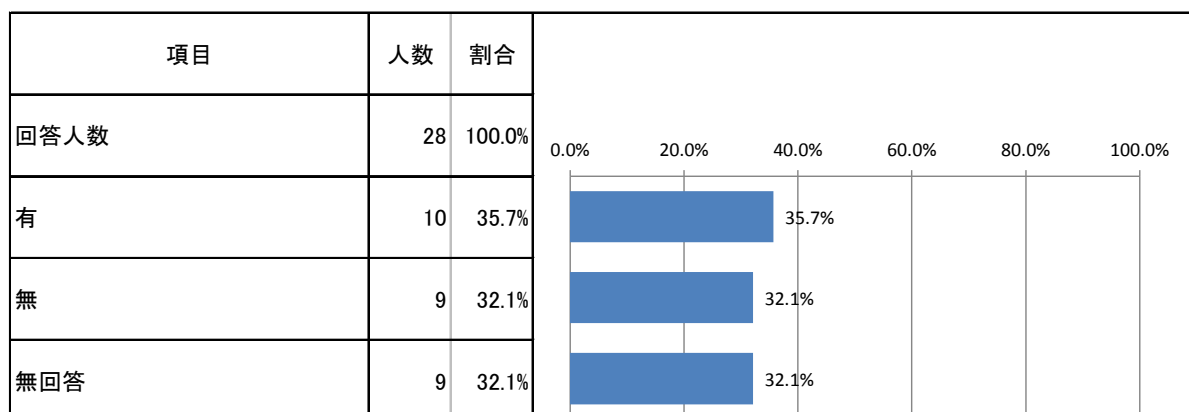
(賃貸マンションエレベータ)

賃貸マンションエレベータの有無については、「有」が 14.3%、「無」が 71.4%となっている。



(県営住宅・市営住宅エレベータ)

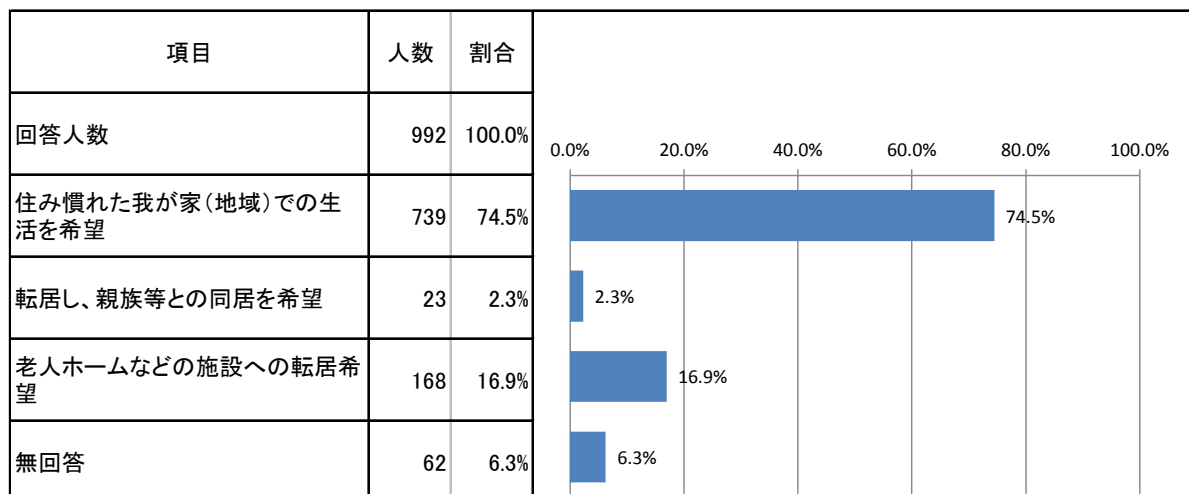
県営住宅・市営住宅エレベータの有無については、「有」が 35.7%、「無」が 32.1%となっている。



【高齢者】

問 38 日常生活支援が必要になったときや要介護になったときでも可能な限り
住み慣れた我が家（地域）で暮らしたいですか。（ひとつに〇）

要介護等になったときでも住み慣れた家（地域）で暮らしたいかについては、「住み慣れた我が家（地域）での生活を希望」が 74.5%と最も多く、次いで「老人ホームなどの施設への転居希望」が 16.9%、「転居し、親族等との同居を希望」が 2.3%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

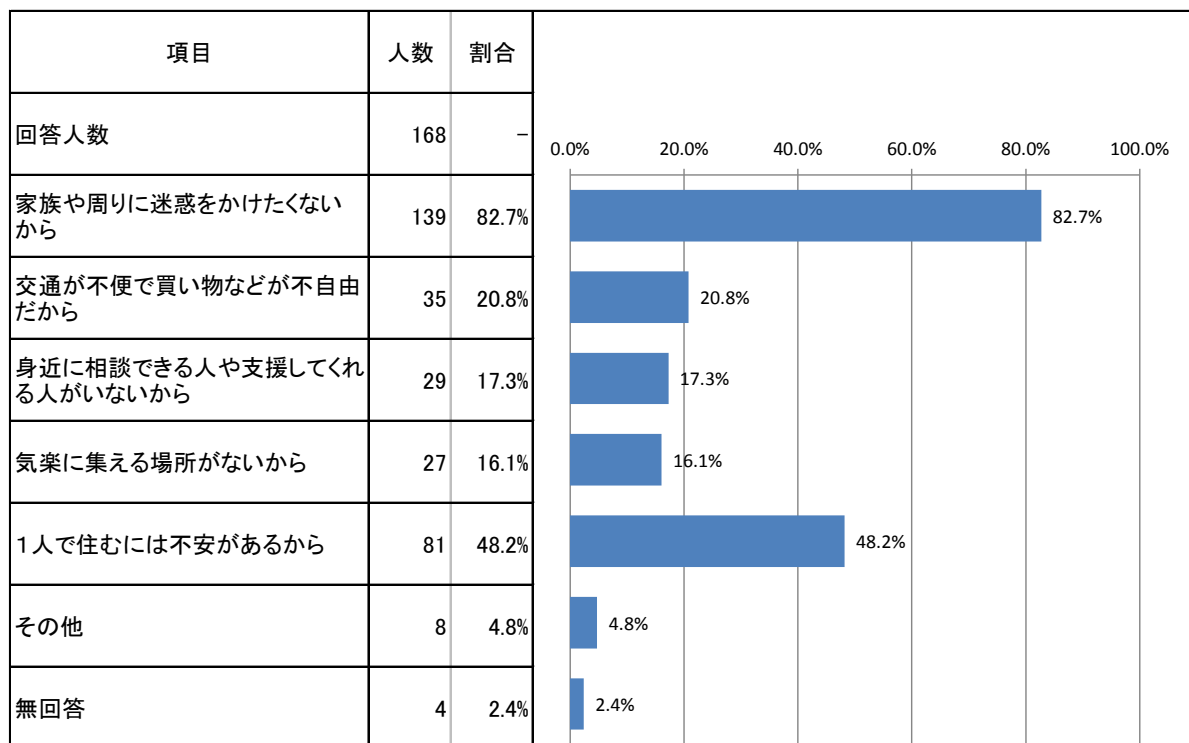
年齢別では、65歳～74歳の「老人ホームなどの施設への転居希望」が 19.7%で、75歳以上の 14.4%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
住み慣れた我が家(地域)での生活を希望	739	74.5%	393	75.9%	338	73.5%	8	57.1%	321	73.5%	401	76.2%	17	58.6%
転居し、親族等との同居を希望	23	2.3%	10	1.9%	13	2.8%	0	0.0%	11	2.5%	12	2.3%	0	0.0%
老人ホームなどの施設への転居希望	168	16.9%	86	16.6%	80	17.4%	2	14.3%	86	19.7%	76	14.4%	6	20.7%
無回答	62	6.3%	29	5.6%	29	6.3%	4	28.6%	19	4.3%	37	7.0%	6	20.7%

※問 38 で『③老人ホームなどの施設への転居希望』とご回答された方にお聞きします。

問 39 老人ホームなどの施設への転居を希望する理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

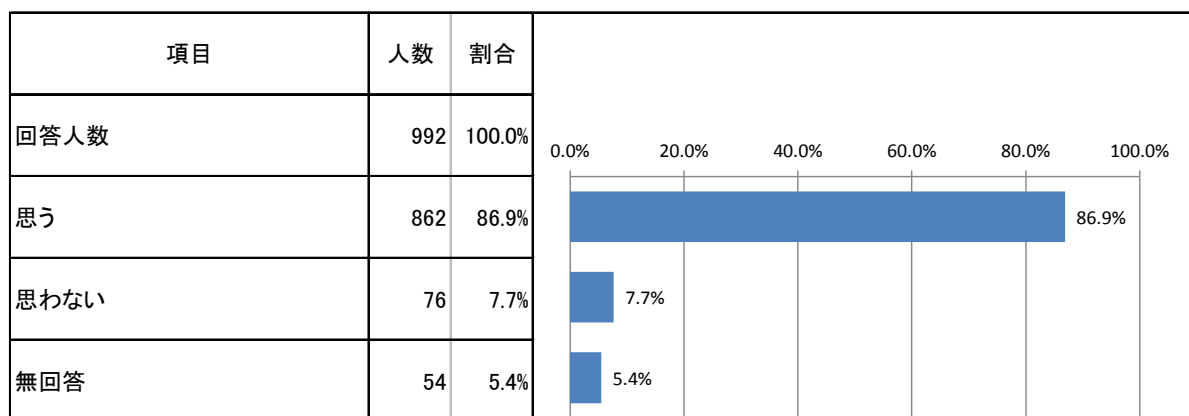
老人ホームなどへの転居希望理由については、「家族や周りに迷惑をかけたくないから」が 82.7%と最も多く、次いで「1人で住むには不安があるから」が 48.2%、「交通が不便で買い物などが不自由だから」が 20.8%となっている。



【高齢者】

問 40 現在の住まいは住みやすいと思いますか。（ひとつに○）

現在の住まいは住みやすいと思うかについては、「思う」が 86.9%、「思わない」が 7.7%となっている。



【属性別特徴】

性別・年齢別では、大きな差異はみられない。

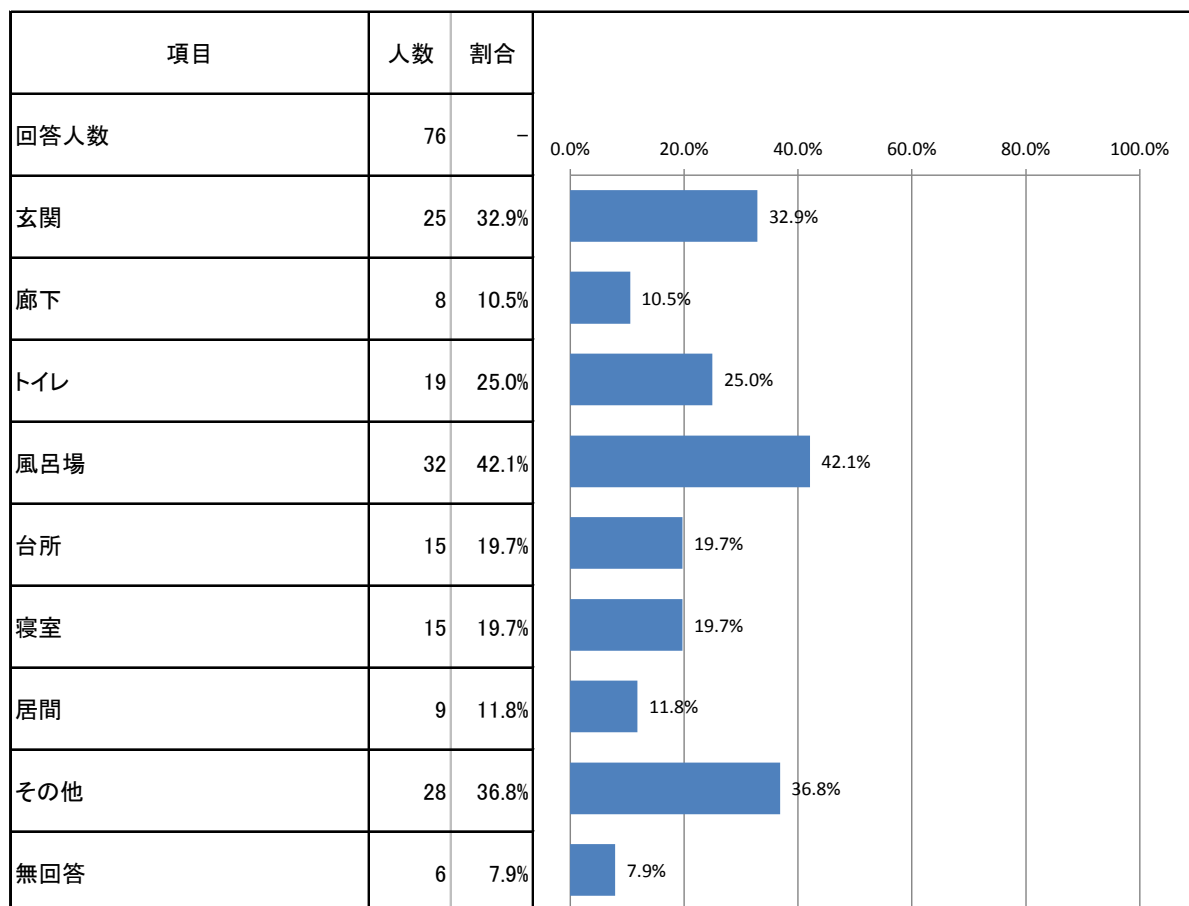
項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
思う	862	86.9%	457	88.2%	398	86.5%	7	50.0%	391	89.5%	451	85.7%	20	69.0%
思わない	76	7.7%	35	6.8%	39	8.5%	2	14.3%	35	8.0%	40	7.6%	1	3.4%
無回答	54	5.4%	26	5.0%	23	5.0%	5	35.7%	11	2.5%	35	6.7%	8	27.6%

※問 40 で『② 思わない』とご回答された方にお聞きします。

問 41 住みづらいと思われる場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

住みづらいと思う場所については、「風呂場」が 42.1%と最も多く、次いで「玄関」が 32.9%、「トイレ」が 25.0%となっている。

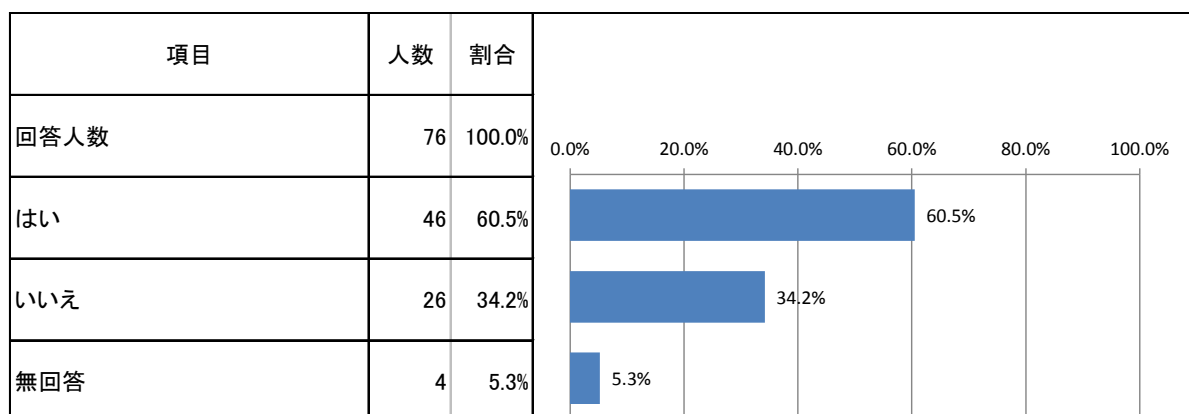
「その他」の具体的な内容としては、「階段」等が挙げられた。



問 42 在宅生活を続けるために、今後、住宅改修が必要とお考えですか。

(ひとつに○)

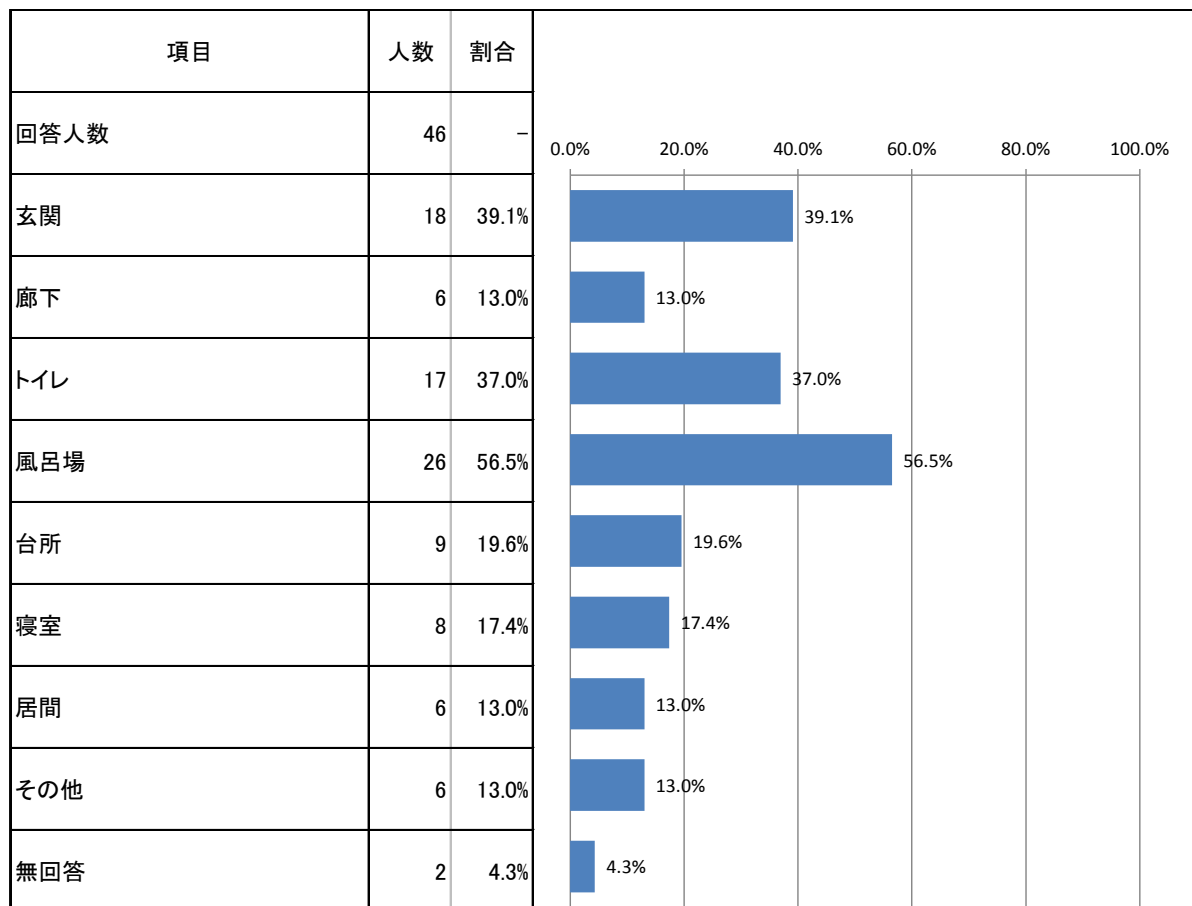
住宅改修の必要性については、「はい」が 60.5%、「いいえ」が 34.2%となっている。



問 43 問 42 で『① はい』とご回答された方にお聞きします。
どこを改修したいですか。(あてはまるものすべてに○)

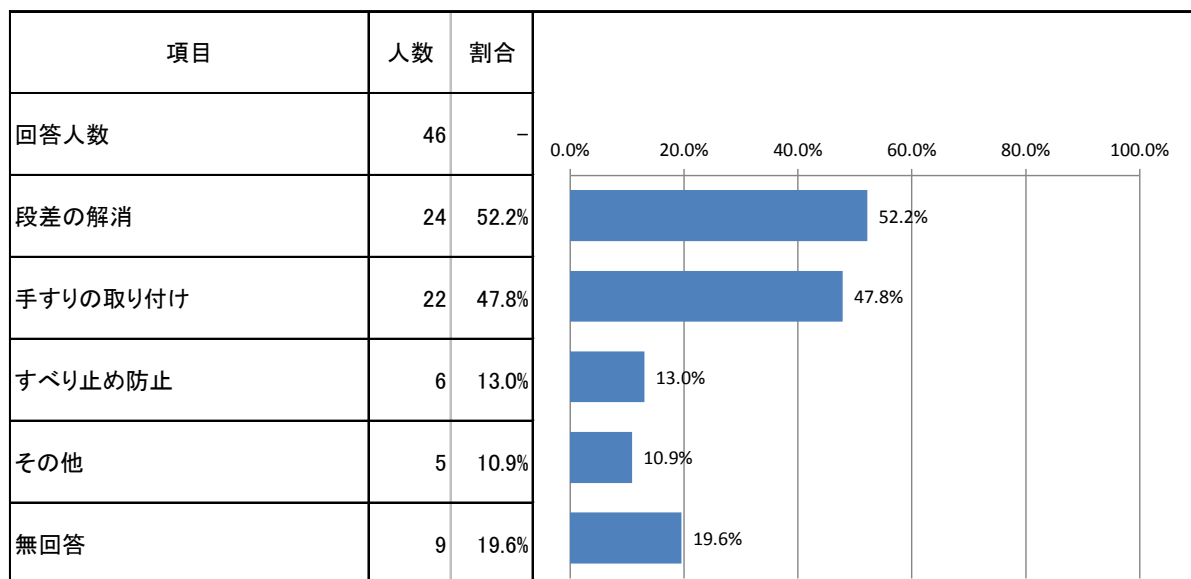
(場所)

住宅改修が必要な場所については、「風呂場」が 56.5%と最も多く、次いで「玄関」が 39.1%、「トイレ」が 37.0%となっている。



(内容)

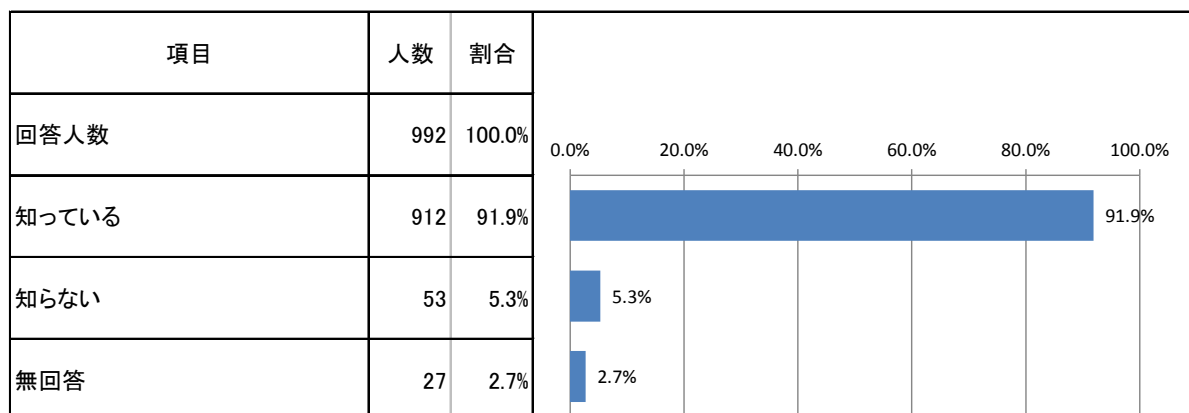
住宅改修の内容については、「段差の解消」が 52.2%と最も多く、次いで「手すりの取り付け」が 47.8%、「すべり止め防止」が 13.0%となっている。



【高齢者】

問 44 あなたは認知症についてご存知ですか。(ひとつに○)

認知症の認知度については、「知っている」が 91.9%、「知らない」が 5.3%となっている。



【属性別特徴】

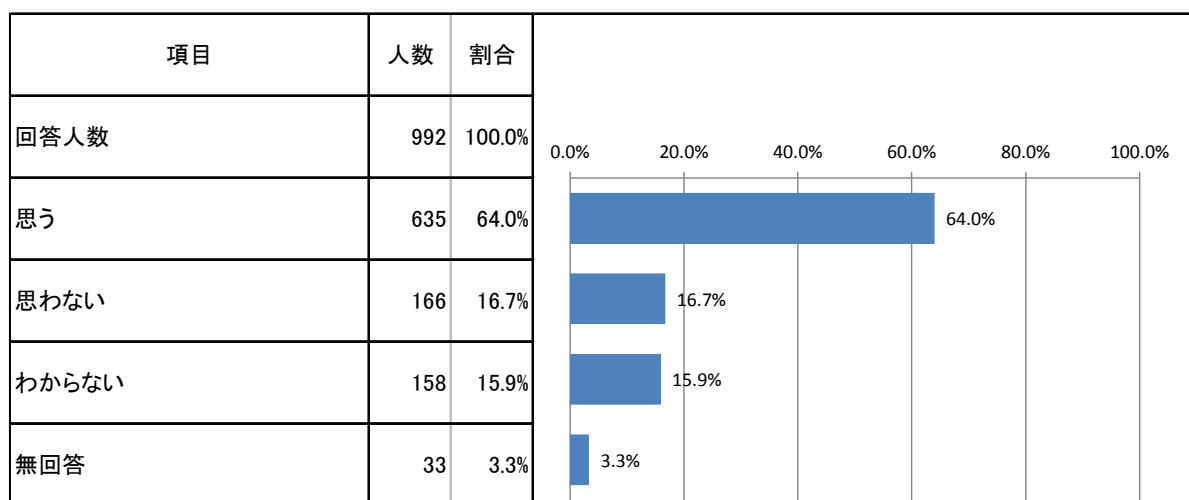
性別・年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っている	912	91.9%	488	94.2%	415	90.2%	9	64.3%	415	95.0%	476	90.5%	21	72.4%
知らない	53	5.3%	21	4.1%	30	6.5%	2	14.3%	16	3.7%	35	6.7%	2	6.9%
無回答	27	2.7%	9	1.7%	15	3.3%	3	21.4%	6	1.4%	15	2.9%	6	20.7%

【高齢者】

問 45 あなたは、認知症は病気だと思いますか。(ひとつに○)

認知症は病気だと思うかについては、「思う」が 64.0%と最も多く、次いで「思わない」が 16.7%、「わからない」が 15.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

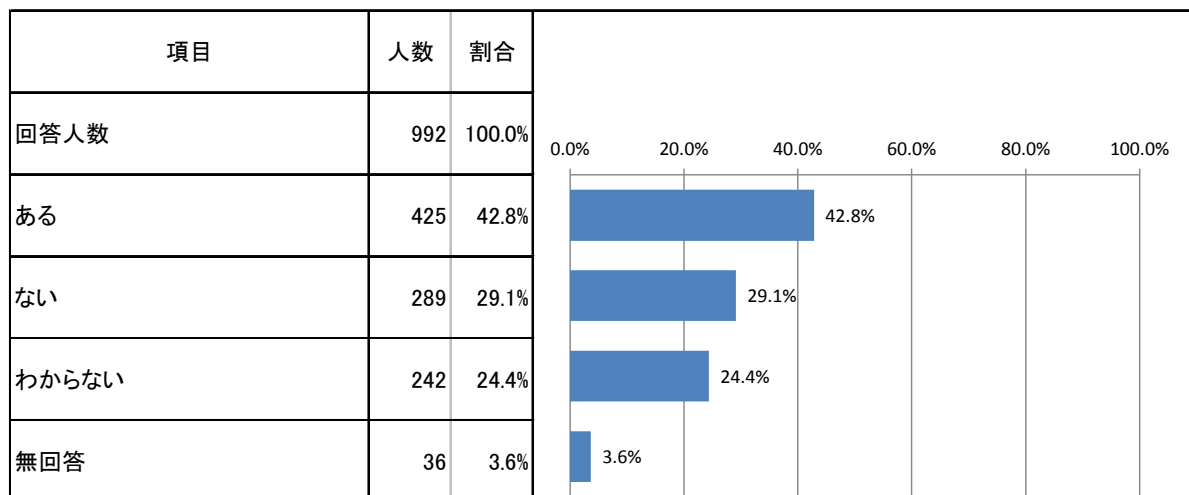
年齢別では、65歳～74歳の「思う」が 67.3%で、75歳以上の 61.8%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
思う	635	64.0%	342	66.0%	285	62.0%	8	57.1%	294	67.3%	325	61.8%	16	55.2%
思わない	166	16.7%	85	16.4%	78	17.0%	3	21.4%	80	18.3%	82	15.6%	4	13.8%
わからない	158	15.9%	77	14.9%	81	17.6%	0	0.0%	57	13.0%	98	18.6%	3	10.3%
無回答	33	3.3%	14	2.7%	16	3.5%	3	21.4%	6	1.4%	21	4.0%	6	20.7%

【高齢者】

問 46 あなたは、ご自身について、認知症に対する不安や心配がありますか。
(ひとつに〇)

認知症に対する不安や心配があるかについては、「ある」が 42.8%と最も多く、次いで「ない」が 29.1%、「わからない」が 24.4%となっている。



【属性別特徴】

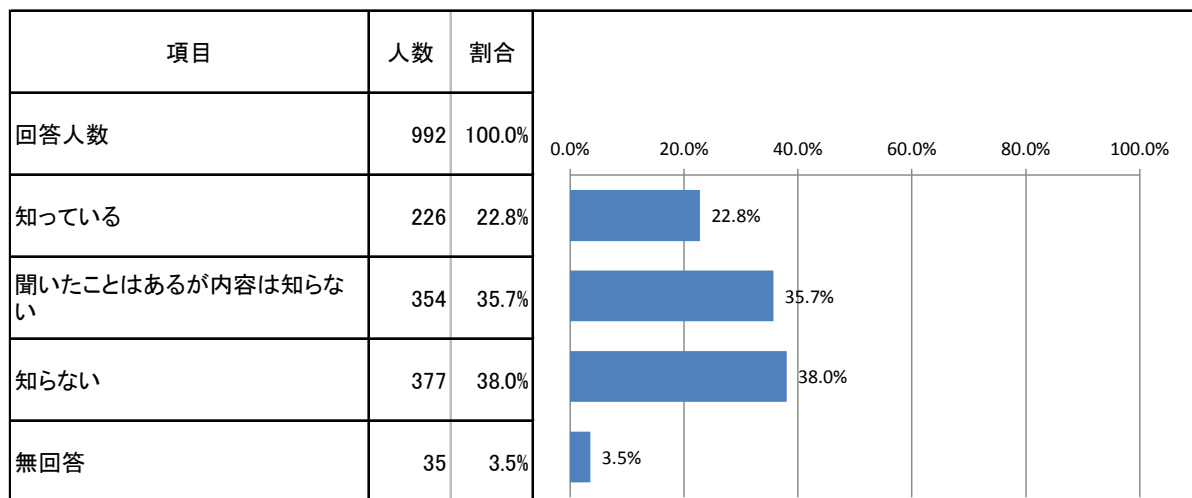
性別では、女の「ある」が 49.1%で、男の 37.5%に比べて高くなっている。
年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
ある	425	42.8%	194	37.5%	226	49.1%	5	35.7%	186	42.6%	225	42.8%	14	48.3%
ない	289	29.1%	184	35.5%	102	22.2%	3	21.4%	128	29.3%	156	29.7%	5	17.2%
わからない	242	24.4%	122	23.6%	117	25.4%	3	21.4%	116	26.5%	122	23.2%	4	13.8%
無回答	36	3.6%	18	3.5%	15	3.3%	3	21.4%	7	1.6%	23	4.4%	6	20.7%

【高齢者】

問 47 認知症サポーター（認知症に関する学習会を受講し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者）についてご存知ですか。（ひとつに○）

認知症サポーターについては、「知らない」が 38.0%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」が 35.7%、「知っている」が 22.8%となっている。



【属性別特徴】

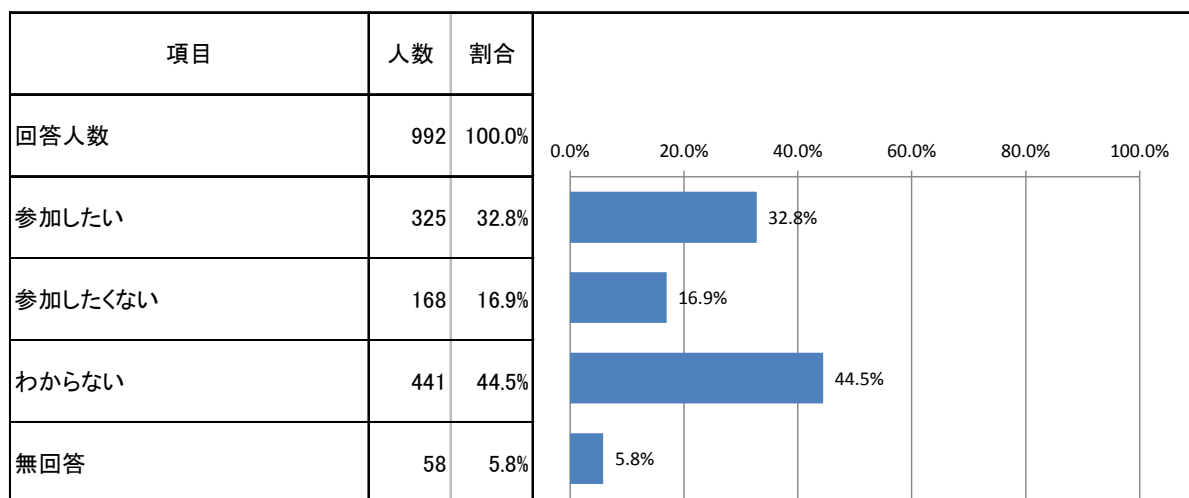
性別・年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っている	226	22.8%	105	20.3%	116	25.2%	5	35.7%	105	24.0%	111	21.1%	10	34.5%
聞いたことはあるが内容は知らない	354	35.7%	194	37.5%	156	33.9%	4	28.6%	148	33.9%	201	38.2%	5	17.2%
知らない	377	38.0%	207	40.0%	168	36.5%	2	14.3%	176	40.3%	193	36.7%	8	27.6%
無回答	35	3.5%	12	2.3%	20	4.3%	3	21.4%	8	1.8%	21	4.0%	6	20.7%

【高齢者】

問 48 あなたは、認知症についての勉強会に参加したいと思いますか。(ひとつに○)

認知症の勉強会に参加したいかについては、「わからない」が 44.5%と最も多く、次いで「参加したい」が 32.8%、「参加したくない」が 16.9%となっている。



【属性別特徴】

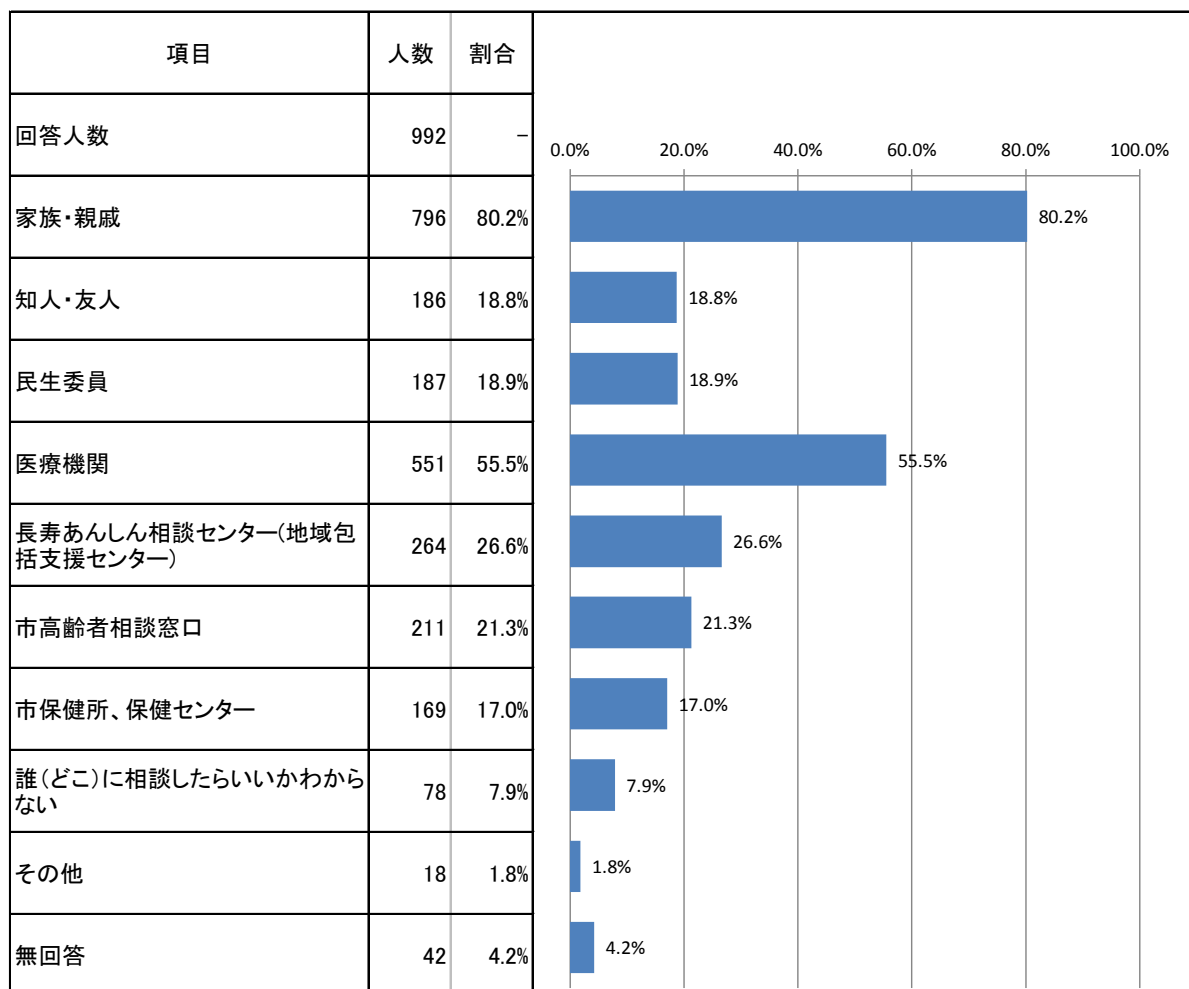
性別では、女の「参加したい」が 37.0%で、男の 28.6%に比べてやや高くなっている。

年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
参加したい	325	32.8%	148	28.6%	170	37.0%	7	50.0%	150	34.3%	165	31.4%	10	34.5%
参加したくない	168	16.9%	93	18.0%	73	15.9%	2	14.3%	62	14.2%	100	19.0%	6	20.7%
わからない	441	44.5%	251	48.5%	188	40.9%	2	14.3%	205	46.9%	228	43.3%	8	27.6%
無回答	58	5.8%	26	5.0%	29	6.3%	3	21.4%	20	4.6%	33	6.3%	5	17.2%

問 49 あなたが自身や家族について認知症に関する不安をもったとき、相談したいと考えるのは誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

認知症の相談先については、「家族・親戚」が 80.2%と最も多く、次いで「医療機関」が 55.5%、「長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）」が 26.6%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男の「市高齢者相談窓口」が 25.1%で、女の 17.4%に比べてやや高くなっている。

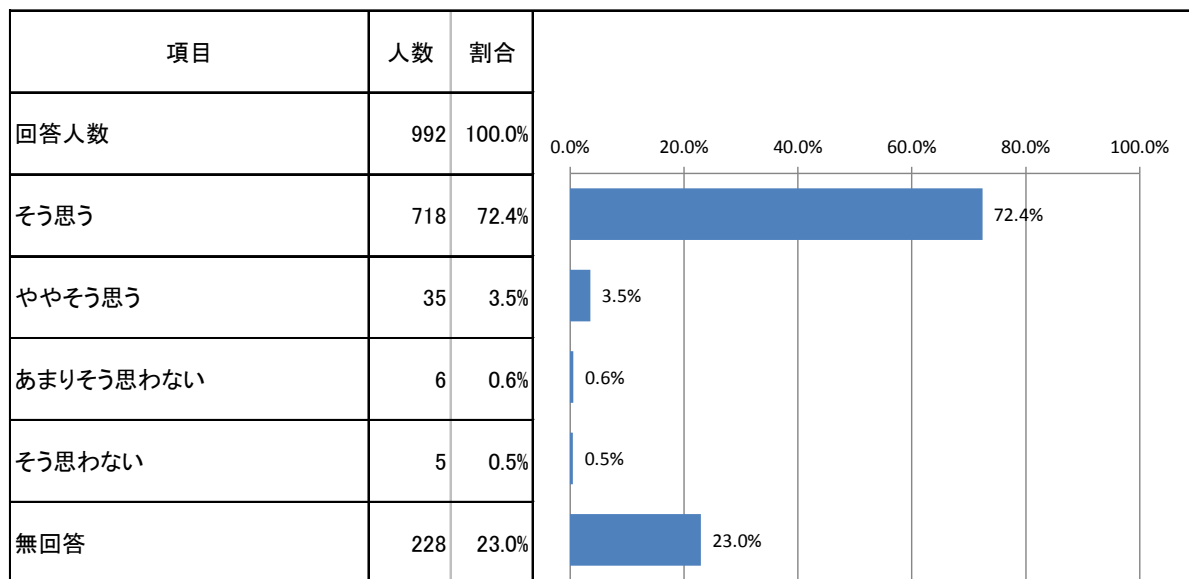
年齢別では、75歳以上の「民生委員」が 21.5%で、65歳～74歳の 16.0%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	-	518	-	460	-	14	-	437	-	526	-	29	-
家族・親戚	796	80.2%	412	79.5%	375	81.5%	9	64.3%	346	79.2%	431	81.9%	19	65.5%
知人・友人	186	18.8%	95	18.3%	89	19.3%	2	14.3%	90	20.6%	92	17.5%	4	13.8%
民生委員	187	18.9%	99	19.1%	85	18.5%	3	21.4%	70	16.0%	113	21.5%	4	13.8%
医療機関	551	55.5%	304	58.7%	243	52.8%	4	28.6%	261	59.7%	283	53.8%	7	24.1%
長寿あんしん相談センター(地域包括支援センター)	264	26.6%	129	24.9%	133	28.9%	2	14.3%	113	25.9%	146	27.8%	5	17.2%
市高齢者相談窓口	211	21.3%	130	25.1%	80	17.4%	1	7.1%	104	23.8%	103	19.6%	4	13.8%
市保健所、保健センター	169	17.0%	101	19.5%	68	14.8%	0	0.0%	80	18.3%	86	16.3%	3	10.3%
誰(どこ)に相談したらいいかわからない	78	7.9%	43	8.3%	35	7.6%	0	0.0%	35	8.0%	40	7.6%	3	10.3%
その他	18	1.8%	10	1.9%	8	1.7%	0	0.0%	5	1.1%	13	2.5%	0	0.0%
無回答	42	4.2%	16	3.1%	22	4.8%	4	28.6%	10	2.3%	27	5.1%	5	17.2%

問 50 配偶者等からの暴力は、多くの場合女が被害者となっています。このような配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス）について、あなたはどのように思われますか。（AからFの項目ごとにひとつに○）

A ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為であると思う

ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為であると思うかについては、「そう思う」が 72.4%と最も多く、次いで「ややそう思う」が 3.5%、「あまりそう思わない」が 0.6%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「そう思う」が 76.6%で、女の 68.7%に比べてやや高くなっている。

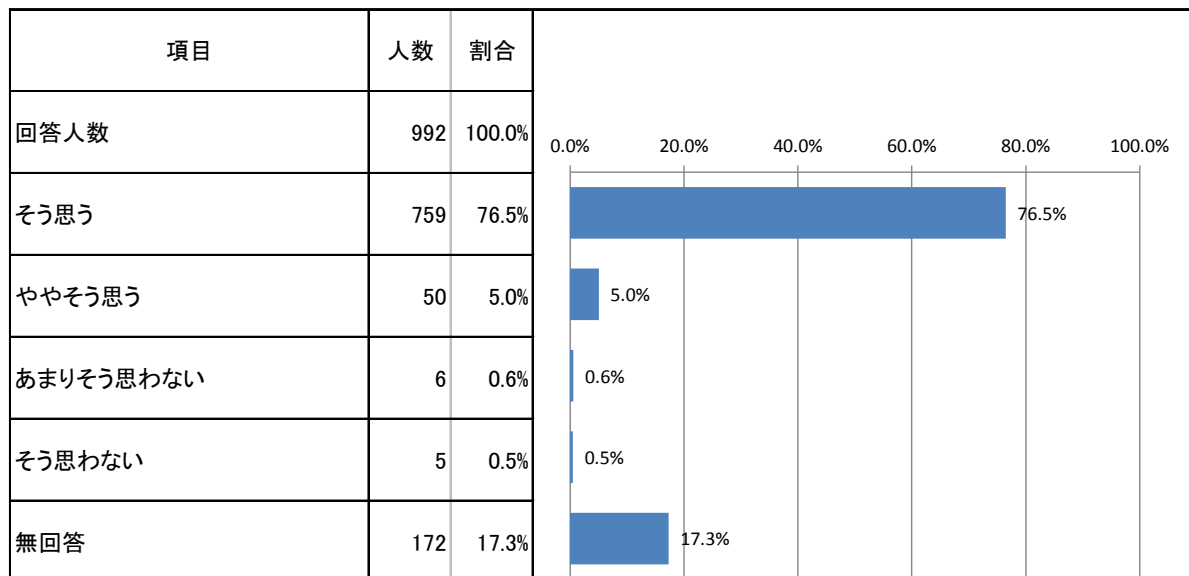
年齢別では、65歳～74歳の「そう思う」が 84.2%で、75歳以上の 64.6%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
そう思う	718	72.4%	397	76.6%	316	68.7%	5	35.7%	368	84.2%	340	64.6%	10	34.5%
ややそう思う	35	3.5%	20	3.9%	15	3.3%	0	0.0%	16	3.7%	18	3.4%	1	3.4%
あまりそう思わない	6	0.6%	3	0.6%	3	0.7%	0	0.0%	3	0.7%	2	0.4%	1	3.4%
そう思わない	5	0.5%	4	0.8%	1	0.2%	0	0.0%	2	0.5%	3	0.6%	0	0.0%
無回答	228	23.0%	94	18.1%	125	27.2%	9	64.3%	48	11.0%	163	31.0%	17	58.6%

【高齢者】

B どんな理由があっても暴力をふるうべきではないと思う

どんな理由があっても暴力をふるうべきではないと思うかについては、「そう思う」が76.5%と最も多く、次いで「ややそう思う」が5.0%、「あまりそう思わない」が0.6%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

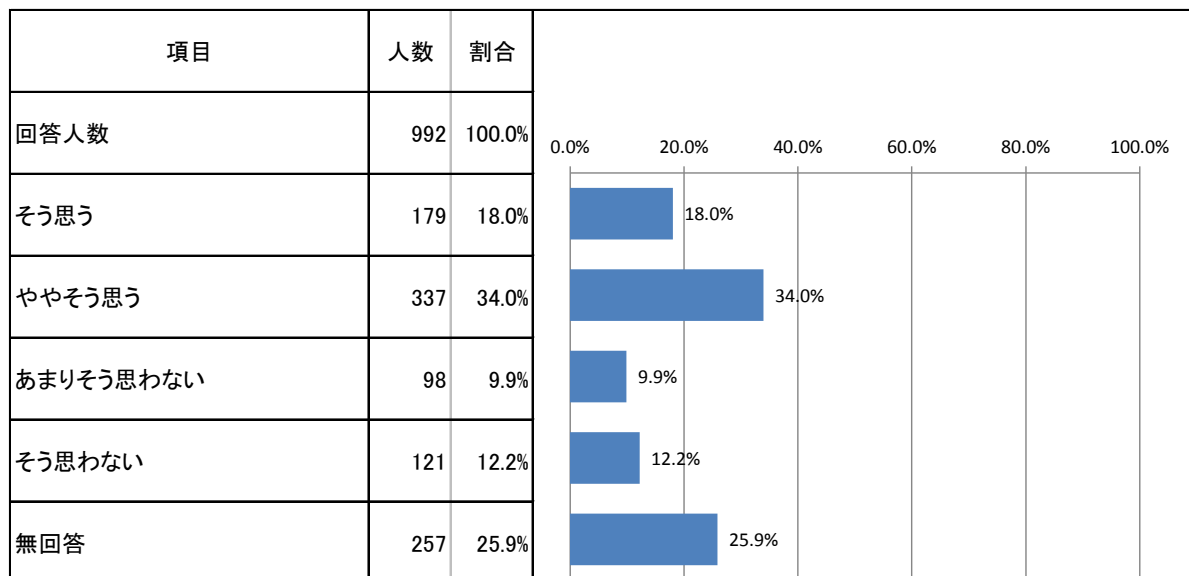
年齢別では、65歳～74歳の「そう思う」が83.1%で、75歳以上の73.4%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
そう思う	759	76.5%	402	77.6%	352	76.5%	5	35.7%	363	83.1%	386	73.4%	10	34.5%
ややそう思う	50	5.0%	36	6.9%	14	3.0%	0	0.0%	35	8.0%	14	2.7%	1	3.4%
あまりそう思わない	6	0.6%	5	1.0%	1	0.2%	0	0.0%	2	0.5%	3	0.6%	1	3.4%
そう思わない	5	0.5%	5	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	4	0.8%	0	0.0%
無回答	172	17.3%	70	13.5%	93	20.2%	9	64.3%	36	8.2%	119	22.6%	17	58.6%

【高齢者】

C 暴力をふるわれる方にも問題があると思う

暴力をふるわれる方にも問題があると思うかについては、「ややそう思う」が 34.0%と最も多く、次いで「そう思う」が 18.0%、「そう思わない」が 12.2%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「そう思う」が 21.0%で、女の 15.0%に比べてやや高くなっている。

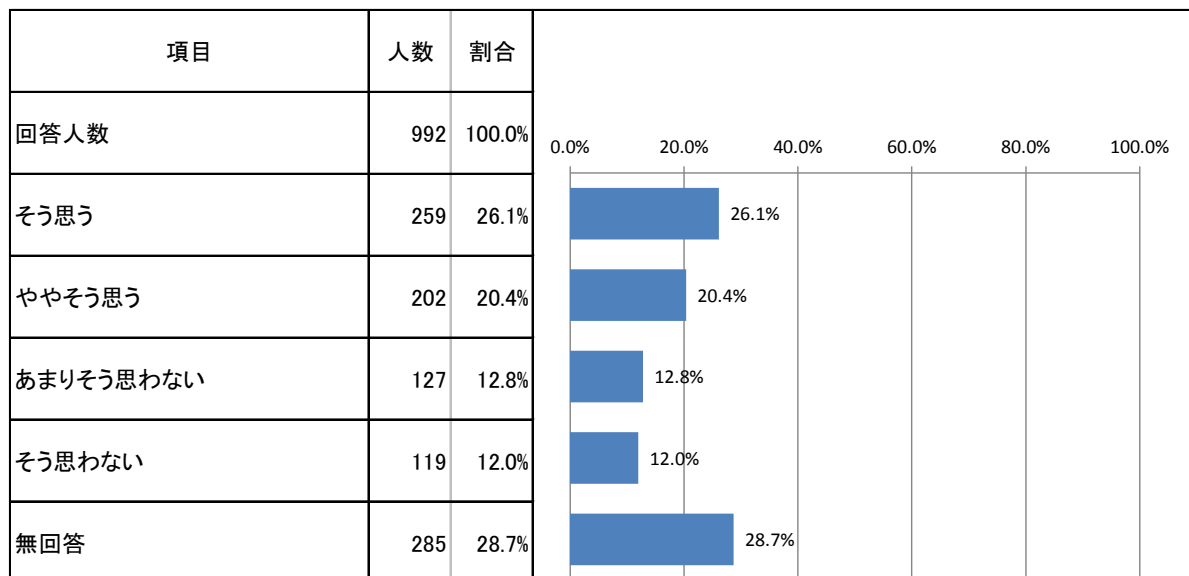
年齢別では、65歳～74歳の「ややそう思う」が 43.2%で、75歳以上の 27.2%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
そう思う	179	18.0%	109	21.0%	69	15.0%	1	7.1%	89	20.4%	89	16.9%	1	3.4%
ややそう思う	337	34.0%	189	36.5%	146	31.7%	2	14.3%	189	43.2%	143	27.2%	5	17.2%
あまりそう思わない	98	9.9%	51	9.8%	47	10.2%	0	0.0%	44	10.1%	51	9.7%	3	10.3%
そう思わない	121	12.2%	59	11.4%	60	13.0%	2	14.3%	54	12.4%	65	12.4%	2	6.9%
無回答	257	25.9%	110	21.2%	138	30.0%	9	64.3%	61	14.0%	178	33.8%	18	62.1%

【高齢者】

D 暴力をふるう相手から別れたいと思えばいつでも別れられると思う

暴力をふるう相手といつでも別れられると思うかについては、「そう思う」が26.1%と最も多く、次いで「ややそう思う」が20.4%、「あまりそう思わない」が12.8%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

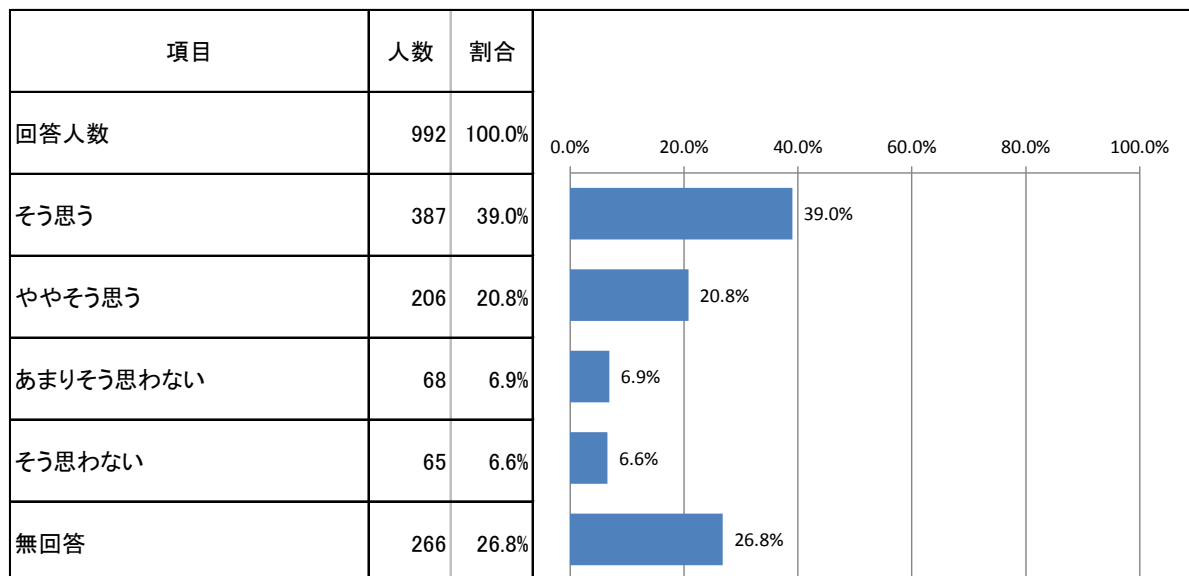
年齢別では、65歳～74歳の「ややそう思う」が24.9%で、75歳以上の17.1%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
そう思う	259	26.1%	143	27.6%	114	24.8%	2	14.3%	132	30.2%	124	23.6%	3	10.3%
ややそう思う	202	20.4%	108	20.8%	92	20.0%	2	14.3%	109	24.9%	90	17.1%	3	10.3%
あまりそう思わない	127	12.8%	74	14.3%	52	11.3%	1	7.1%	67	15.3%	55	10.5%	5	17.2%
そう思わない	119	12.0%	65	12.5%	54	11.7%	0	0.0%	52	11.9%	67	12.7%	0	0.0%
無回答	285	28.7%	128	24.7%	148	32.2%	9	64.3%	77	17.6%	190	36.1%	18	62.1%

【高齢者】

E 暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だと思う

暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だと思うかについては、「そう思う」が39.0%と最も多く、次いで「ややそう思う」が20.8%、「あまりそう思わない」が6.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「そう思う」が41.9%で、女の36.1%に比べてやや高くなっている。

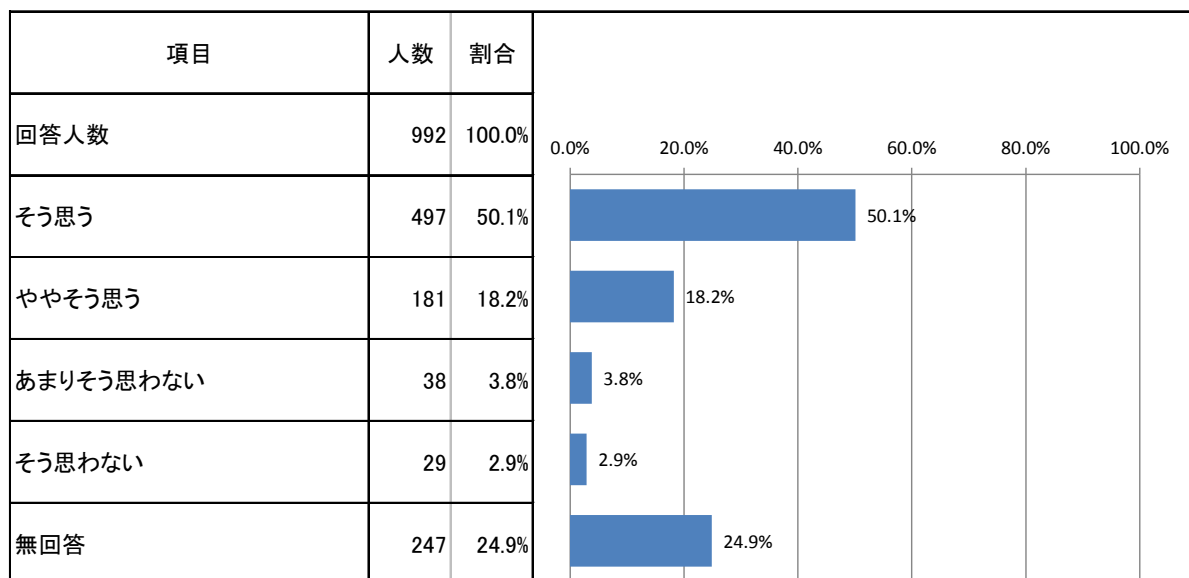
年齢別では、65歳～74歳の「ややそう思う」が25.9%で、75歳以上の16.7%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
そう思う	387	39.0%	217	41.9%	166	36.1%	4	28.6%	191	43.7%	193	36.7%	3	10.3%
ややそう思う	206	20.8%	105	20.3%	100	21.7%	1	7.1%	113	25.9%	88	16.7%	5	17.2%
あまりそう思わない	68	6.9%	41	7.9%	27	5.9%	0	0.0%	35	8.0%	31	5.9%	2	6.9%
そう思わない	65	6.6%	39	7.5%	26	5.7%	0	0.0%	36	8.2%	28	5.3%	1	3.4%
無回答	266	26.8%	116	22.4%	141	30.7%	9	64.3%	62	14.2%	186	35.4%	18	62.1%

【高齢者】

F 夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきであると思う

夫婦間の暴力であっても、行政などの相談機関が積極的に関わるべきであると思うかについては、「そう思う」が 50.1%と最も多く、次いで「ややそう思う」が 18.2%、「あまりそう思わない」が 3.8%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「そう思う」が 54.6%で、女の 45.7%に比べてやや高くなっている。

年齢別では、65歳～74歳の「そう思う」が 56.5%で、75歳以上の 46.6%に比べてやや高くなっている。

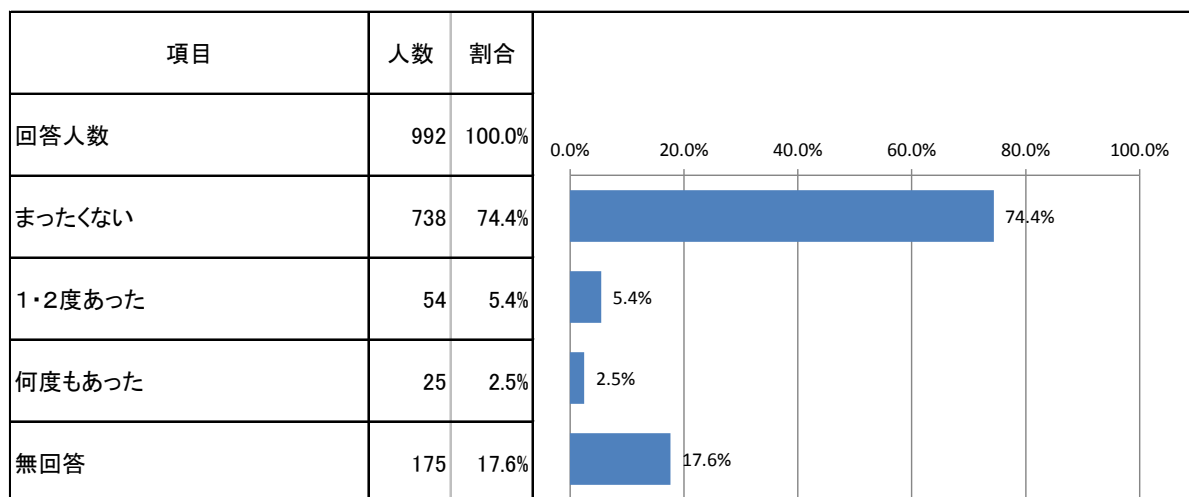
項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
そう思う	497	50.1%	283	54.6%	210	45.7%	4	28.6%	247	56.5%	245	46.6%	5	17.2%
ややそう思う	181	18.2%	94	18.1%	86	18.7%	1	7.1%	97	22.2%	79	15.0%	5	17.2%
あまりそう思わない	38	3.8%	20	3.9%	18	3.9%	0	0.0%	21	4.8%	17	3.2%	0	0.0%
そう思わない	29	2.9%	15	2.9%	14	3.0%	0	0.0%	12	2.7%	16	3.0%	1	3.4%
無回答	247	24.9%	106	20.5%	132	28.7%	9	64.3%	60	13.7%	169	32.1%	18	62.1%

【高齢者】

問 51 あなたはこれまでに、配偶者や交際相手から次のようなことをされたことがありますか。(AからCの項目ごとにひとつに○)

A なぐられたり、けられたり、物を投げつけられたり、突き飛ばされたりするなどの身体に対する暴行を受けた

身体に対する暴行を受けた経験については、「まったくない」が74.4%と最も多く、次いで「1・2度あった」が5.4%、「何度もあった」が2.5%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女の「1・2度あった」が8.7%で、男の2.7%に比べてやや高くなっている。

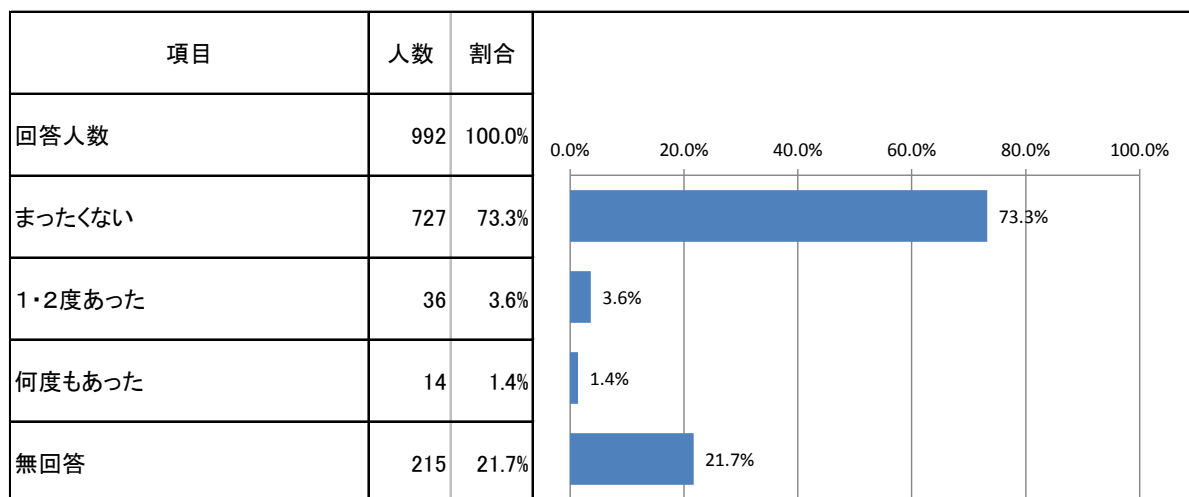
年齢別では、65歳～74歳の「1・2度あった」が9.2%で、75歳以上の2.7%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
まったくない	738	74.4%	421	81.3%	311	67.6%	6	42.9%	340	77.8%	382	72.6%	16	55.2%
1・2度あった	54	5.4%	14	2.7%	40	8.7%	0	0.0%	40	9.2%	14	2.7%	0	0.0%
何度もあった	25	2.5%	2	0.4%	23	5.0%	0	0.0%	17	3.9%	8	1.5%	0	0.0%
無回答	175	17.6%	81	15.6%	86	18.7%	8	57.1%	40	9.2%	122	23.2%	13	44.8%

【高齢者】

B 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視されるなどの精神的な嫌がらせ、あるいは、あなたもしくはあなたの家族が危害を加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた

精神的苦痛を受けた経験については、「まったくない」が 73.3%と最も多く、次いで「1・2度あった」が 3.6%、「何度もあった」が 1.4%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「まったくない」が 77.6%で、女の 69.3%に比べてやや高くなっている。

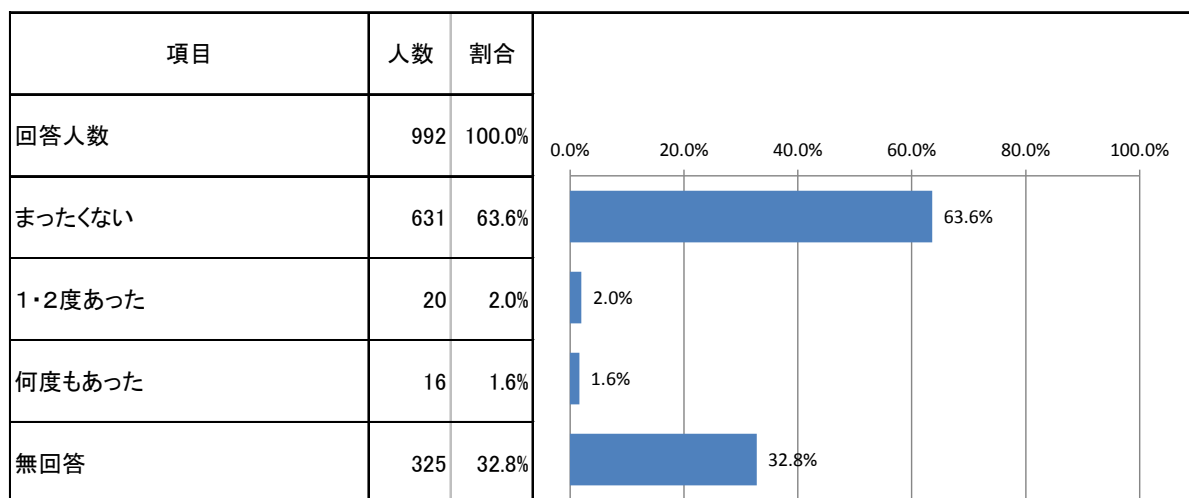
年齢別では、65歳～74歳の「まったくない」が 80.1%で、75歳以上の 69.6%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
まったくない	727	73.3%	402	77.6%	319	69.3%	6	42.9%	350	80.1%	366	69.6%	11	37.9%
1・2度あった	36	3.6%	17	3.3%	19	4.1%	0	0.0%	21	4.8%	12	2.3%	3	10.3%
何度もあった	14	1.4%	1	0.2%	13	2.8%	0	0.0%	10	2.3%	4	0.8%	0	0.0%
無回答	215	21.7%	98	18.9%	109	23.7%	8	57.1%	56	12.8%	144	27.4%	15	51.7%

【高齢者】

C 避妊に協力しなかったり、嫌がっているのに性的な行為を強要された

性的な行為を強要された経験については、「まったくない」が63.6%と最も多く、次いで「1・2度あった」が2.0%、「何度もあった」が1.6%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、65歳～74歳の「まったくない」が70.5%で、75歳以上の59.3%に比べて高くなっている。

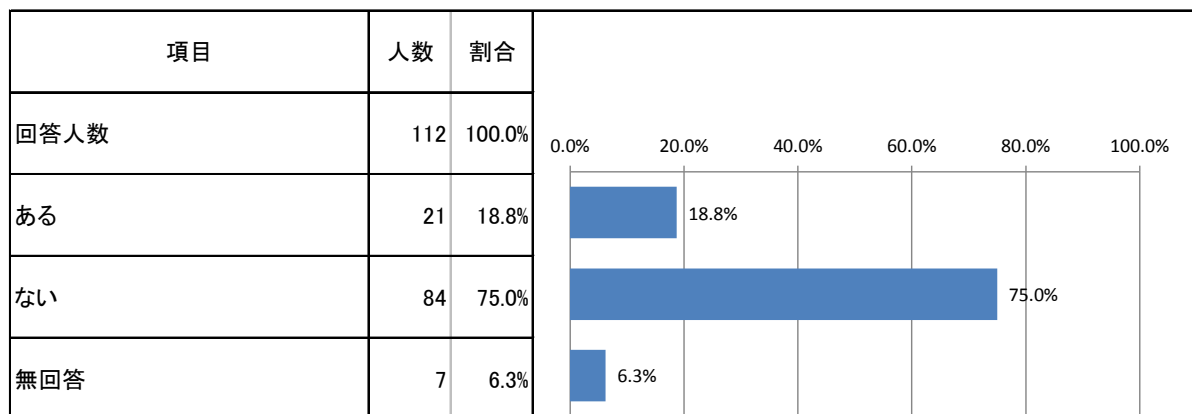
項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
まったくない	631	63.6%	337	65.1%	291	63.3%	3	21.4%	308	70.5%	312	59.3%	11	37.9%
1・2度あった	20	2.0%	2	0.4%	17	3.7%	1	7.1%	14	3.2%	5	1.0%	1	3.4%
何度もあった	16	1.6%	0	0.0%	16	3.5%	0	0.0%	10	2.3%	5	1.0%	1	3.4%
無回答	325	32.8%	179	34.6%	136	29.6%	10	71.4%	105	24.0%	204	38.8%	16	55.2%

【高齢者】

※問 51 で『②1・2度あった』または『③何度もあった』とご回答された方にお聞きします。

問 51-1 あなたはその相手から受けた暴力によって、命の危険を感じたことがありますか。(ひとつに○)

受けた暴力による命の危険については、「ある」が 18.8%、「ない」が 75.0%となっている。



【属性別特徴】

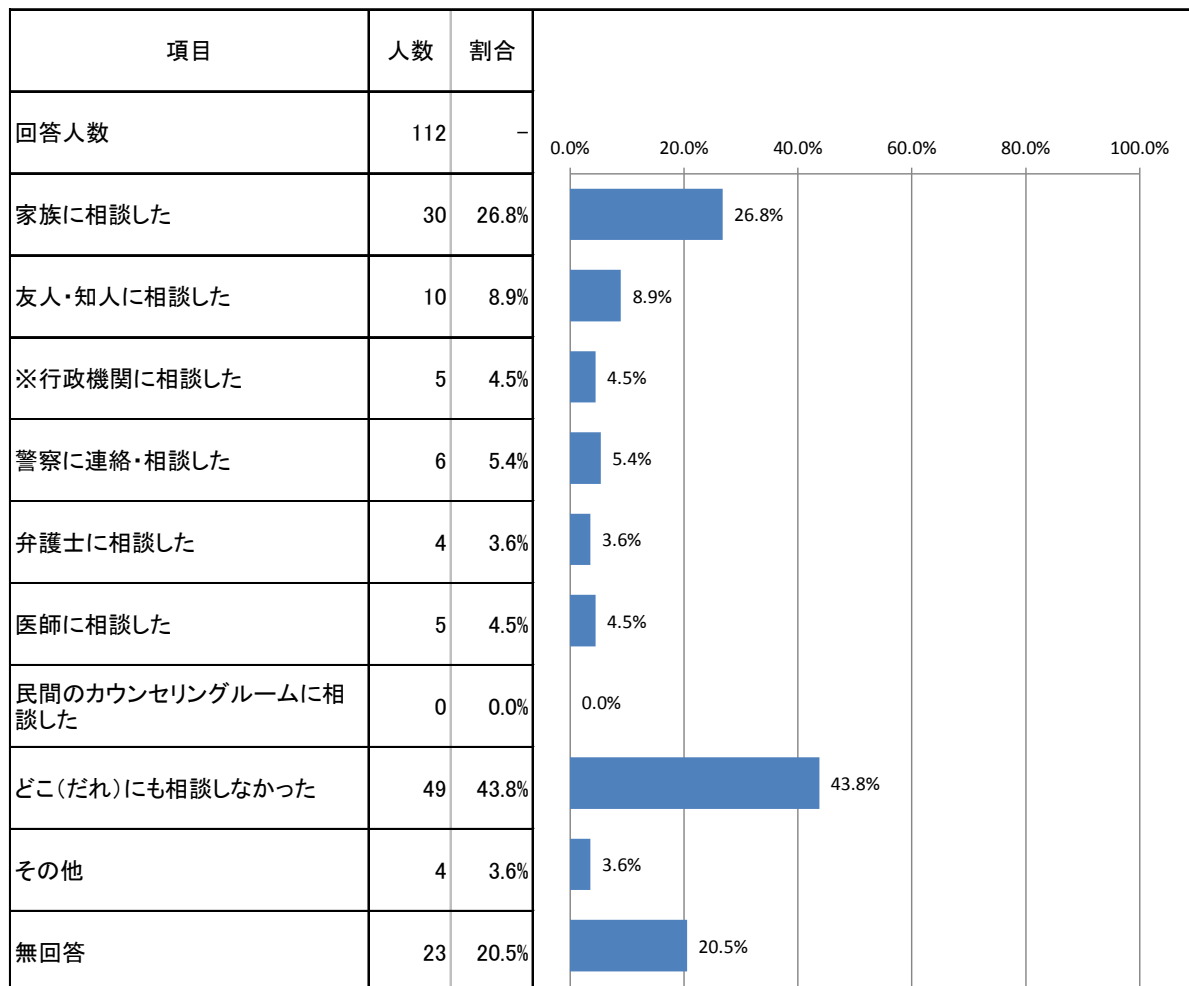
性別では、女の「ある」が 21.0%で、男の 13.3%に比べてやや高くなっている。

年齢別では、65歳～74歳の「ない」が 75.7%で、75歳以上の 70.6%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	112	100.0%	30	100.0%	81	100.0%	1	100.0%	74	100.0%	34	100.0%	4	100.0%
ある	21	18.8%	4	13.3%	17	21.0%	0	0.0%	15	20.3%	6	17.6%	0	0.0%
ない	84	75.0%	22	73.3%	61	75.3%	1	100.0%	56	75.7%	24	70.6%	4	100.0%
無回答	7	6.3%	4	13.3%	3	3.7%	0	0.0%	3	4.1%	4	11.8%	0	0.0%

問 51-2 あなたはこれまでに、配偶者や交際相手から受けた行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。(あてはまるものすべてに○)

受けた暴力に対する相談については、「どこ(だれ)にも相談しなかった」が43.8%と最も多く、次いで「家族に相談した」が26.8%、「友人・知人に相談した」が8.9%となっている。



※行政機関（鹿児島市男女共同参画センター（サンエールかごしま相談室）、鹿児島県男女共同参画センター、鹿児島市子どもと女性の相談室、鹿児島県女性相談センター、保健所、保健センター、法務局など）

【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、女の「家族に相談した」が 35.8%で、男の 3.3%に比べてかなり高くなっている。

また、女の「どこ（だれ）にも相談したくなかった」が 46.9%で、男の 36.7%に比べて高くなっている。

年齢別では、75歳以上の「家族に相談した」が 32.4%で、65歳～74歳の 23.0%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	112	-	30	-	81	-	1	-	74	-	34	-	4	-
家族に相談した	30	26.8%	1	3.3%	29	35.8%	0	0.0%	17	23.0%	11	32.4%	2	50.0%
友人・知人に相談した	10	8.9%	1	3.3%	9	11.1%	0	0.0%	8	10.8%	2	5.9%	0	0.0%
※行政機関に相談した	5	4.5%	2	6.7%	3	3.7%	0	0.0%	4	5.4%	1	2.9%	0	0.0%
警察に連絡・相談した	6	5.4%	2	6.7%	4	4.9%	0	0.0%	5	6.8%	1	2.9%	0	0.0%
弁護士に相談した	4	3.6%	1	3.3%	3	3.7%	0	0.0%	2	2.7%	2	5.9%	0	0.0%
医師に相談した	5	4.5%	2	6.7%	3	3.7%	0	0.0%	4	5.4%	1	2.9%	0	0.0%
民間のカウンセリングルームに相談した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
どこ（だれ）にも相談しなかった	49	43.8%	11	36.7%	38	46.9%	0	0.0%	34	45.9%	14	41.2%	1	25.0%
その他	4	3.6%	2	6.7%	2	2.5%	0	0.0%	3	4.1%	1	2.9%	0	0.0%
無回答	23	20.5%	12	40.0%	10	12.3%	1	100.0%	13	17.6%	9	26.5%	1	25.0%

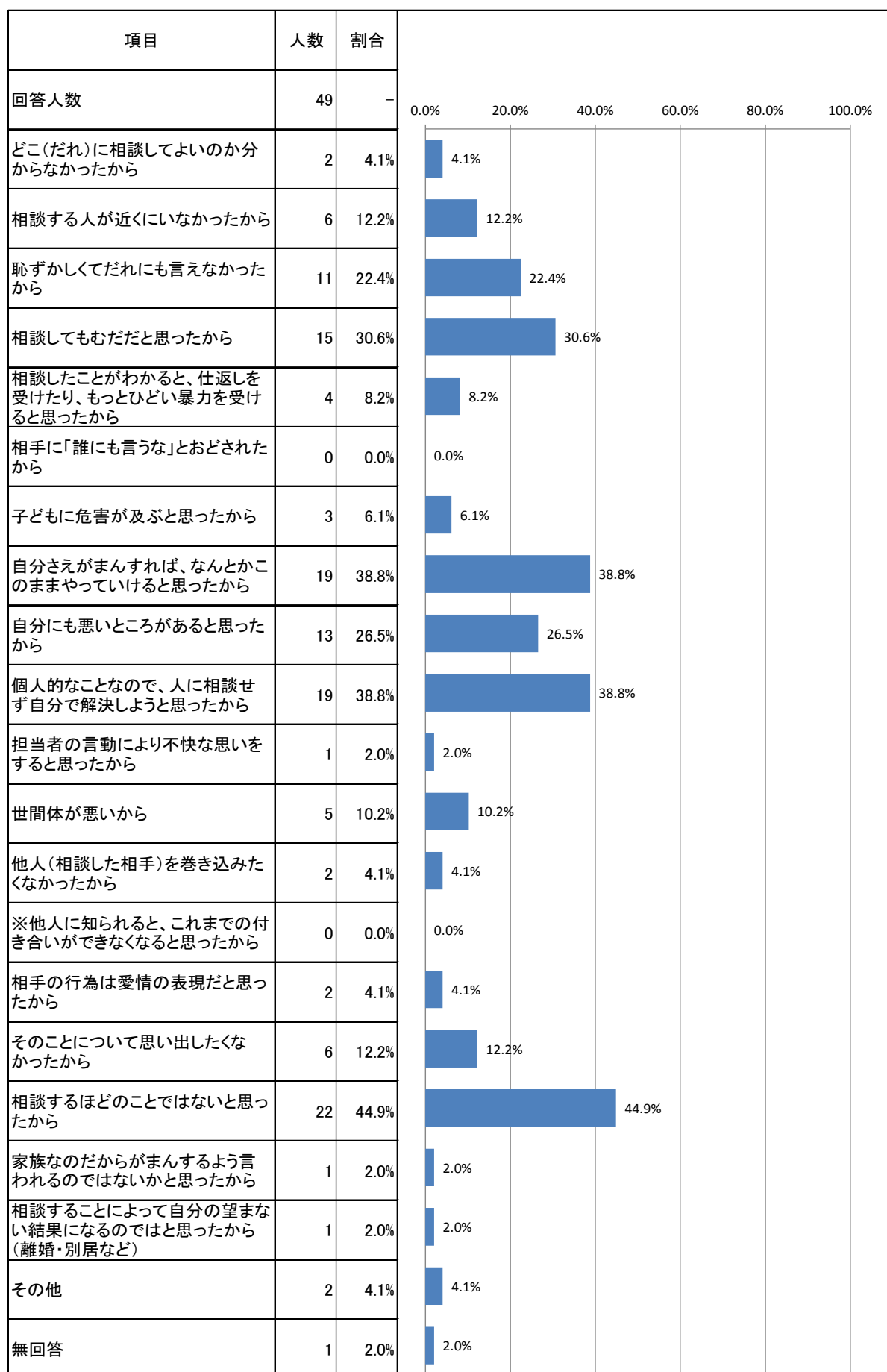
※行政機関（鹿児島市男女共同参画センター（サンエールかごしま相談室）、鹿児島県男女共同参画センター、鹿児島市子どもと女性の相談室、鹿児島県女性相談センター、保健所、保健センター、法務局など）

※問 51-2 で「⑧どこ（だれ）にも相談しなかった」とご回答された方にお聞きします。

問 51-3 どこ（だれ）にも相談しなかったのはなぜですか。
(あてはまるものすべてに○)

受けた暴力に対して相談をしなかった理由については、「相談するほどのことではないと思ったから」が 44.9%と最も多く、次いで「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」、「個人的なことなので、人に相談せず自分で解決しようと思ったから」が 38.8%となっている。

【高齢者】



※他人(相談したいと思っている相手)に知られると、これまでの付き合い(仕事や学校などの人間関係)ができなくなると思ったから

【属性別特徴】

性別では、女の「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」が44.7%で、男の18.2%に比べて高くなっている。

また、女の「恥ずかしくてだれにも言えなかったから」が26.3%、「自分にも悪いところがあると思ったから」が28.9%、「世間体が悪いから」が13.2%で、男の9.1%、18.2%、0.0%に比べてそれぞれ高くなっている。

年齢別では、75歳以上の「相談してもむだだと思ったから」が57.1%で、65歳～74歳の20.6%に比べてかなり高くなっている。

また、75歳以上では、「世間体が悪いから」が21.4%、「相手の行為は愛情の表現だと思ったから」が14.3%で、65歳～74歳の5.9%、0.0%に比べて高くなっており、65歳～74歳では、「恥ずかしくてだれにも言えなかったから」が26.5%、「自分にも悪いところがあると思ったから」が32.4%、「相談するほどのことではないと思ったから」が50.0%で、75歳以上の14.3%、14.3%、35.7%に比べて高くなっている。

【高齢者】

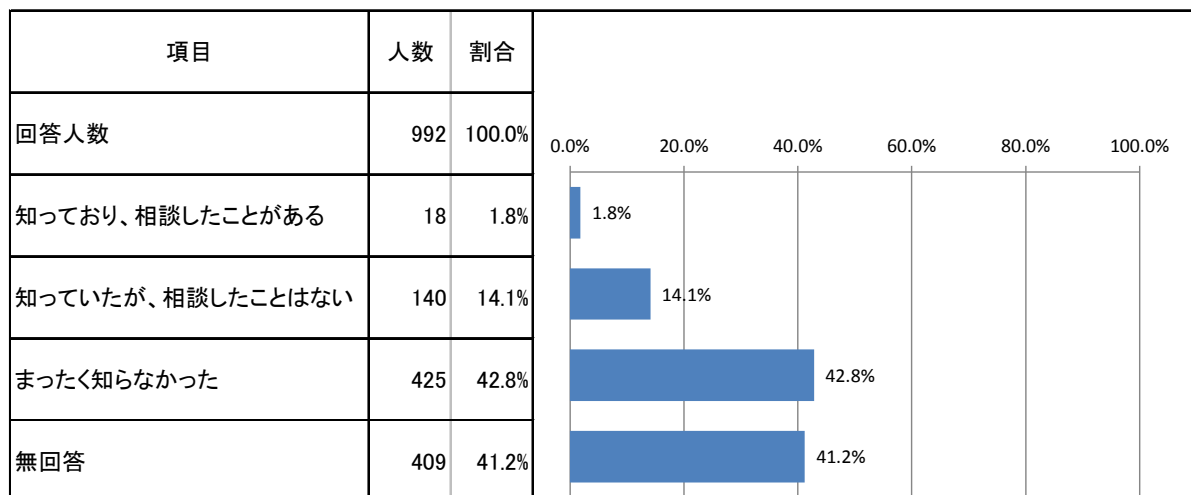
項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	49	-	11	-	38	-	0	-	34	-	14	-	1	-
どこ(だれ)に相談してよいか分からなかったから	2	4.1%	0	0.0%	2	5.3%	0	0.0%	1	2.9%	1	7.1%	0	0.0%
相談する人が近くにいなかったから	6	12.2%	1	9.1%	5	13.2%	0	0.0%	4	11.8%	2	14.3%	0	0.0%
恥ずかしくてだれにも言えなかったから	11	22.4%	1	9.1%	10	26.3%	0	0.0%	9	26.5%	2	14.3%	0	0.0%
相談してもむだだと思ったから	15	30.6%	3	27.3%	12	31.6%	0	0.0%	7	20.6%	8	57.1%	0	0.0%
相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから	4	8.2%	1	9.1%	3	7.9%	0	0.0%	3	8.8%	1	7.1%	0	0.0%
相手に「誰にも言うな」とおどされたから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子どもに危害が及ぶと思ったから	3	6.1%	0	0.0%	3	7.9%	0	0.0%	2	5.9%	1	7.1%	0	0.0%
自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	19	38.8%	2	18.2%	17	44.7%	0	0.0%	14	41.2%	5	35.7%	0	0.0%
自分にも悪いところがあると思ったから	13	26.5%	2	18.2%	11	28.9%	0	0.0%	11	32.4%	2	14.3%	0	0.0%
個人的なことなので、人に相談せず自分で解決しようと思ったから	19	38.8%	4	36.4%	15	39.5%	0	0.0%	14	41.2%	5	35.7%	0	0.0%
担当者の言動により不快な思いをと思ったから	1	2.0%	0	0.0%	1	2.6%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
世間体が悪いから	5	10.2%	0	0.0%	5	13.2%	0	0.0%	2	5.9%	3	21.4%	0	0.0%
他人(相談した相手)を巻き込みたくなかったから	2	4.1%	0	0.0%	2	5.3%	0	0.0%	1	2.9%	1	7.1%	0	0.0%
※他人に知られると、これまでの付き合いができなくなると思ったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相手の行為は愛情の表現だと思ったから	2	4.1%	0	0.0%	2	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	14.3%	0	0.0%
そのことについて思い出しなくなかったから	6	12.2%	1	9.1%	5	13.2%	0	0.0%	5	14.7%	1	7.1%	0	0.0%
相談するほどのことではないと思ったから	22	44.9%	6	54.5%	16	42.1%	0	0.0%	17	50.0%	5	35.7%	0	0.0%
家族なのだからがまんするよう言われるのではないかと思ったから	1	2.0%	0	0.0%	1	2.6%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
相談することによって自分の望まない結果になるのではと思ったから(離婚・別居など)	1	2.0%	0	0.0%	1	2.6%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	4.1%	1	9.1%	1	2.6%	0	0.0%	2	5.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	2.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%

※他人(相談したいと思っている相手)に知られると、これまでの付き合い(仕事や学校などの人間関係)ができなくなると思ったから

問 52 DVについての具体的な相談先や鹿児島市等が発行しているDVに関するパンフレット等について知っていますか。
(AからFの項目ごとにひとつに○)

A サンエールかごしま相談室

サンエールかごしま相談室の認知度については、「まったく知らなかった」が42.8%と最も多く、次いで「知っていたが、相談したことはない」が14.1%、「知っており、相談したことがある」が1.8%となっている。



【属性別特徴】

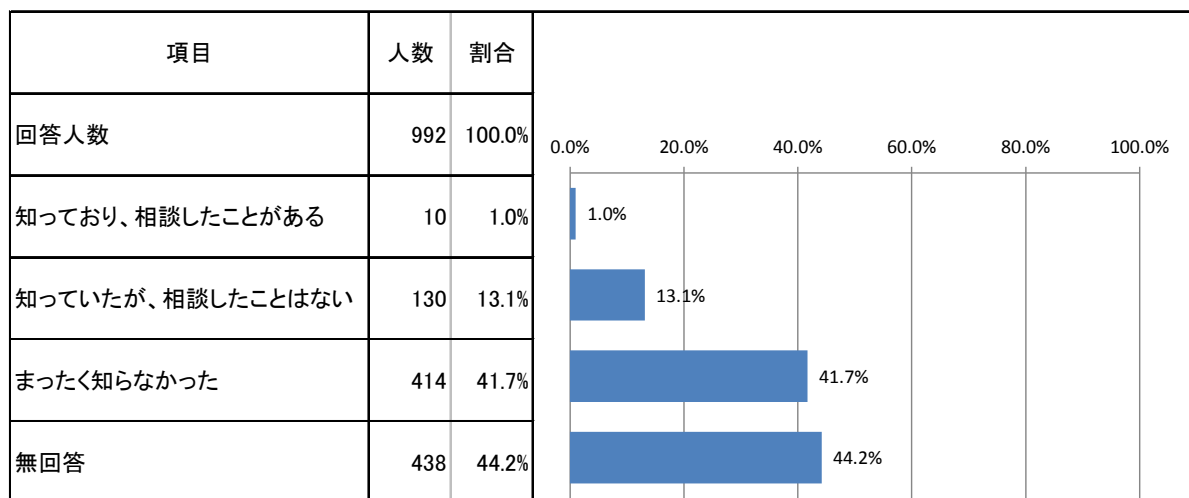
性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、65歳～74歳の「まったく知らなかった」が50.8%で、75歳以上の37.1%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っており、相談したことがある	18	1.8%	10	1.9%	8	1.7%	0	0.0%	9	2.1%	9	1.7%	0	0.0%
知っていたが、相談したことはない	140	14.1%	81	15.6%	58	12.6%	1	7.1%	77	17.6%	63	12.0%	0	0.0%
まったく知らなかった	425	42.8%	227	43.8%	196	42.6%	2	14.3%	222	50.8%	195	37.1%	8	27.6%
無回答	409	41.2%	200	38.6%	198	43.0%	11	78.6%	129	29.5%	259	49.2%	21	72.4%

B 鹿児島市子どもと女性の相談室

鹿児島市子どもと女性の相談室の認知度については、「まったく知らなかった」が 41.7%と最も多く、次いで「知っていたが、相談したことはない」が 13.1%、「知っており、相談したことがある」が 1.0%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

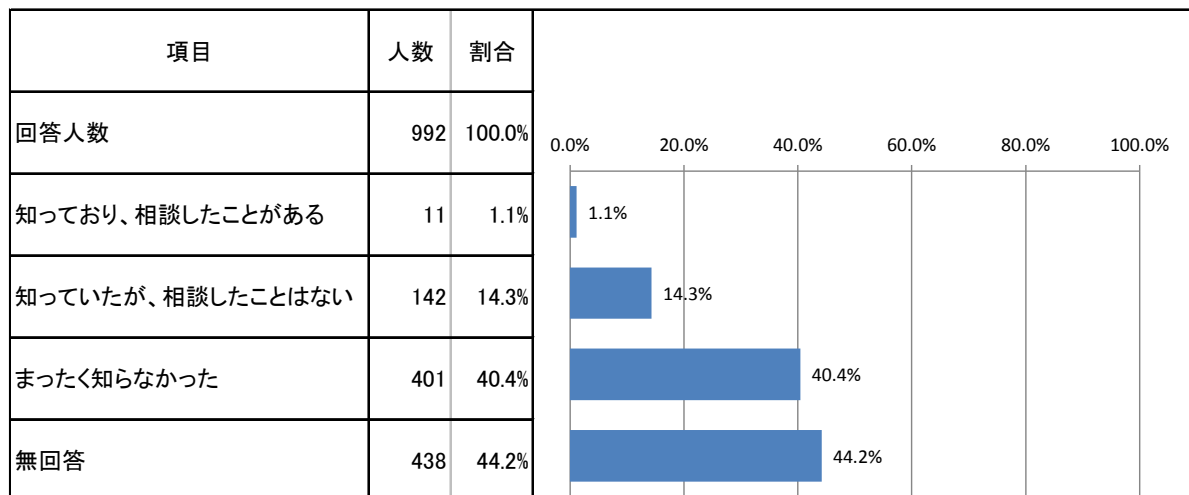
年齢別では、65歳～74歳の「まったく知らなかった」が 50.8%で、75歳以上の 35.0%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っており、相談したことがある	10	1.0%	4	0.8%	6	1.3%	0	0.0%	5	1.1%	5	1.0%	0	0.0%
知っていたが、相談したことはない	130	13.1%	77	14.9%	52	11.3%	1	7.1%	68	15.6%	62	11.8%	0	0.0%
まったく知らなかった	414	41.7%	218	42.1%	194	42.2%	2	14.3%	222	50.8%	184	35.0%	8	27.6%
無回答	438	44.2%	219	42.3%	208	45.2%	11	78.6%	142	32.5%	275	52.3%	21	72.4%

【高齢者】

C 鹿児島県女性相談センター

鹿児島県女性相談センターの認知度については、「まったく知らなかった」が40.4%と最も多く、次いで「知っていたが、相談したことはない」が14.3%、「知っており、相談したことがある」が1.1%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

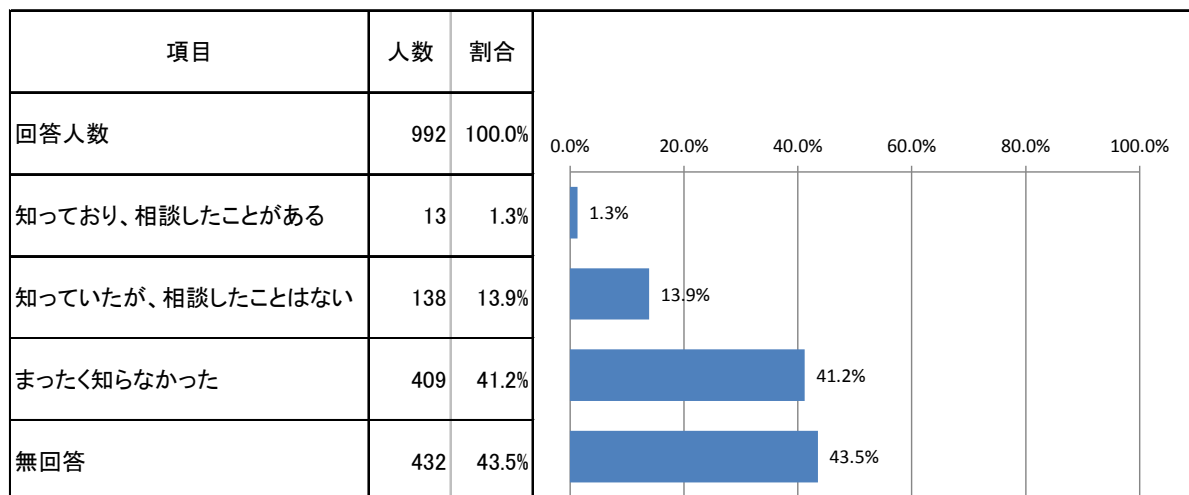
年齢別では、65歳～74歳の「まったく知らなかった」が47.4%で、75歳以上の35.4%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っており、相談したことがある	11	1.1%	5	1.0%	6	1.3%	0	0.0%	6	1.4%	5	1.0%	0	0.0%
知っていたが、相談したことはない	142	14.3%	83	16.0%	58	12.6%	1	7.1%	83	19.0%	59	11.2%	0	0.0%
まったく知らなかった	401	40.4%	210	40.5%	189	41.1%	2	14.3%	207	47.4%	186	35.4%	8	27.6%
無回答	438	44.2%	220	42.5%	207	45.0%	11	78.6%	141	32.3%	276	52.5%	21	72.4%

【高齢者】

D 鹿児島県男女共同参画センター

鹿児島県男女共同参画センターの認知度については、「まったく知らなかった」が 41.2%と最も多く、次いで「知っていたが、相談したことはない」が 13.9%、「知っており、相談したことがある」が 1.3%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

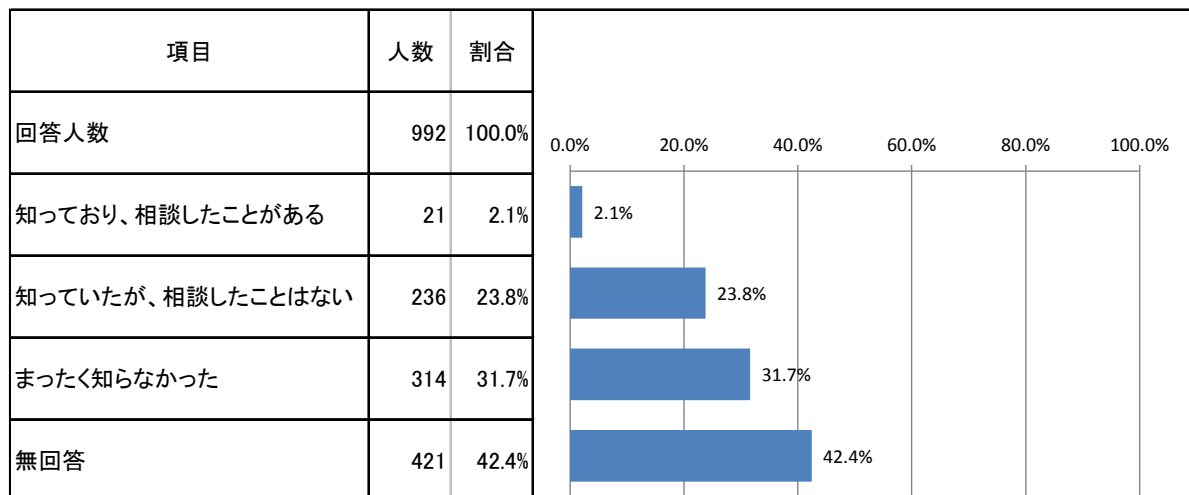
年齢別では、65歳～74歳の「まったく知らなかった」が 48.1%で、75歳以上の 36.3%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っており、相談したことがある	13	1.3%	6	1.2%	6	1.3%	1	7.1%	5	1.1%	7	1.3%	1	3.4%
知っていたが、相談したことはない	138	13.9%	84	16.2%	52	11.3%	2	14.3%	83	19.0%	55	10.5%	0	0.0%
まったく知らなかった	409	41.2%	215	41.5%	193	42.0%	1	7.1%	210	48.1%	191	36.3%	8	27.6%
無回答	432	43.5%	213	41.1%	209	45.4%	10	71.4%	139	31.8%	273	51.9%	20	69.0%

【高齢者】

E 各警察署生活安全課

各警察署生活安全課の認知度については、「まったく知らなかった」が 31.7%と最も多く、次いで「知っていたが、相談したことはない」が 23.8%、「知っており、相談したことがある」が 2.1%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「知っていたが、相談したことはない」が 27.6%で、女の 20.0%に比べてやや高くなっている。

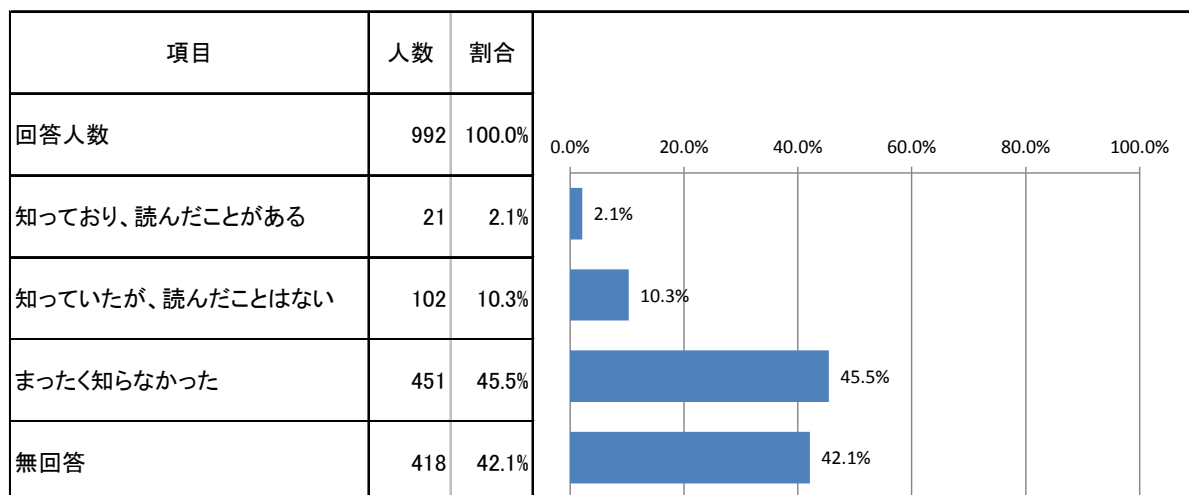
年齢別では、65歳～74歳の「知っていたが、相談したことはない」が 30.9%で、75歳以上の 19.0%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っており、相談したことがある	21	2.1%	14	2.7%	7	1.5%	0	0.0%	10	2.3%	11	2.1%	0	0.0%
知っていたが、相談したことはない	236	23.8%	143	27.6%	92	20.0%	1	7.1%	135	30.9%	100	19.0%	1	3.4%
まったく知らなかった	314	31.7%	159	30.7%	154	33.5%	1	7.1%	158	36.2%	149	28.3%	7	24.1%
無回答	421	42.4%	202	39.0%	207	45.0%	12	85.7%	134	30.7%	266	50.6%	21	72.4%

【高齢者】

F 鹿児島市等が発行しているDVの相談先を紹介するカードサイズリーフレット等

鹿児島市等が発行しているDVの相談先を紹介するカードサイズリーフレット等の認知度については、「まったく知らなかった」が45.5%と最も多く、次いで「知っていたが、読んだことはない」が10.3%、「知っており、読んだことがある」が2.1%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

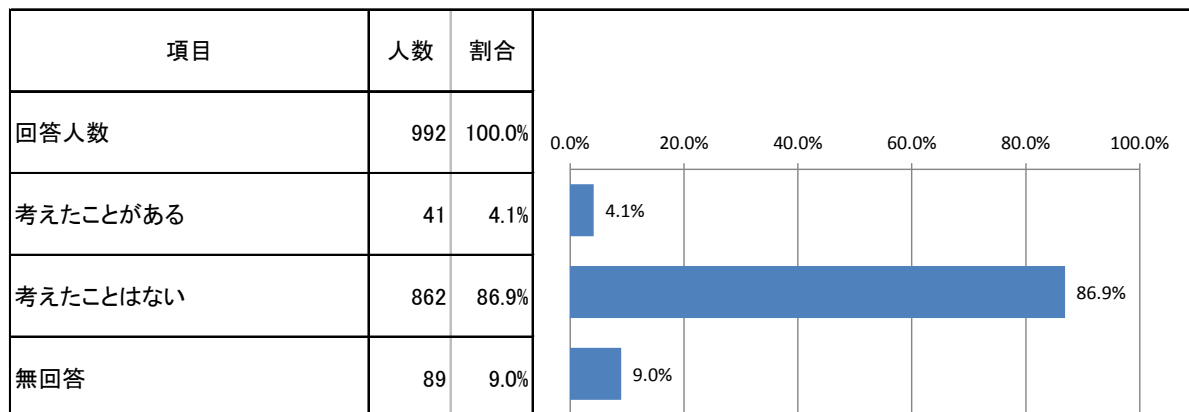
年齢別では、65歳～74歳の「まったく知らなかった」が56.3%で、75歳以上の37.5%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っており、読んだことがある	21	2.1%	12	2.3%	9	2.0%	0	0.0%	7	1.6%	13	2.5%	1	3.4%
知っていたが、読んだことはない	102	10.3%	61	11.8%	40	8.7%	1	7.1%	51	11.7%	50	9.5%	1	3.4%
まったく知らなかった	451	45.5%	241	46.5%	208	45.2%	2	14.3%	246	56.3%	197	37.5%	8	27.6%
無回答	418	42.1%	204	39.4%	203	44.1%	11	78.6%	133	30.4%	266	50.6%	19	65.5%

【高齢者】

問 53 あなたは、この 1 年間で自殺したい(死にたい)と考えたことがありますか。
(ひとつに○)

自殺したいと考えたことがあるかについては、「考えたことがある」が 4.1%、「考えたことはない」が 86.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

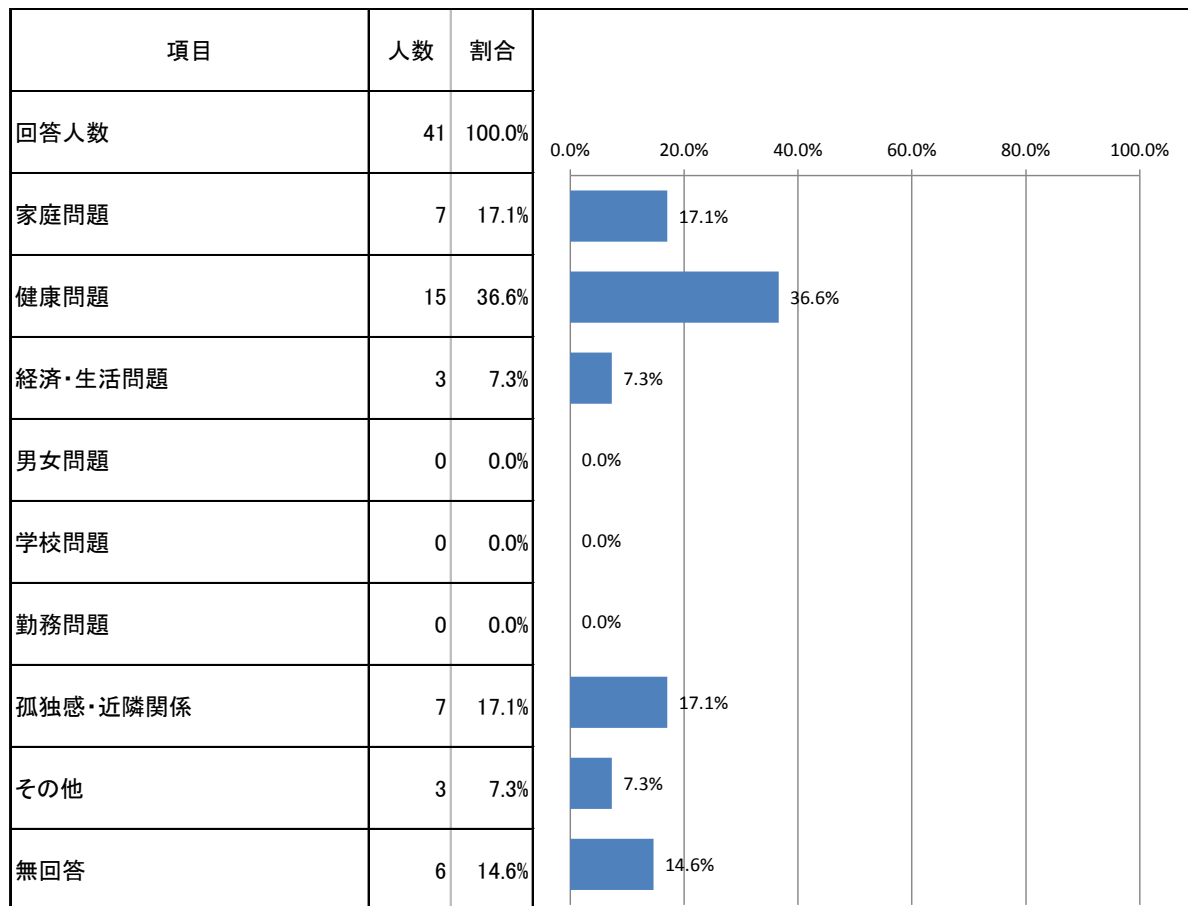
年齢別では、65歳～74歳の「考えたことはない」が 90.8%で、75歳以上の 84.8%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
考えたことがある	41	4.1%	23	4.4%	18	3.9%	0	0.0%	19	4.3%	22	4.2%	0	0.0%
考えたことはない	862	86.9%	459	88.6%	394	85.7%	9	64.3%	397	90.8%	446	84.8%	19	65.5%
無回答	89	9.0%	36	6.9%	48	10.4%	5	35.7%	21	4.8%	58	11.0%	10	34.5%

※問 53 で『①考えたことがある』とご回答された方にお聞きします。

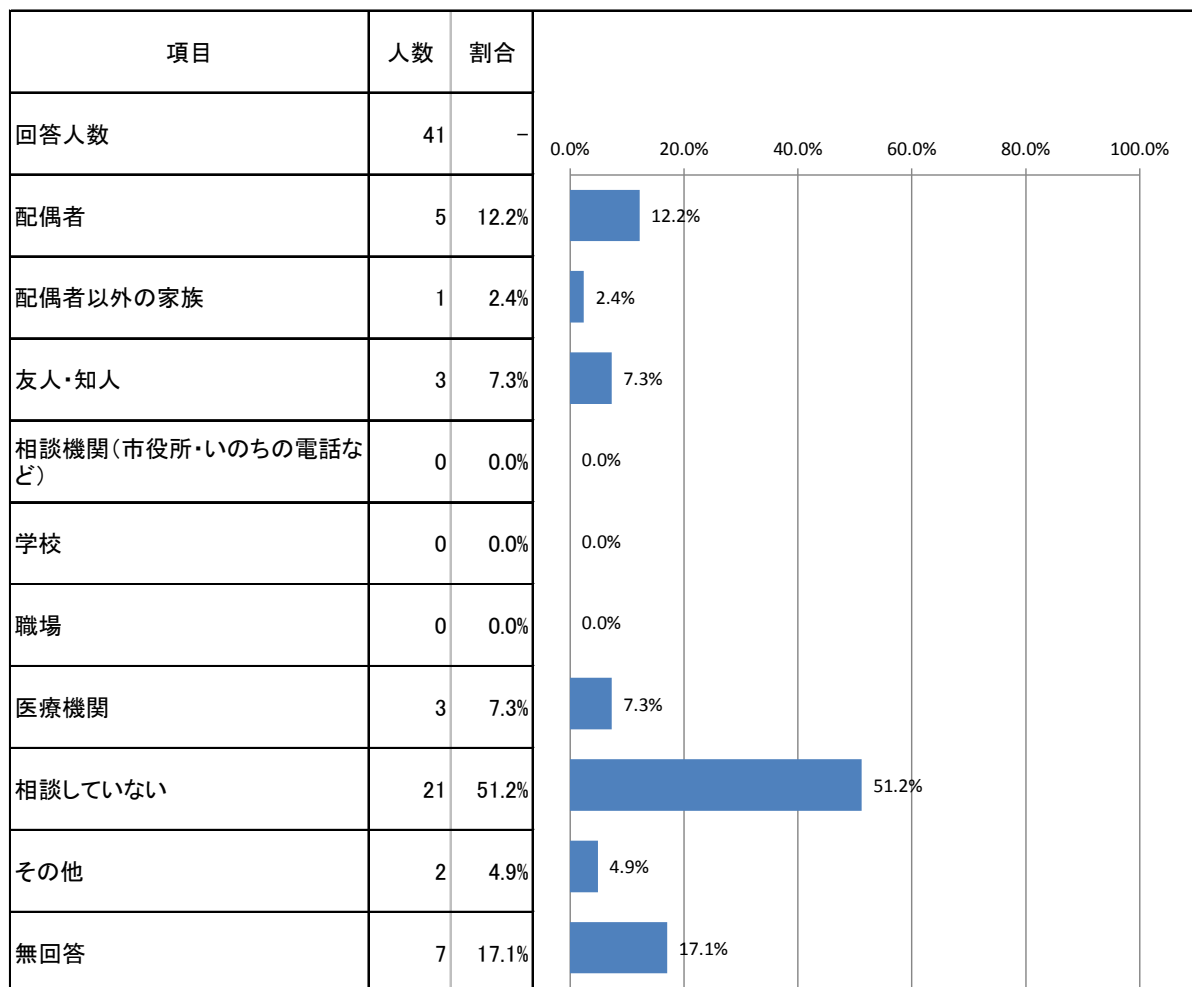
問 53-1 自殺を考えたときの一番の原因は何ですか。(ひとつに○)

自殺したいと考えた一番の原因については、「健康問題」が 36.6%と最も多く、次いで「家庭問題」、「孤独感・近隣関係」が 17.1%となっている。



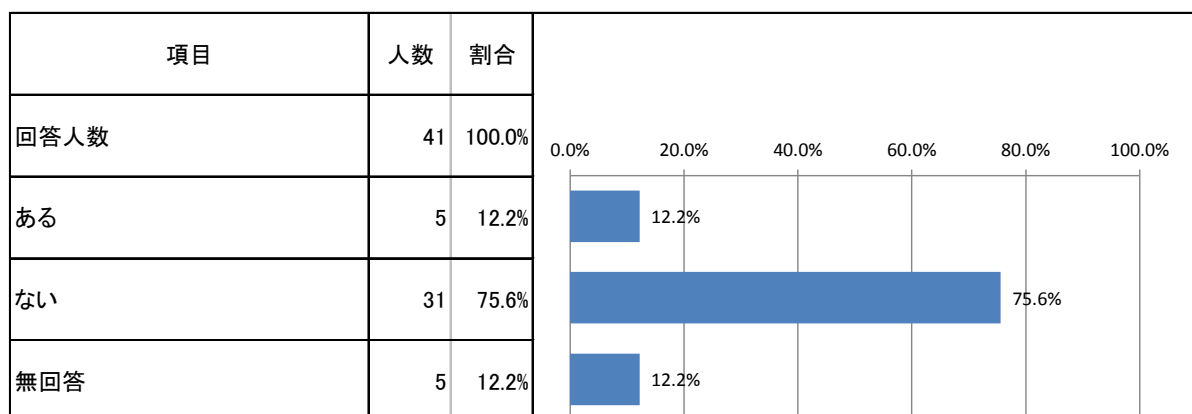
問 53-2 あなたは、自殺をしようと思ったときにだれに（どこか）に相談しましたか。（あてはまるものすべてに○）

自殺しようと思ったときの相談先については、「相談していない」が 51.2%と最も多く、次いで「配偶者」が 12.2%、「友人・知人」、「医療機関」が 7.3%となっている。



問 53-3 あなたは、自殺しようと思った原因による精神的苦痛などのため、医療機関を受診したことがありますか。（ひとつに○）

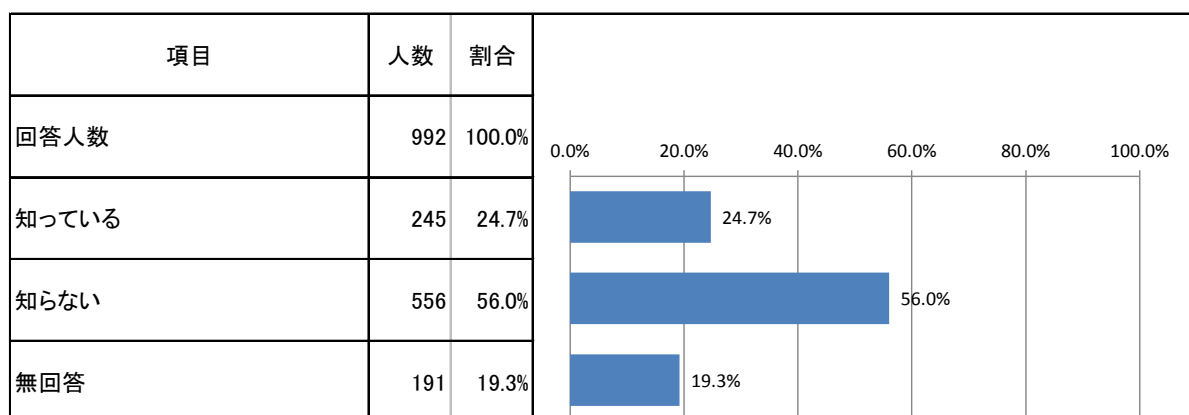
医療機関の受診については、「ある」が 12.2%、「ない」が 75.6%となっている。



【高齢者】

問 54 自殺に関して相談ができる場所を知っていますか。(ひとつに○)

自殺に関する相談先の認知度については、「知っている」が 24.7%、「知らない」が 56.0%となっている。



【属性別特徴】

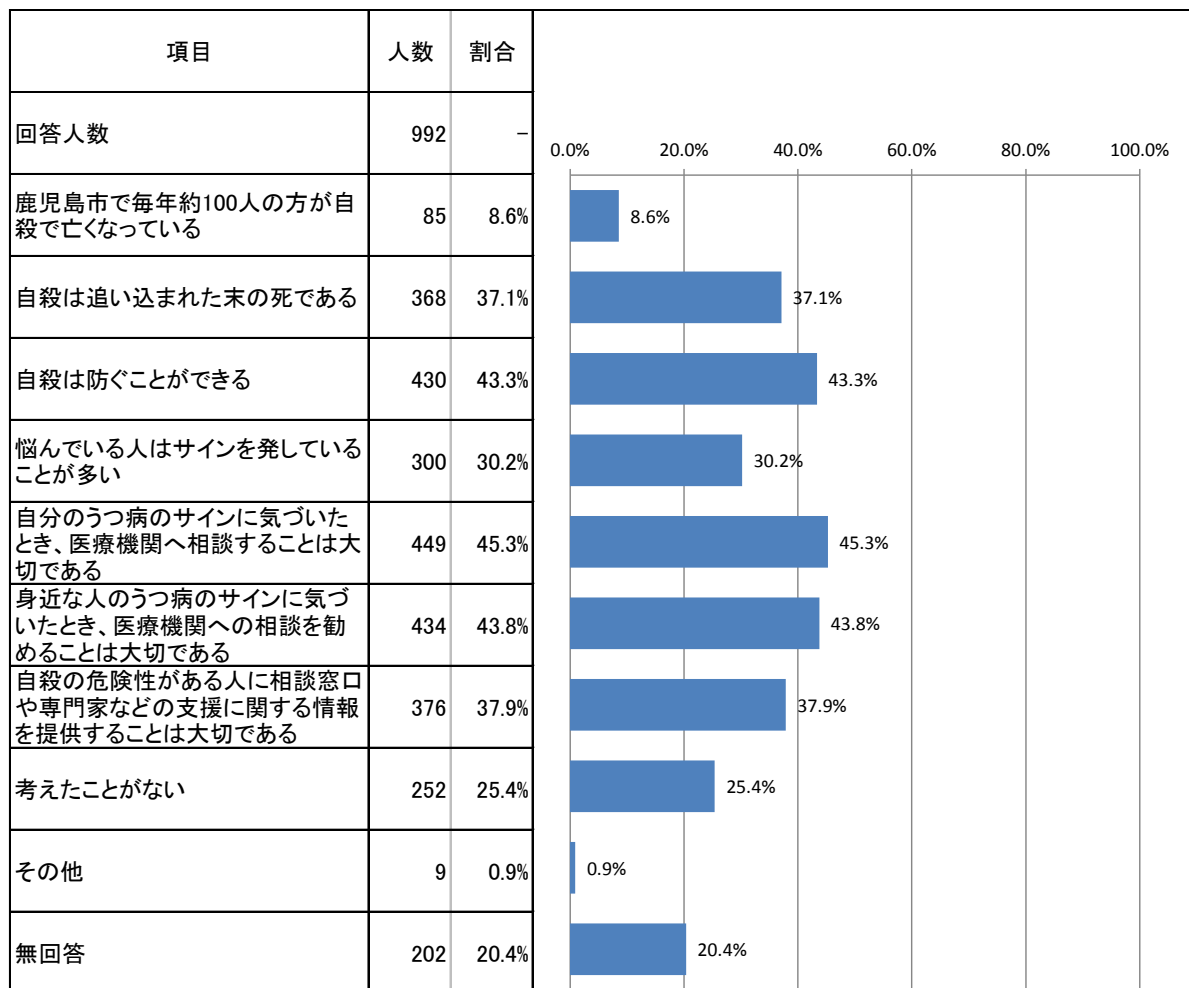
性別では、男の「知らない」が 59.3%で、女の 52.8%に比べてやや高くなっている。

年齢別では、65歳～74歳の「知っている」が 29.3%で、75歳以上の 21.5%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っている	245	24.7%	128	24.7%	116	25.2%	1	7.1%	128	29.3%	113	21.5%	4	13.8%
知らない	556	56.0%	307	59.3%	243	52.8%	6	42.9%	259	59.3%	282	53.6%	15	51.7%
無回答	191	19.3%	83	16.0%	101	22.0%	7	50.0%	50	11.4%	131	24.9%	10	34.5%

問 55 自殺について知っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

自殺について知っていることについては、「自分のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である」が 45.3%と最も多く、次いで「身近な人のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関への相談を勧めることは大切である」が 43.8%、「自殺は防ぐことができる」が 43.3%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男の「自殺は追い込まれた末の死である」が 40.2%で、女の 34.3%に比べてやや高くなっている。

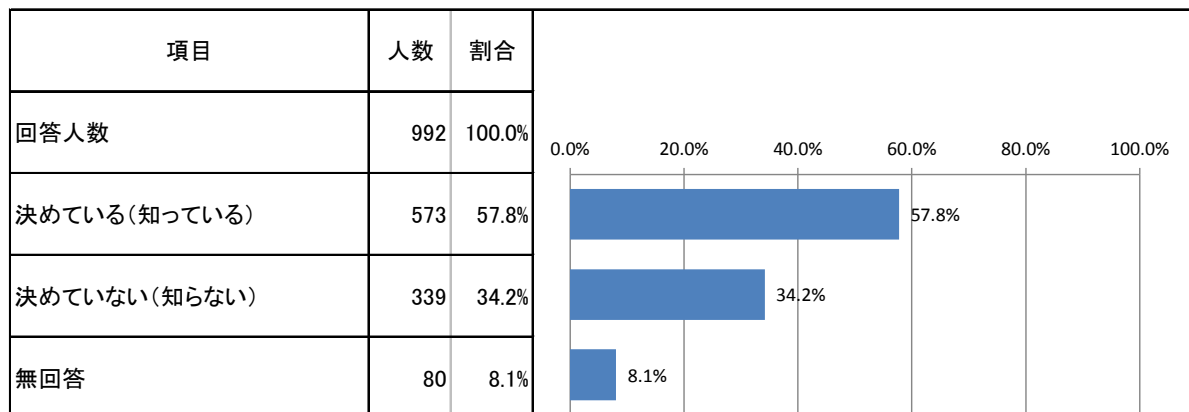
年齢別では、65歳～74歳の「自殺は防ぐことができる」が 51.3%で、75歳以上の 38.4%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	-	518	-	460	-	14	-	437	-	526	-	29	-
鹿児島市で毎年約100人の方が自殺で亡くなっている	85	8.6%	47	9.1%	38	8.3%	0	0.0%	30	6.9%	53	10.1%	2	6.9%
自殺は追い込まれた末の死である	368	37.1%	208	40.2%	158	34.3%	2	14.3%	190	43.5%	171	32.5%	7	24.1%
自殺は防ぐことができる	430	43.3%	231	44.6%	197	42.8%	2	14.3%	224	51.3%	202	38.4%	4	13.8%
悩んでいる人はサインを発していることが多い	300	30.2%	160	30.9%	139	30.2%	1	7.1%	165	37.8%	131	24.9%	4	13.8%
自分のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である	449	45.3%	237	45.8%	211	45.9%	1	7.1%	236	54.0%	209	39.7%	4	13.8%
身近な人のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関への相談を勧めることは大切である	434	43.8%	232	44.8%	200	43.5%	2	14.3%	223	51.0%	207	39.4%	4	13.8%
自殺の危険性がある人に相談窓口や専門家などの支援に関する情報を提供することは大切である	376	37.9%	212	40.9%	163	35.4%	1	7.1%	198	45.3%	175	33.3%	3	10.3%
考えたことがない	252	25.4%	139	26.8%	111	24.1%	2	14.3%	101	23.1%	145	27.6%	6	20.7%
その他	9	0.9%	3	0.6%	5	1.1%	1	7.1%	4	0.9%	4	0.8%	1	3.4%
無回答	202	20.4%	89	17.2%	104	22.6%	9	64.3%	47	10.8%	141	26.8%	14	48.3%

【高齢者】

問 56 避難する場所を決めていますか。(または自宅に一番近い指定避難所を知っていますか。)(ひとつに○)

自宅に一番近い指定避難所の把握については、「決めている(知っている)」が 57.8%、「決めていない(知らない)」が 34.2%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

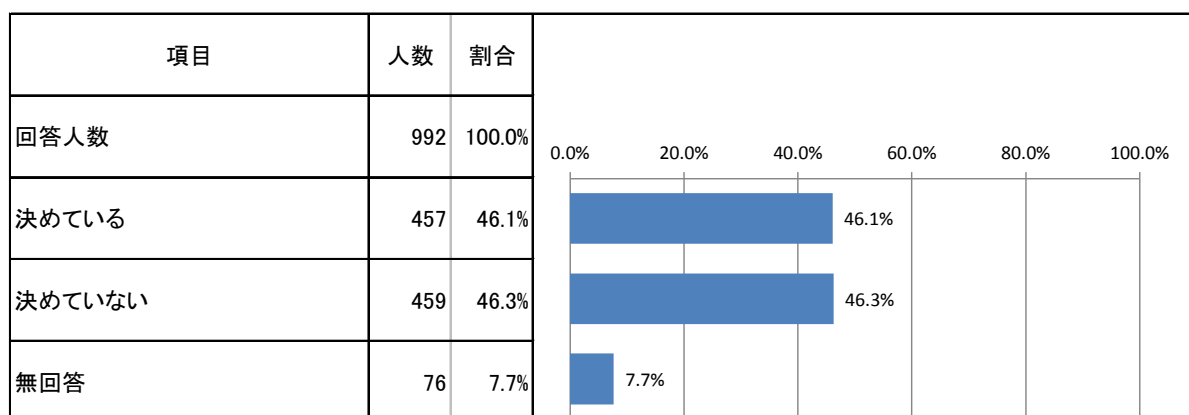
年齢別では、65歳～74歳の「決めている(知っている)」が 62.5%で、75歳以上の 54.6%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
決めている(知っている)	573	57.8%	306	59.1%	262	57.0%	5	35.7%	273	62.5%	287	54.6%	13	44.8%
決めていない(知らない)	339	34.2%	175	33.8%	159	34.6%	5	35.7%	153	35.0%	178	33.8%	8	27.6%
無回答	80	8.1%	37	7.1%	39	8.5%	4	28.6%	11	2.5%	61	11.6%	8	27.6%

【高齢者】

問 57 災害が発生したとき、家族と連絡をとる方法を決めていますか。(ひとつに○)

災害発生時の家族との連絡方法を決めているかについては、「決めている」が 46.1%、「決めていない」が 46.3%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

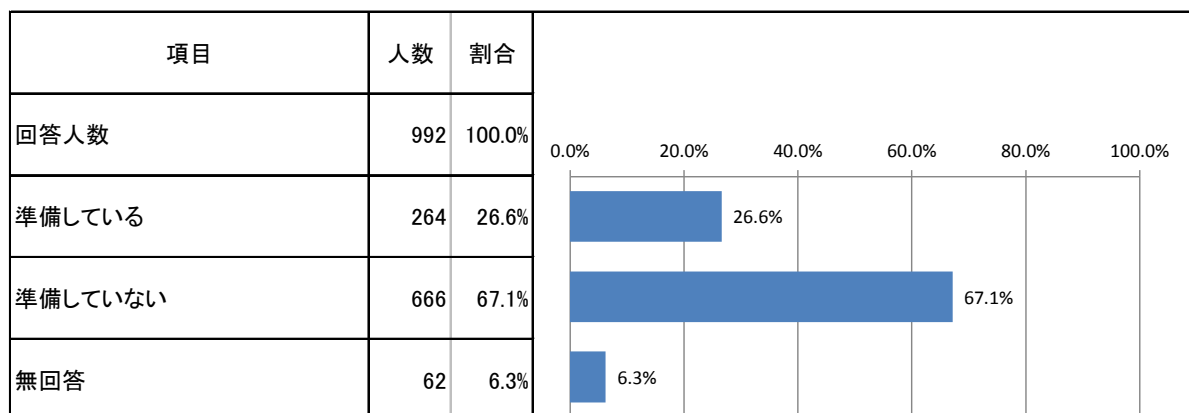
年齢別では、65歳～74歳の「決めていない」が 51.7%で、75歳以上の 42.0%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
決めている	457	46.1%	244	47.1%	208	45.2%	5	35.7%	194	44.4%	255	48.5%	8	27.6%
決めていない	459	46.3%	243	46.9%	212	46.1%	4	28.6%	226	51.7%	221	42.0%	12	41.4%
無回答	76	7.7%	31	6.0%	40	8.7%	5	35.7%	17	3.9%	50	9.5%	9	31.0%

【高齢者】

問 58 災害時の非常持ち出し品を準備していますか。(ひとつに○)

非常持ち出し品の準備については、「準備している」が 26.6%、「準備していない」が 67.1%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

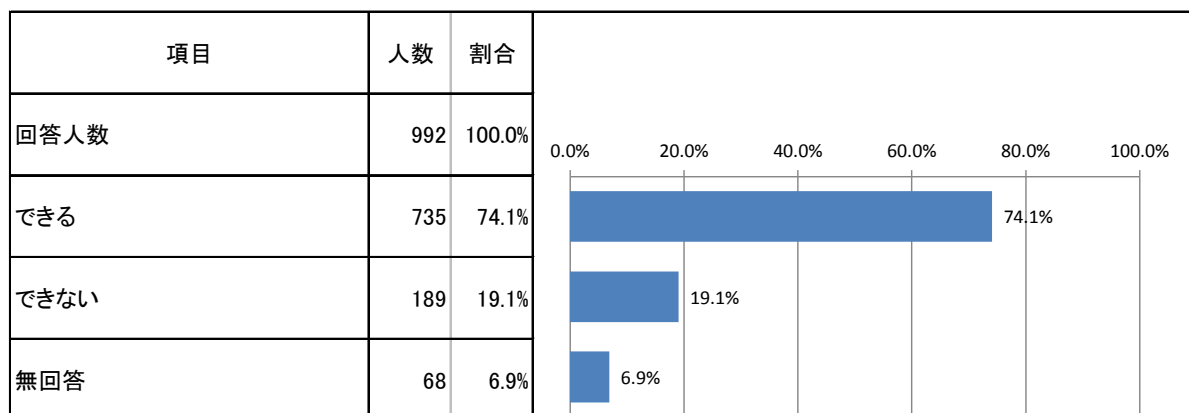
年齢別では、65歳～74歳の「準備していない」が 72.3%で、75歳以上の 63.5%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
準備している	264	26.6%	140	27.0%	123	26.7%	1	7.1%	112	25.6%	148	28.1%	4	13.8%
準備していない	666	67.1%	349	67.4%	308	67.0%	9	64.3%	316	72.3%	334	63.5%	16	55.2%
無回答	62	6.3%	29	5.6%	29	6.3%	4	28.6%	9	2.1%	44	8.4%	9	31.0%

【高齢者】

問 59 災害が発生した場合、自力で避難できますか。(ひとつに〇)

災害発生時の自力避難については、「できる」が 74.1%、「できない」が 19.1%となっている。



【属性別特徴】

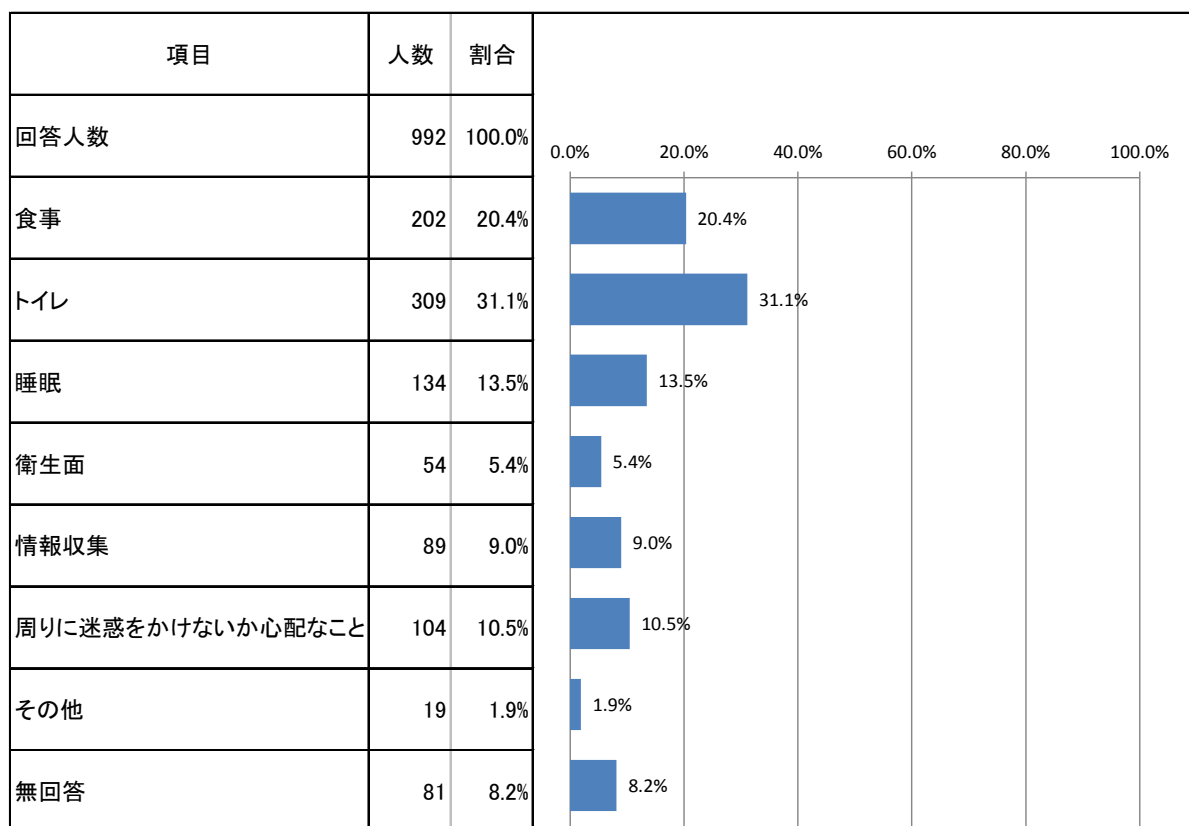
性別では、男の「できる」が 82.8%で、女の 64.8%に比べて高くなっている。

年齢別では、65歳～74歳の「できる」が 88.8%で、75歳以上の 62.9%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
できる	735	74.1%	429	82.8%	298	64.8%	8	57.1%	388	88.8%	331	62.9%	16	55.2%
できない	189	19.1%	59	11.4%	128	27.8%	2	14.3%	35	8.0%	148	28.1%	6	20.7%
無回答	68	6.9%	30	5.8%	34	7.4%	4	28.6%	14	3.2%	47	8.9%	7	24.1%

問 60 避難所に避難した場合に、一番不安なのは次のうちどれですか。(ひとつに○)

避難所に避難した場合に一番不安なことについては、「トイレ」が 31.1%と最も多く、次いで「食事」が 20.4%、「睡眠」が 13.5%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

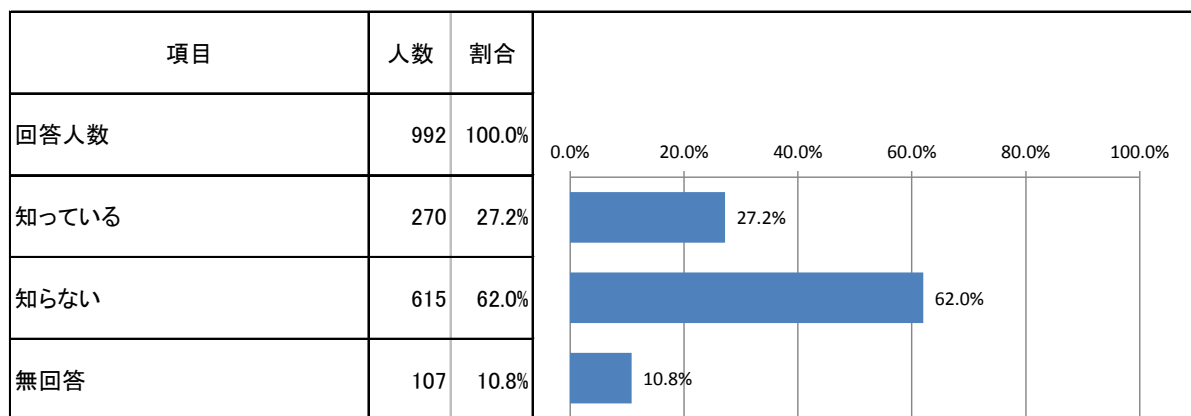
性別では、女の「トイレ」が40.7%で、男の23.4%に比べて高くなっている。
年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
食事	202	20.4%	130	25.1%	69	15.0%	3	21.4%	96	22.0%	101	19.2%	5	17.2%
トイレ	309	31.1%	121	23.4%	187	40.7%	1	7.1%	138	31.6%	167	31.7%	4	13.8%
睡眠	134	13.5%	77	14.9%	57	12.4%	0	0.0%	63	14.4%	69	13.1%	2	6.9%
衛生面	54	5.4%	34	6.6%	19	4.1%	1	7.1%	28	6.4%	24	4.6%	2	6.9%
情報収集	89	9.0%	51	9.8%	36	7.8%	2	14.3%	50	11.4%	37	7.0%	2	6.9%
周りに迷惑をかけないか心配なこと	104	10.5%	56	10.8%	45	9.8%	3	21.4%	34	7.8%	65	12.4%	5	17.2%
その他	19	1.9%	11	2.1%	8	1.7%	0	0.0%	9	2.1%	9	1.7%	1	3.4%
無回答	81	8.2%	38	7.3%	39	8.5%	4	28.6%	19	4.3%	54	10.3%	8	27.6%

【高齢者】

問 61 災害時要援護者避難支援制度を知っていますか。(ひとつに○)

災害時要援護者避難支援制度の認知度については、「知っている」が 27.2%、「知らない」が 62.0%となっている。



【属性別特徴】

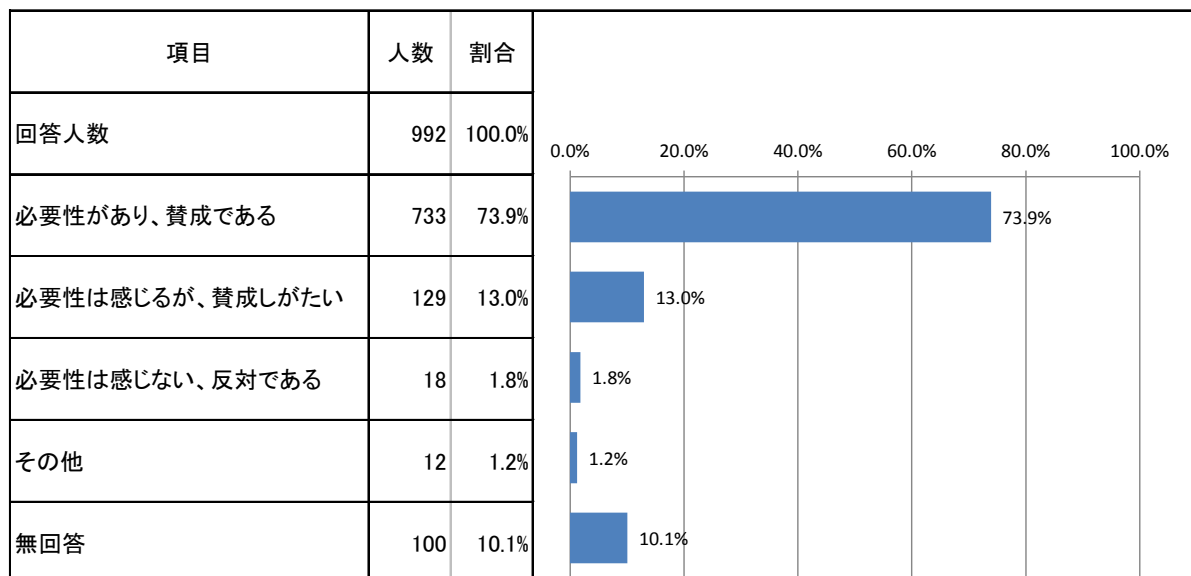
性別・年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っている	270	27.2%	150	29.0%	116	25.2%	4	28.6%	132	30.2%	133	25.3%	5	17.2%
知らない	615	62.0%	318	61.4%	291	63.3%	6	42.9%	281	64.3%	318	60.5%	16	55.2%
無回答	107	10.8%	50	9.7%	53	11.5%	4	28.6%	24	5.5%	75	14.3%	8	27.6%

【高齢者】

問 62 災害時に避難した人と避難しなかった人の把握のため、家族情報（家族の人数、氏名、年齢など）を事前に町内会などで把握しておく必要性を感じますか。またそうすることに賛成ですか。（ひとつに○）

町内会において事前に家族情報を把握する必要性とその賛否については、「必要性があり、賛成である」が73.9%と最も多く、次いで「必要性は感じるが、賛成しがたい」が13.0%、「必要性は感じない、反対である」が1.8%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

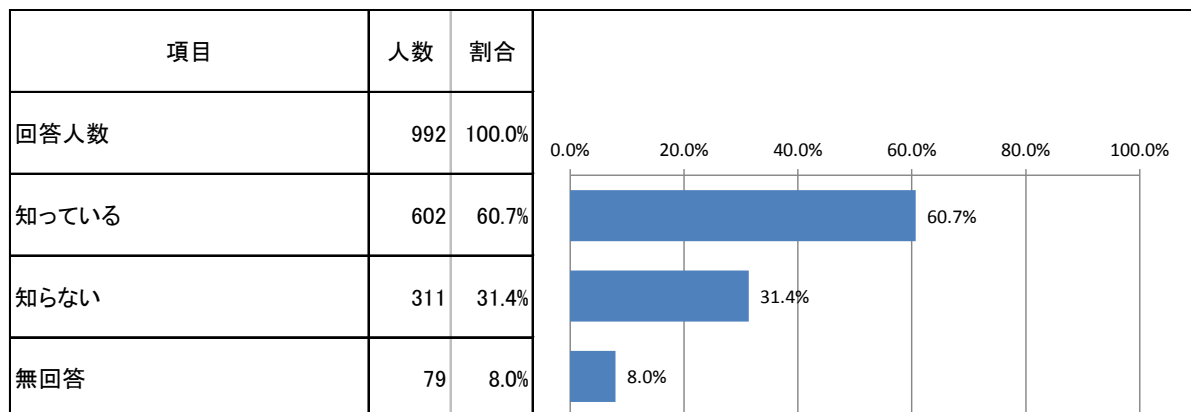
年齢別では、65歳～74歳の「必要性は感じるが、賛成しがたい」が16.7%で、75歳以上の10.3%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
必要性があり、賛成である	733	73.9%	390	75.3%	335	72.8%	8	57.1%	320	73.2%	398	75.7%	15	51.7%
必要性は感じるが、賛成しがたい	129	13.0%	68	13.1%	60	13.0%	1	7.1%	73	16.7%	54	10.3%	2	6.9%
必要性は感じない、反対である	18	1.8%	11	2.1%	7	1.5%	0	0.0%	8	1.8%	8	1.5%	2	6.9%
その他	12	1.2%	4	0.8%	8	1.7%	0	0.0%	5	1.1%	7	1.3%	0	0.0%
無回答	100	10.1%	45	8.7%	50	10.9%	5	35.7%	31	7.1%	59	11.2%	10	34.5%

【高齢者】

問 63 桜島の火山活動では、大正噴火時に失われたマグマの約9割が蓄積されており、2020年代には、その蓄積が大正噴火直前の状態とほぼ同じになり、大正噴火級の大噴火が起こる可能性が示唆されていることをご存じですか。
(ひとつに○)

大正噴火級の大噴火が起こる可能性の認知度については、「知っている」が60.7%、「知らない」が31.4%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「知っている」が63.5%で、女の58.5%に比べてやや高くなっている。

年齢別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	992	100.0%	518	100.0%	460	100.0%	14	100.0%	437	100.0%	526	100.0%	29	100.0%
知っている	602	60.7%	329	63.5%	269	58.5%	4	28.6%	272	62.2%	318	60.5%	12	41.4%
知らない	311	31.4%	152	29.3%	155	33.7%	4	28.6%	144	33.0%	160	30.4%	7	24.1%
無回答	79	8.0%	37	7.1%	36	7.8%	6	42.9%	21	4.8%	48	9.1%	10	34.5%

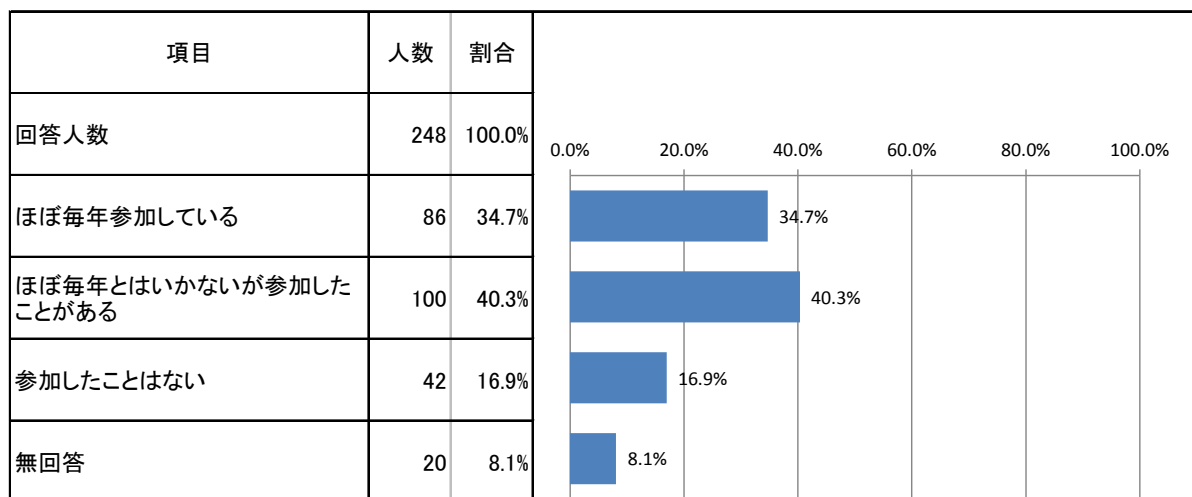
【高齢者】

※問 64 から問 67 は桜島にお住まいの方への質問です。

それ以外の方は問 68 にお進みください。

問 64 鹿児島市が開催する桜島火山爆発総合防災訓練に参加したことがありますか。
(ひとつに○)

桜島火山爆発総合防災訓練の参加については、「ほぼ毎年とはいかないが参加したことがある」が 40.3%と最も多く、次いで「ほぼ毎年参加している」が 34.7%、「参加したことはない」が 16.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女の「ほぼ毎年とはいかないが参加したことがある」が 44.7%で、男の 37.4%に比べてやや高くなっている。

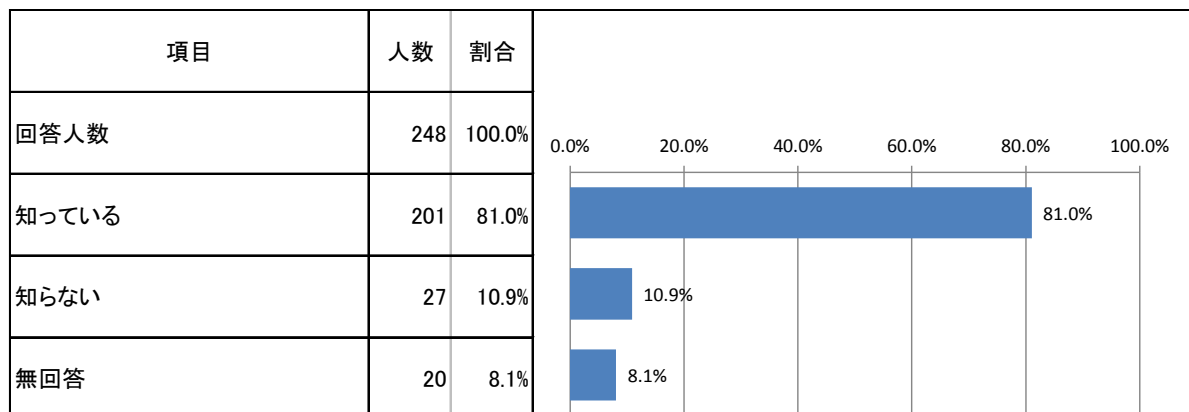
年齢別では、65歳～74歳の「ほぼ毎年とはいかないが参加したことがある」が 46.5%で、75歳以上の 37.1%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	248	100.0%	131	100.0%	114	100.0%	3	100.0%	99	100.0%	143	100.0%	6	100.0%
ほぼ毎年参加している	86	34.7%	47	35.9%	37	32.5%	2	66.7%	33	33.3%	51	35.7%	2	33.3%
ほぼ毎年とはいかないが参加したことがある	100	40.3%	49	37.4%	51	44.7%	0	0.0%	46	46.5%	53	37.1%	1	16.7%
参加したことはない	42	16.9%	19	14.5%	22	19.3%	1	33.3%	15	15.2%	25	17.5%	2	33.3%
無回答	20	8.1%	16	12.2%	4	3.5%	0	0.0%	5	5.1%	14	9.8%	1	16.7%

【高齢者】

問 65 現在、避難時に家族カードを提出することで、避難した方を把握することになっていますが、家族カードを提出することを知っていますか。(ひとつに○)

避難時における家族カード提出の認知度については、「知っている」が 81.0%、「知らない」が 10.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

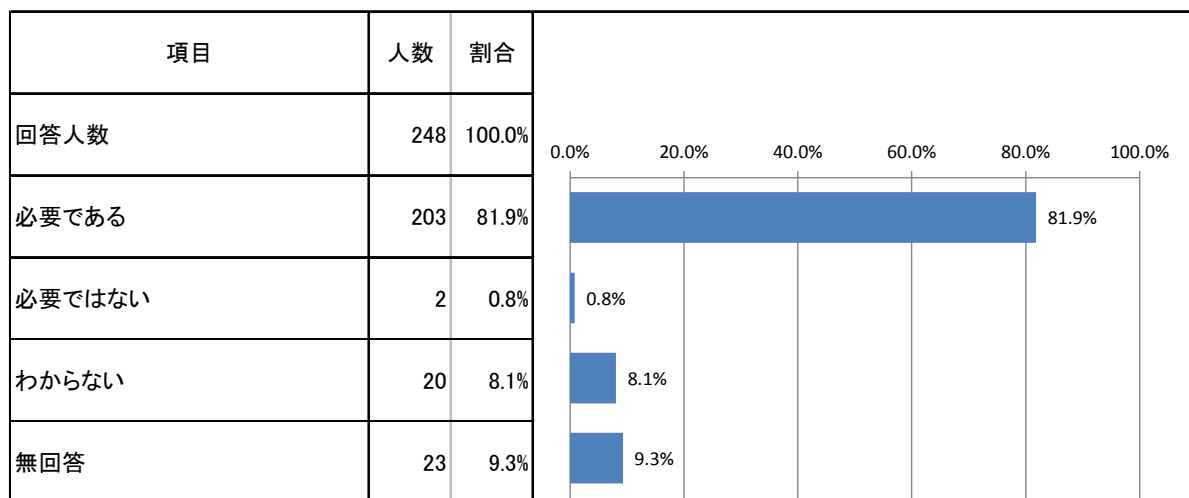
年齢別では、65歳～74歳の「知っている」が 88.9%で、75歳以上の 76.9%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	248	100.0%	131	100.0%	114	100.0%	3	100.0%	99	100.0%	143	100.0%	6	100.0%
知っている	201	81.0%	104	79.4%	95	83.3%	2	66.7%	88	88.9%	110	76.9%	3	50.0%
知らない	27	10.9%	12	9.2%	14	12.3%	1	33.3%	6	6.1%	19	13.3%	2	33.3%
無回答	20	8.1%	15	11.5%	5	4.4%	0	0.0%	5	5.1%	14	9.8%	1	16.7%

【高齢者】

問 66 現在、避難しなかった人（避難時に島外にいる人や逃げ遅れた人など）を町内会や行政で確認する仕組みはありません。把握できるようにしておくことが必要だと考えますか。（ひとつに○）

避難しなかった人を確認する仕組みの必要性については、「必要である」が 81.9%と最も多く、次いで「わからない」が 8.1%、「必要ではない」が 0.8%となっている。



【属性別特徴】

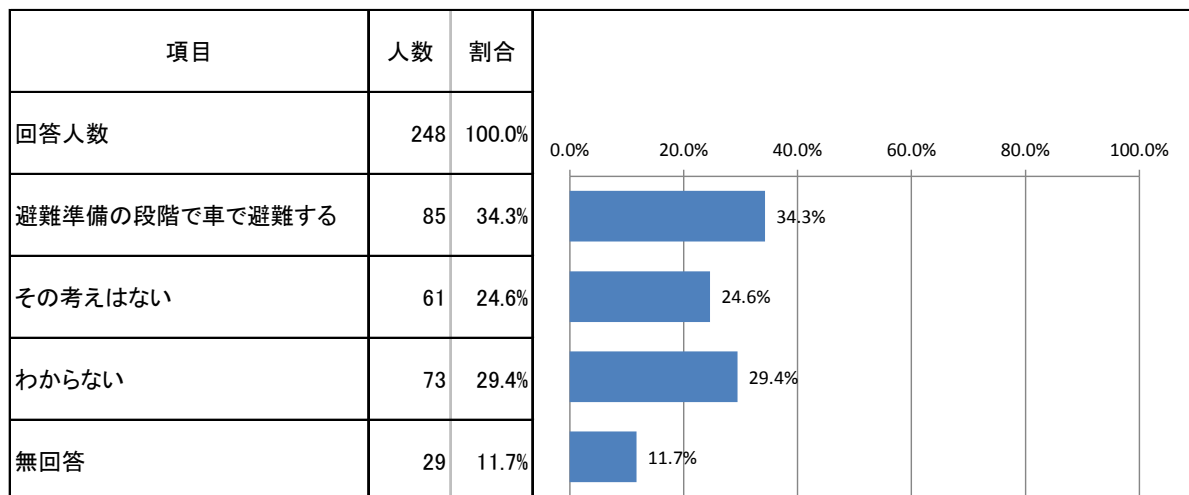
性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、65歳～74歳の「必要である」が 87.9%で、75歳以上の 77.6%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	248	100.0%	131	100.0%	114	100.0%	3	100.0%	99	100.0%	143	100.0%	6	100.0%
必要である	203	81.9%	105	80.2%	96	84.2%	2	66.7%	87	87.9%	111	77.6%	5	83.3%
必要ではない	2	0.8%	2	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.4%	0	0.0%
わからない	20	8.1%	8	6.1%	12	10.5%	0	0.0%	6	6.1%	14	9.8%	0	0.0%
無回答	23	9.3%	16	12.2%	6	5.3%	1	33.3%	6	6.1%	16	11.2%	1	16.7%

問 67 「避難勧告」が発令されたら、車は使わず船で避難することになりますが、その前の「避難準備」が発令された段階で、車などで島外に避難する考えがありますか。(ひとつに○)

「避難準備」発令時の車などでの島外避難については、「避難準備の段階で車で避難する」が 34.3%と最も多く、次いで「わからない」が 29.4%、「その考えはない」が 24.6%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、65歳～74歳の「避難準備の段階で車で避難する」が 37.4%で、75歳以上の 32.2%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	248	100.0%	131	100.0%	114	100.0%	3	100.0%	99	100.0%	143	100.0%	6	100.0%
避難準備の段階で車で避難する	85	34.3%	45	34.4%	39	34.2%	1	33.3%	37	37.4%	46	32.2%	2	33.3%
その考えはない	61	24.6%	30	22.9%	31	27.2%	0	0.0%	25	25.3%	36	25.2%	0	0.0%
わからない	73	29.4%	38	29.0%	34	29.8%	1	33.3%	30	30.3%	41	28.7%	2	33.3%
無回答	29	11.7%	18	13.7%	10	8.8%	1	33.3%	7	7.1%	20	14.0%	2	33.3%

